

科目	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
7 款 商 工 費	2,457,791,991	16,352,658	0	1,399,509,055	1,041,930,278
1 項 商 工 費	2,457,791,991	16,352,658	0	1,399,509,055	1,041,930,278
2 目 中小企業振興費 < 中小企業の振興 >	141,411,180	3,101,660	0	0	138,309,520

1 中小企業振興対策事業費 135,474,740 円 (産業政策課・商工業振興課)

[総括]

ものづくり・夢づくり支援事業においては、制度周知に努め、販路開拓への助成など競争力や販売力の強化に資する支援を行った。また、企業BCP（事業継続計画）策定事業においては、震災等緊急時に事業を早期復旧・継続するための計画の策定を企業に促すためのセミナーを行った。今後も地域のニーズや戦略を踏まえた新たな制度の構築・検討を行っていく。

[実績及び成果]

(1) 中小企業等国際規格等認証取得推進事業費補助金 0 円

補 助 金	平成 2 4 年度		平成 2 5 年度	
		7件	2,579,000円	0件

(2) 中小企業振興助成金 122,775,740 円

助 成 金	平成 2 4 年度		平成 2 5 年度	
		199件	130,344,010円	175件

(3) ものづくり・夢づくり支援事業費 12,599,000 円

(ア) 知的財産権取得事業費補助金 1,986,000 円

補 助 金	平成 2 4 年度		平成 2 5 年度	
		8件	1,161,000円	14件

(イ) 産学共同研究等支援事業費補助金 1,447,000 円

補 助 金	平成 2 4 年度		平成 2 5 年度	
		2件	499,000円	3件

(ウ) 販路開拓支援事業費補助金 6,377,000 円

補 助 金	平成 2 4 年度		平成 2 5 年度	
		38件	4,497,000円	45件

(エ) 創業者支援事業費補助金 2,789,000 円

補 助 金	平成 2 4 年度		平成 2 5 年度	
		18件	3,950,000円	12件

(4) 企業BCP策定支援事業費 100,000 円

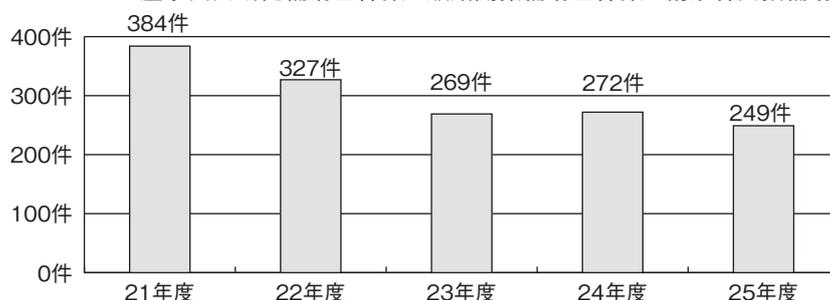
(ア) 企業BCP（事業継続計画）策定セミナーの開催 100,000 円

セミナー受講者数	平成 2 4 年度		平成 2 5 年度	
		—		2回

[指標]

指標名：中小企業振興助成金等交付件数

指標説明：振興助成金件数+国際規格等取得補助金件数+知的財産権取得補助金件数
+産学共同研究補助金件数+販路開拓補助金件数+創業者支援補助金件数



2 人材育成事業費

5,928,840 円（商工業振興課）

[総括]

「とよはしの匠」顕彰事業においては、優秀な技能・技術を持った若手職人を発掘するため「明日の匠」を創設したほか、「東三河職業訓練展」などへの作品出展や、小・中学生を対象とした体験講座「匠の技術を学ぼう」を開催した。また、「高校生技術アイデア賞」事業では、高校生の優れた作品・アイデアを表彰した。技能五輪開催事業においては、緊急雇用創出事業を活用し、平成 26 年度に開催される技能五輪あいち大会の PR ビデオを作製した。今後も次世代の技能人材の育成のため、地域の優れた技能者の活用を推進していく。

[実績及び成果]

- (1) 「とよはしの匠」顕彰事業費 600,008 円

被 顕 彰 者 数	平成 2 4 年度	平成 2 5 年度
	とよはしの匠 1名	とよはしの匠 3名 うち、明日の匠 1

- (2) 「高校生技術アイデア賞」事業費 691,172 円

応 募 件 数	平成 2 4 年度	平成 2 5 年度
	作品部門 25件 アイデア部門 595	作品部門 20件 アイデア部門 566

- (3) 地域技能者活用事業費 420,000 円

参 加 者 数	平成 2 4 年度	平成 2 5 年度
	10名	12名

- (4) エコカーチャンピオンシップ事業費補助金 1,116,000 円

補 助 金	平成 2 4 年度	平成 2 5 年度
	1,200,000円	1,116,000円

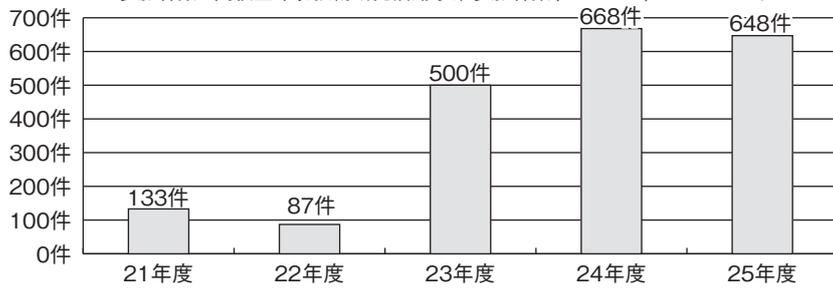
- (5) 技能五輪開催事業費 3,101,660 円

内 容	平成 2 4 年度	平成 2 5 年度
	—	技能五輪 PR ビデオの作製

[指 標]

指 標 名：人材育成事業参加件数

指標説明：「とよはしの匠」応募者数+「高校生技術アイデア賞」応募件数(H23～アイデア部門含む)+地域技能者活用事業参加者数+高校生環境技術研究活動事業参加者数(H22～23)+エコカーチャンピオンシップ参加チーム数



科目	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
3目 産 業 創 出 費 <産業の高度化と新規産業の創出>	97,317,924	0	0	1,216,500	96,101,424

1 サイエンス・クリエイト21計画推進事業費 97,317,924円 (産業政策課・商工業振興課)

[総 括]

中小企業技術者研修事業においては、新たに「経営革新計画策定講座」を開催するなど講座内容の見直しを図った。また、新たな産業創出に向けた研究費助成のほか、産業支援機能の強化の取組みを行った。今後も地域産業育成に向け、時代のニーズに沿った事業を検討・推進していく。

[実績及び成果]

(1) 中小企業技術者研修事業費 38,170,650円

区 分	平成24年度	平成25年度
内 容	エコアクション21認証取得支援講座、金属系材料基礎講座、海外進出のための製品安全国際認証入門講座始め18講座	溶接技術基礎講座、金属系材料基礎講座、経営革新計画策定講座始め18講座
受 講 者 数	延 126人	延 141人

(2) イノベーション創出等支援事業費補助金 36,878,454円

補 助 金	平成24年度	平成25年度
	32,354,478円	36,878,454円

(3) 地域産業活性化東三河協議会補助金 400,000円

補 助 金	平成24年度	平成25年度
	400,000円	400,000円

(4) 地域産業支援機能強化補助金 21,561,000円

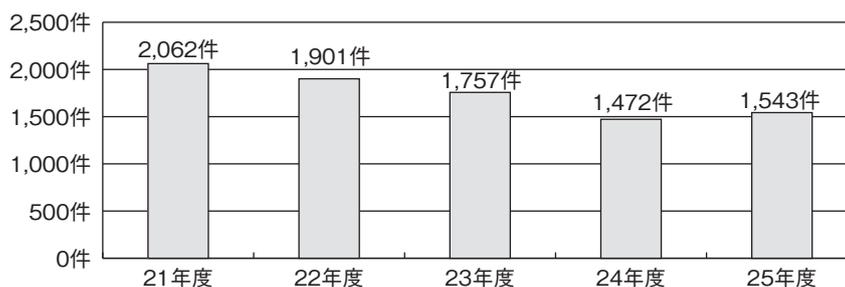
補 助 金	平成24年度	平成25年度
	22,393,000円	21,561,000円

(5) 太陽光発電事業普及促進調査事業費補助金 307,820円

補 助 金	平成24年度	平成25年度
	—	307,820円

[指 標]

指 標 名：豊橋サイエンスコア利用件数
 指標説明：技術相談件数+貸室利用件数+中小企業技術者研修受講者数



科目	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
4目 企業誘致費 〈円滑な企業活動の促進と企業誘致の推進〉	249,932,177	9,167,000	0	0	240,765,177

1 企業誘致推進事業費 249,932,177円 (産業政策課)

[総括]

関西、関東及び近隣市の優良企業に対し誘致活動を行い進出を促進するとともに、ワンストップサービスの強化を図り市内企業のニーズに対応している。さらに広域的な産業集積を活かした企業誘致を展開するため、東三河5市連携により戦略的に企業誘致に取り組むほか、国道23号名豊道路沿線に新たな産業用地を確保する必要がある。

[実績及び成果]

(1) 企業誘致活動事業費 5,111,677円

内 容		平成24年度		平成25年度	
企業誘致説明会	開催日	24.7.24		25.8.6	
	場 所	大阪市		大阪市	
	出席企業数	32社		36社	
立地企業情報交換会	開催日	24.9.26	25.1.30	25.10.4	25.12.13
	場 所	石巻地区	リサーチパーク	神野・御津2区	明海地区
	出席企業数	8社	18社	14社	17社
東三河5市企業誘致推進連絡会議	事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・産業展への出展 24.10.3~5 インテックス大阪 ・メッセナゴヤ出展 24.11.7~10 ポートメッセ名古屋 ・ものづくり博出展 24.11.30、12.1 豊橋市総合体育館 		<ul style="list-style-type: none"> ・メッセナゴヤ出展 25.11.13~16 ポートメッセ名古屋 ・企業連携懇談会(東京都) 26.2.7 	

(2) 企業立地促進奨励金 239,728,000円

奨 励 金	平成24年度		平成25年度	
		62件	387,888,000円	44件

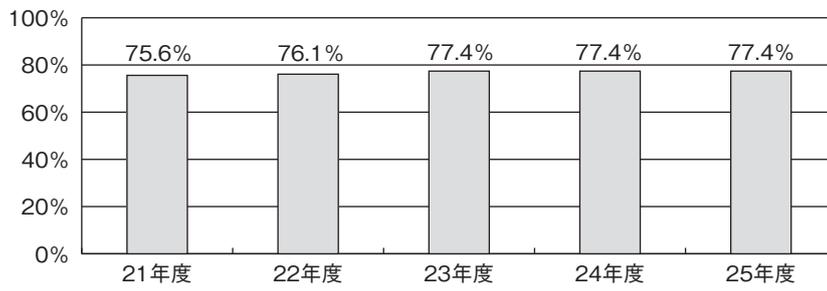
(3) 産業拠点形成事業費 5,092,500円

内 容	平成24年度		平成25年度	
		—		産業用地整備計画基礎資料の作成

[指 標]

指 標 名：事業所用地分譲率

指標説明：市内5か所の事業所用地全体の分譲率(面積)



科目	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
5目 商業振興費 ＜魅力ある商業集積の形成＞	45,422,922	1,276,000	0	0	44,146,922

1 商業振興対策事業費 10,250,530円 (商工業振興課)

[総括]

魅力ある商業地形成のため、商店街等が維持管理を行う街路灯等の電灯料に対して助成したほか、商業団体が実施する各種イベント、市内大学の学生が中心となって店舗を運営するサマーカレッジチャレンジショップ及び空き店舗活用事業に対する支援などを行った。今後も各種事業を実施することにより、商業等の活性化を促進していく。

[実績及び成果]

(1) 商業団体街路灯等電灯料補助金 4,948,530円

補 助 金	平成24年度		平成25年度	
		21団体	4,933,220円	21団体

(2) 商業団体共同事業補助金 3,712,000円

補 助 金	平成24年度		平成25年度	
		6団体	1,531,000円	7団体

(3) 商学連携促進事業補助金 172,000円

補 助 金	平成24年度		平成25年度	
		1団体	211,000円	1団体

(4) 商店街環境向上事業補助金 778,000円

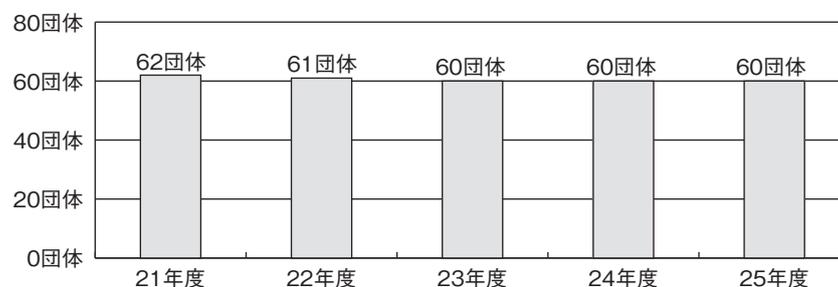
補 助 金	平成24年度		平成25年度	
		1団体	234,000円	3団体

(5) 空き店舗活用事業補助金 640,000円

補 助 金	平成24年度		平成25年度	
		—	—	1団体

[指 標]

指 標 名：商店街、発展会等数
 指標説明：法組織(商店街振興組合、商店街事業協同組合)数+任意組織(発展会等)数



2 まちなかにぎわい創出事業費 27,513,392 円（まちなか活性課）

[総括]

中心市街地活性化のため、冬のにぎわいを演出するイルミネーションを充実したほか、豊橋駅南口駅前広場におけるまちなかマルシェや歩行者天国の定期的な開催、中心市街地で実施する各種イベントに対する支援を行った。今後も商業者等様々な団体と連携・協力しながらまちなかのにぎわいを創出し、魅力ある中心市街地の形成に取り組んでいく。

[実績及び成果]

(1) まちなかにぎわい創出活動事業費 17,504,392 円

内 容	平成24年度	平成25年度
まちなかイルミネーション装飾の実施	点灯期間・日数 24.11.25～25.1.14 51日間	点灯期間・日数 25.11.17～26.1.13 58日間
	装飾電球数 15,000球	装飾電球数 43,000球
まちなかマルシェ等の実施	実施回数 12回	実施回数 15回
	来場者数 延 41,200人	来場者数 延 66,000人

(2) まちなか活性化推進協議会負担金 1,300,000 円

負 担 金	平成24年度	平成25年度
	800,000円	1,300,000円

(3) イルミネーションフェスティバル補助金 709,000 円

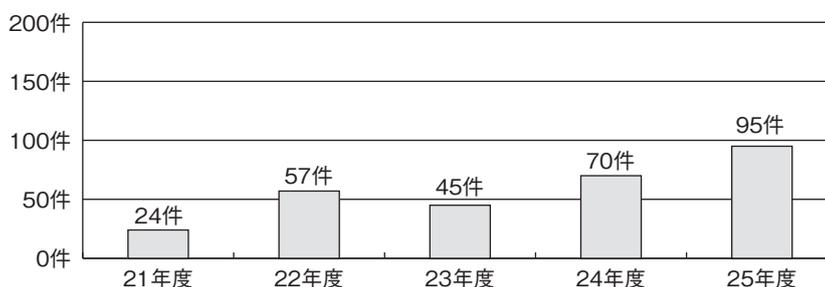
補 助 金	平成24年度	平成25年度
	1件 870,000円	1件 709,000円

(4) 歩行者天国実行委員会負担金 8,000,000 円

内 容	平成24年度	平成25年度
歩行者天国の実施	実施回数 7回	実施回数 9回
	来場者数 延 117,000人	来場者数 延 229,000人

[指標]

指標名：豊橋駅南口駅前広場利用件数
 指標説明：南口広場を利用した催事等の件数



3 TMO支援事業費

7,659,000円（まちなか活性課）

[総括]

中心市街地の活性化を図るため、株式会社豊橋まちなか活性化センター（TMO）が実施する空き店舗活用事業や共通駐車券事業等への支援を行った。また、公共交通機関の利用による来街を促進するため、おかえり切符事業への支援も行った。今後もまちなかのぎわいを創出し、魅力ある商業・サービス業を集積させるための取組みを支援していく。

[実績及び成果]

- (1) 商業団体共同事業補助金 190,000円

補助金	平成24年度		平成25年度	
		2件	146,000円	2件

- (2) 空き店舗活用事業補助金 5,894,000円

補助金	平成24年度		平成25年度	
		9件	6,598,000円	8件

- (3) 共通駐車券事業補助金 1,122,000円

補助金	平成24年度		平成25年度	
		1件	1,129,000円	1件

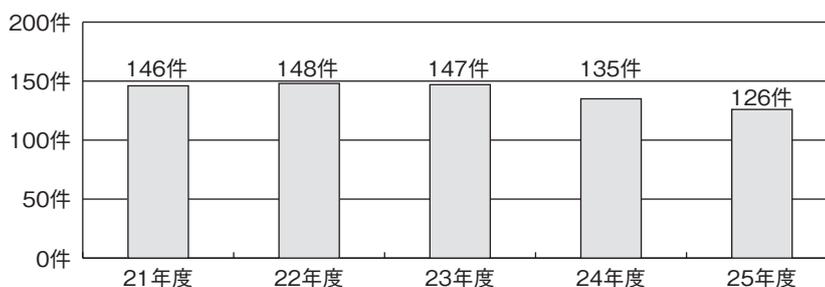
- (4) おかえり切符事業補助金 453,000円

補助金	平成24年度		平成25年度	
		1件	374,000円	1件

[指標]

指標名：共通駐車券取扱加盟店数

指標説明：〃



科目	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
6目 中小企業支援費 <意欲ある事業者への支援>	1,478,295,453	0	0	1,385,000,000	93,295,453

1 制度融資事業費 1,388,011,902 円 (商工業振興課)

[総括]

中小事業者に対する金融機関からの融資が停滞することを防ぎ、中小事業者が経営基盤を安定・強化できるように、小口事業資金融資や経営安定資金融資などの原資として預託を行った。今後も融資制度の利用促進を図っていく。

[実績及び成果]

[預託金合計 (商工組合中央金庫預託金を除く)]

区 分	平成24年度	平成25年度	比 較
預 託 額	1,305,000,000円	1,285,000,000円	△ 1.5%
融 資 目 標 額	5,511,000,000円以上	5,199,000,000円以上	—
融 資 実 績	件数	1,058件	1,086件
	金額	4,615,730,000円	4,498,570,000円
融 資 実 績 率	83.8%	86.5%	2.7ポイント

(1) 小口事業資金預託金 737,000,000 円

区 分	平成24年度	平成25年度	比 較
預 託 先	三菱東京UFJ銀行ほか14金融機関	三菱東京UFJ銀行ほか14金融機関	—
預 託 額	673,000,000円	737,000,000円	9.5%
融 資 目 標 額	2,019,000,000円以上	2,211,000,000円以上	—
融 資 実 績	件数	305件	297件
	金額	2,071,040,000円	1,923,670,000円
融 資 実 績 率	102.6%	87.0%	△15.6ポイント

(2) 経営安定資金預託金 134,000,000 円

区 分	平成24年度	平成25年度	比 較
預 託 先	三菱東京UFJ銀行ほか14金融機関	三菱東京UFJ銀行ほか14金融機関	—
預 託 額	134,000,000円	134,000,000円	0.0%
融 資 目 標 額	402,000,000円以上	402,000,000円以上	—
融 資 実 績	件数	33件	26件
	金額	260,900,000円	203,450,000円
融 資 実 績 率	64.9%	50.6%	△14.3ポイント

(3) 小規模企業等振興資金預託金 320,000,000 円

区 分	平成24年度	平成25年度	比 較
預 託 先	三菱東京UFJ銀行ほか15金融機関	三菱東京UFJ銀行ほか15金融機関	—
預 託 額	380,000,000円	320,000,000円	△15.8%
融 資 目 標 額	2,736,000,000円以上	2,304,000,000円以上	—
融 資 実 績	件数	667件	690件
	金額	2,030,310,000円	2,110,490,000円
融 資 実 績 率	74.2%	91.6%	17.4ポイント

(4) 中心市街地商業活性化資金預託金 19,000,000 円

区 分		平成24年度	平成25年度	比 較
預 託 先		三菱東京UFJ銀行ほか12金融機関	三菱東京UFJ銀行ほか12金融機関	—
預 託 額		13,000,000円	19,000,000円	46.2%
融 資 目 標 額		39,000,000円以上	57,000,000円以上	—
融 資 実 績	件数	9件	7件	△22.2
	金額	80,100,000円	49,400,000円	△38.3
融 資 実 績 率		205.4%	86.7%	△118.7ポイント

(5) 創業支援資金預託金 48,000,000 円

区 分		平成24年度	平成25年度	比 較
預 託 先		豊橋信用金庫ほか5金融機関	豊橋信用金庫ほか5金融機関	—
預 託 額		70,000,000円	48,000,000円	△31.4%
融 資 目 標 額		210,000,000円以上	144,000,000円以上	—
融 資 実 績	件数	35件	49件	40.0
	金額	136,030,000円	159,580,000円	17.3
融 資 実 績 率		64.8%	110.8%	46.0ポイント

(6) 中小企業団体共同事業資金預託金 15,000,000 円

区 分		平成24年度	平成25年度	比 較
預 託 先		十六銀行ほか6金融機関	十六銀行ほか6金融機関	—
預 託 額		20,000,000円	15,000,000円	△25.0%
融 資 目 標 額		60,000,000円以上	45,000,000円以上	—
融 資 実 績	件数	5件	4件	△20.0
	金額	28,600,000円	23,570,000円	△17.6
融 資 実 績 率		47.7%	52.4%	4.7ポイント

(7) 小規模事業資金預託金 12,000,000 円

区 分		平成24年度	平成25年度	比 較
預 託 先		三菱東京UFJ銀行ほか14金融機関	三菱東京UFJ銀行ほか11金融機関	—
預 託 額		15,000,000円	12,000,000円	△20.0%
融 資 目 標 額		45,000,000円以上	36,000,000円以上	—
融 資 実 績	件数	4件	13件	3.3倍
	金額	8,750,000円	28,410,000円	3.2
融 資 実 績 率		19.4%	78.9%	59.5ポイント

(8) 商工組合中央金庫預託金 100,000,000 円

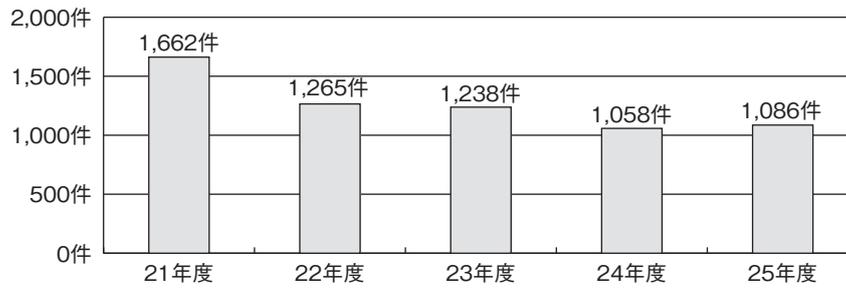
区 分		平成24年度	平成25年度	比 較
預 託 先		商工組合中央金庫豊橋支店	商工組合中央金庫豊橋支店	—
預 託 額		150,000,000円	100,000,000円	△33.3%
融 資 目 標 額		制限なし	制限なし	—
融 資 実 績	件数	1,342件	1,176件	△12.4
	金額	47,305,195,000円	32,244,016,000円	△31.8

(9) 愛知県信用保証協会損失補償金 3,011,902 円

補 償 金	平成 2 4 年度		平成 2 5 年度	
	6件	2,590,921円	5件	3,011,902円

[指 標]

指 標 名：融資件数
指標説明：全制度融資(商工組合中央金庫預託金分を除く)の融資件数



科目	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
7日 観 光 費 <観光資源の魅力づくり>	82,984,679	0	0	3,055	82,981,624

1 まつり・イベント支援事業費 71,660,148 円 (観光振興課)

[総括]

多くの人々を集めるとともに、交流人口の拡大によって観光振興や地域の活性化を図るため、豊橋まつり、春まつり、花しょうぶまつりなどの各種まつり・イベントの開催を支援した。今後もイベント等の魅力向上に努めながら、地域の活性化につながるよう一層の充実を図っていく。

[実績及び成果]

(1) まつり開催費補助金 9,660,148 円

行 事 内 容			平成24年度	平成25年度
春まつり	さくらまつり	期 間	24.4.1~4.10 (13日間) 25.3.29~3.31	25.4.1~4.11 (19日間) 26.3.24~3.31
		場 所	向山緑地ほか	向山緑地ほか
		来場者数	約43,000人	約30,000人
	つつじまつり	期 間	24.4.20~5.6 (17日間)	25.4.26~5.9 (14日間)
		場 所	向山緑地内向山大池周辺	向山緑地内向山大池周辺
		来場者数	約2,500人	約2,500人
	うめまつり	期 間	25.2.2~3.17 (44日間)	26.2.1~3.16 (44日間)
		場 所	向山緑地内梅林園	向山緑地内梅林園
		来場者数	約42,000人	約42,000人
		補 助 金	5,758,900円	5,960,148円
花しょうぶまつり	期 間	24.5.23~6.13 (22日間)	25.5.27~6.17 (22日間)	
	場 所	賀茂しょうぶ園	賀茂しょうぶ園	
	来場者数	約194,000人	約204,000人	
	補 助 金	3,700,000円	3,700,000円	

(2) 豊橋まつり開催費補助金 48,000,000 円

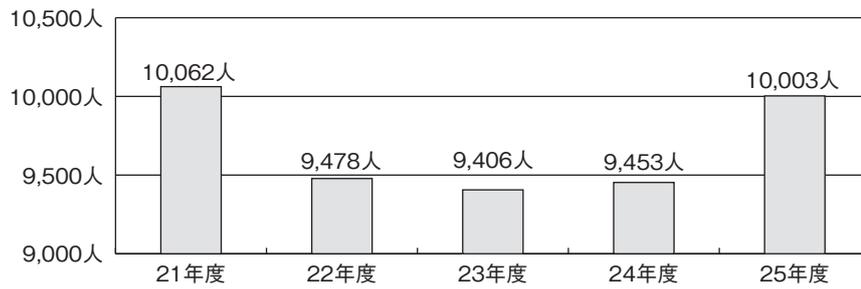
区 分	平成24年度	平成25年度
開 催 日	24.10.20~21	25.10.19~20
会 場 数	まちなかエリア・豊橋公園エリア 10会場	まちなかエリア・豊橋公園エリア 11会場
行 事 数	33行事	34行事
総 人 出 数	約550,000人	約330,000人
総 参 加 団 体 数	約550団体	約820団体
補 助 金	48,000,000円	48,000,000円

(3) 炎の祭典開催費補助金 14,000,000 円

区 分	平成 2 4 年度	平成 2 5 年度
開 催 日	24.9.8	25.9.14
場 所	豊橋球場及びその周辺	豊橋球場及びその周辺
来 場 者 数	約55,000人	約56,000人
補 助 金	15,000,000円	14,000,000円

[指 標]

指 標 名：豊橋まつり総おどり参加者数
 指標説明： /



科目	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
8目 観光情報発信費 ＜ 情 報 の 発 信 ＞	76,716,035	2,807,998	0	13,289,500	60,618,537

1 産業プロモーション推進事業費 34,560,051 円 (産業政策課・観光振興課)

[総括]

本市の特産品や観光資源を活用したプロモーションを首都圏で実施することにより、認知度及びイメージの向上を図っている。平成25年度は銀座駅での物産展や横浜や豊洲での手筒花火放揚、東三河の産業をPRするため豊橋駅東西自由連絡通路に展示ブースを設置する等、新たな場所でのプロモーション活動に努めた。今後も定期的・定期的に実施するとともに、イベント特性を踏まえ、プロモーション要件を絞りながら実施していく必要がある。

[実績及び成果]

(1) 産業プロモーション推進事業費 34,560,051 円

(ア) 推進活動費 18,233,507 円

産業プロモーション 実 施 回 数	平成24年度		平成25年度	
	・物産展等開催		・物産展等開催	
	東京交通会館	15回	東京交通会館	17回
	有明コロシアム	1	銀座駅	5
	日本橋プラザビル	1	大山商店街	1
	大山商店街	1	・物産展等開催及び手筒花火放揚	
	愛・地球博記念公園	1	ららぽーと豊洲	1
	・物産展等開催及び手筒花火放揚		伊勢神宮 神嘗奉祝祭	1
	ららぽーと豊洲	1	横浜赤レンガ倉庫	1
	・その他	7	・その他	9

(イ) ご当地グルメ普及促進事業補助金 1,000,000 円

内 容	平成24年度	平成25年度
		「豊橋カレーうどん」を普及啓発するPR活動の実施

(ウ) 豊橋産農産物首都圏販売事業補助金 37,046 円

補 助 金	平成24年度	平成25年度
		24,882円

(エ) インバウンド調査研究事業費 (緊急雇用創出事業) 1,999,998 円

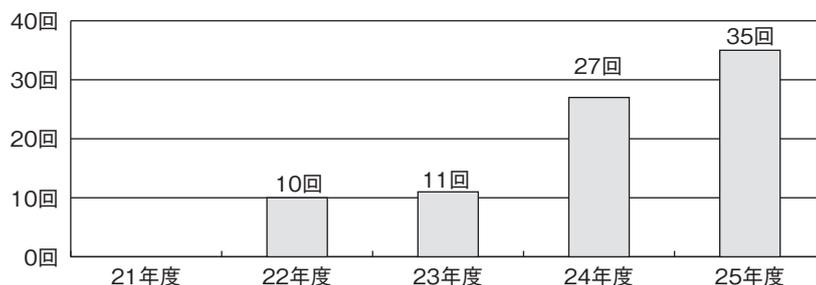
内 容	平成24年度	平成25年度
		—

(オ) 豊橋駅東西自由連絡通路展示物設置事業費 13,289,500 円

内 容	平成24年度	平成25年度
		—

[指 標]

指 標 名：産業プロモーション実施回数
 指標説明：物産展、手筒花火放揚などのP R活動回数



2 観光宣伝事業費 16,255,984 円（観光振興課）

[総 括]

本市の魅力ある観光資源・施設への集客を促すため、雑誌・新聞などによる情報発信や情報プラザを利用したP R活動を行った。また、平成25年11月に豊川市で開催された「B-1グランプリ in 豊川」の来場者及び出展関係者等に対して、豊川会場や豊橋駅でP R活動を行った。今後も国内外の人々が豊橋に興味を持ち、訪れたいくなるような効果的な情報発信、P R活動に努めていく。

[実績及び成果]

(1) 観光P R活動推進事業費 8,520,098 円

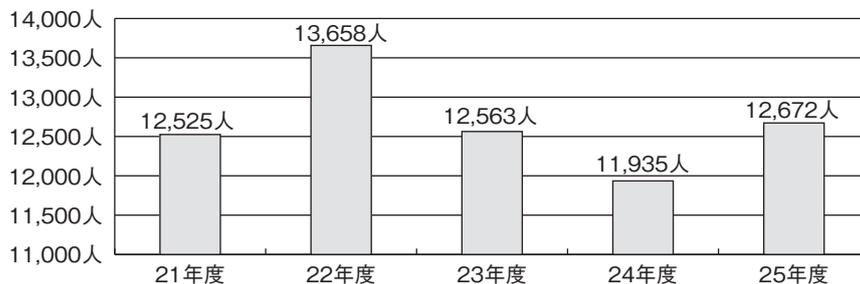
豊橋市への来訪者数	平成24年度	平成25年度	比 較
	延 2,112,744人	延 1,937,357人	△ 8.3%

(2) 情報プラザ運営事業費 7,735,886 円

案 内 者 数	平成24年度	平成25年度	比 較
	延 11,935人	延 12,672人	6.2%

[指 標]

指 標 名：情報プラザの案内者数
 指標説明：〃



科目	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
8 款 土 木 費	15,749,152,020	2,613,089,893	2,443,600,000	878,974,065	9,813,488,062
1 項 道 路 橋 梁 費	3,900,278,626	784,740,108	908,100,000	277,195,927	1,930,242,591
1 目 道 路 橋 梁 総 務 費	739,235,659	0	0	157,689,500	581,546,159

1 道水路地理情報システム開発事業費 22,000,000 円 (土木管理課)

[総括]

建設部における道路・水路に関する情報をデジタル図面で共有し、必要な情報を正確かつ迅速に提供するため「道水路地理情報システム」を開発した。25年度は実施計画に基づきGIS主題データ作成、運用手引書作成、システムテストを行い、システム開発事業を完了した。

今後は、関係職員を中心に平成26年10月を目標に操作・活用マニュアルを整備し、利用しやすい環境を構築するとともに、同システムの活用方法を創意工夫し、事務効率化に向けた情報の共有を図っていく。

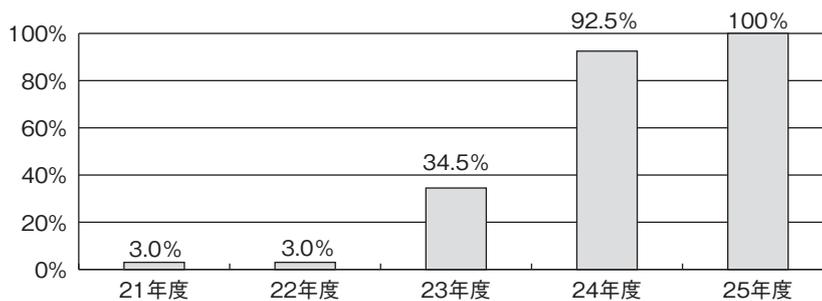
[実績及び成果]

(1) 道水路地理情報システム開発事業費 22,000,000 円

区 分	平成24年度	平成25年度
内 容	データ作成 認定及び認定外路線図 道路台帳現況平面図 道路台帳図 施設台帳作成 GIS主題データ作成	GIS主題データ作成 運用手引書作成 システムテスト

[指 標]

指 標 名：道水路地理情報システム開発事業費進捗率
 指標説明：累積直接事業費／全体累積事業費(平成21年度～25年度)



科目	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
2目 広域幹線道路整備費 ＜広域幹線道路の整備＞	2,836,967	0	0	0	2,836,967

1 幹線道路建設促進対策事業費 2,836,967円 (道路建設課)

[総括]

広域幹線道路の整備を促進するため、東三河縦貫道路建設促進期成同盟会をはじめとする各種協議会を運営するとともに、本市が加盟する他の協議会においても、国・県に対する要望活動等を積極的に行った。今後も関係自治体や経済界との連携をより一層強化して、地域と一体となって事業の円滑な推進を図る。

[実績及び成果]

(1) 幹線道路建設促進対策事務費 2,641,669円

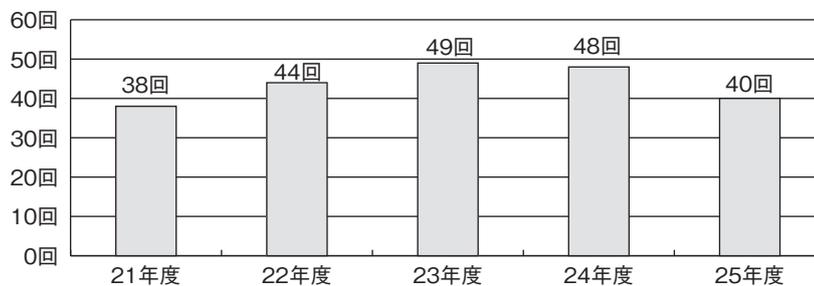
内 容	平成24年度	平成25年度
東三河縦貫道路建設促進期成同盟会	総会・要望活動・研修会の実施	総会・要望活動・研修会の実施
名豊道路建設推進協議会	総会・要望活動の実施	総会・要望活動の実施
その他本市が加盟する協議会	総会・意見交換会・要望活動等への参加	総会・意見交換会・要望活動等への参加

(2) 国道23号豊橋・豊橋東バイパス建設促進協議会補助金 195,298円

内 容	平成24年度	平成25年度
補 助 金	270,458円	195,298円

[指 標]

指 標 名：各種協議会としての活動回数
 指標説明：〃



科目	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
3目 幹線道路整備費 < 幹線道路の整備 >	782,014,542	410,965,000	322,200,000	12,075,714	36,773,828

1 幹線市道整備事業費 431,346,227 円 (道路建設課)

[総括]

西幸町・高田町10号線の整備が完了し、大岩町・小松原町55号線については事業進捗を図り、道路交通の円滑化や交通安全確保のため、国庫補助事業等を活用して幹線道路の整備を進めた。今後も国庫補助金等の財源確保に努め、事業を推進していく。

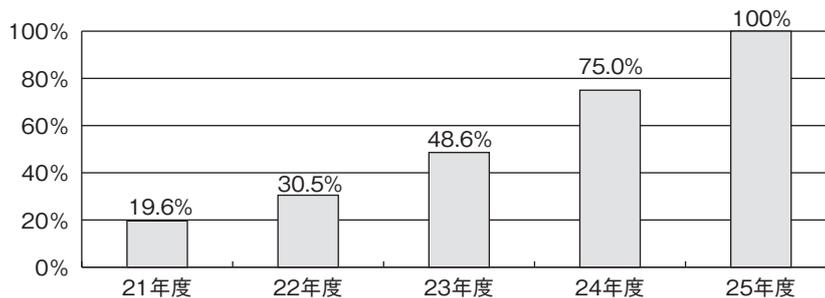
[実績及び成果]

- (1) 西幸町・高田町10号線整備事業費 261,932,405 円
(国庫補助事業 246,146,000 円 市単独事業 15,786,405 円)

内 容	平成24年度	平成25年度
道 路 改 良 (第 2 工 区)	延 長 133m 用 地 1,978.93㎡ 補 償 建物等	延 長 395m 用 地 427.69㎡ 補 償 建物等

[指 標]

指 標 名：西幸町・高田町10号線整備事業進捗率(第2工区)
指 標 説 明：累積直接事業費／全体直接事業費 (平成20年度～25年度)

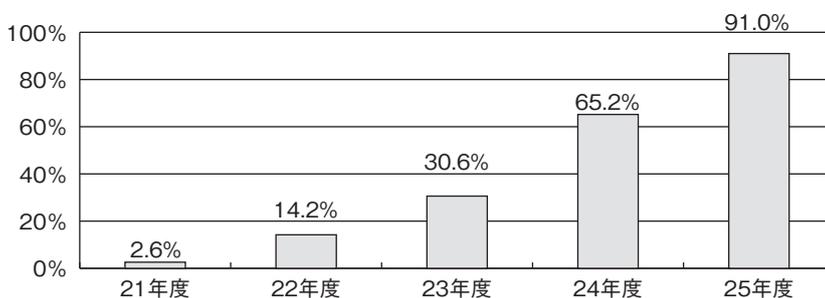


- (2) 大岩町・小松原町55号線整備事業費 166,998,822 円
(国庫補助事業 152,099,000 円 市単独事業 14,899,822 円)

内 容	平成24年度	平成25年度
道 路 改 良 (第 2 工 区)	延 長 35m 用 地 2,950.88㎡ 補 償 建物等	延 長 300m 用 地 460.82㎡ 補 償 建物等

[指 標]

指 標 名：大岩町・小松原町55号線整備事業進捗率(第2工区)
 指標説明：累積直接事業費／全体直接事業費(平成21年度～26年度)



2 都市計画道路整備事業費 350,238,476 円 (道路建設課)

[総 括]

都市における交通環境の向上と景観形成や防災効果向上を目的とした都市計画道路弥生町線の整備を完了した。

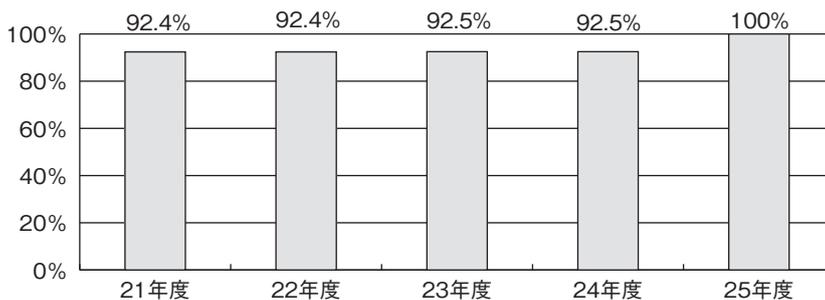
[実績及び成果]

- (1) 弥生町線整備事業費 350,238,476 円
 (国庫補助事業費 348,963,637 円 市単独事業 1,274,839 円)

内 容	平成24年度	平成25年度
道 路 改 良	取得用地登記業務等	延 長 52m 用 地 464.71㎡ 補 償 建物等

[指 標]

指 標 名：弥生町線整備事業進捗率
 指標説明：累積直接事業費／全体直接事業費(平成4年度～25年度)



科目	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
4目 交通環境保全費 <安全で快適な交通環境の保全>	1,833,270,680	286,471,608	523,200,000	106,430,713	917,168,359

1 自由連絡通路等管理事業費 179,174,221 円 (土木管理課)

[総括]

豊橋駅・二川駅及びその駅周辺施設の利用者が安全・快適に利用できるよう、自由連絡通路等を維持管理した。今後も、施設の適正な維持管理を行い、快適な環境づくりに努める。

[実績及び成果]

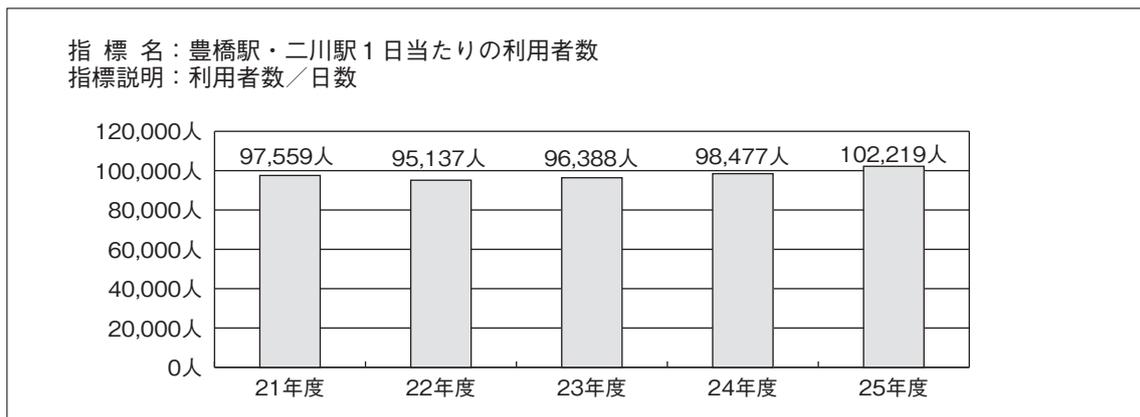
(1) 豊橋駅東西自由連絡通路等管理事業費 162,513,749 円

1日当たりの利用者数	平成24年度	平成25年度	比較
		93,244人	96,844人

(2) 二川駅南北自由連絡通路等管理事業費 16,660,472 円

1日当たりの利用者数	平成24年度	平成25年度	比較
		5,233人	5,375人

[指標]



2 自転車等駐車場管理運営事業費 96,705,789 円 (土木管理課)

[総括]

豊橋駅及び二川駅周辺において、安心して自転車等を預けられる施設として自転車等駐車場を指定管理者制度を活用し運営及び維持管理を行った。豊橋駅東口自転車等駐車場では、歩行者天国開催日に合せ無料開放を行い、まちなかの賑わいの創出に寄与するとともに自転車等駐車場の利用促進を図った。

[実績及び成果]

(1) 豊橋駅東口自転車等駐車場管理運営事業費 収容台数 4,200 台 63,248,615 円

区 分		平成24年度	平成25年度	比較
1日平均利用台数		2,827台	2,872台	1.6%
自 転 車	定期	2,235	2,265	1.3
	一時	303	320	5.6
ミニバイク	定期	239	239	0.0
	一時	50	48	△ 4.0

(2) 豊橋駅西口自転車等駐車場管理運営事業費 収容台数 1,300台 23,612,654円

区 分		平成24年度	平成25年度	比 較
1日平均利用台数		1,016台	1,021台	0.5%
自 転 車	定期	772	787	1.9
	一時	145	138	△ 4.8
ミニバイク	定期	86	83	△ 3.5
	一時	13	13	0.0

(3) 二川駅南口自転車等駐車場管理運営事業費 9,844,520円

(ア) 自転車・ミニバイク 収容台数 370台

区 分		平成24年度	平成25年度	比 較
1日平均利用台数		480台	477台	△ 0.6%
自 転 車	定期	318	322	1.3
	一時	80	83	3.8
ミニバイク	定期	54	58	7.4
	一時	28	14	△50.0

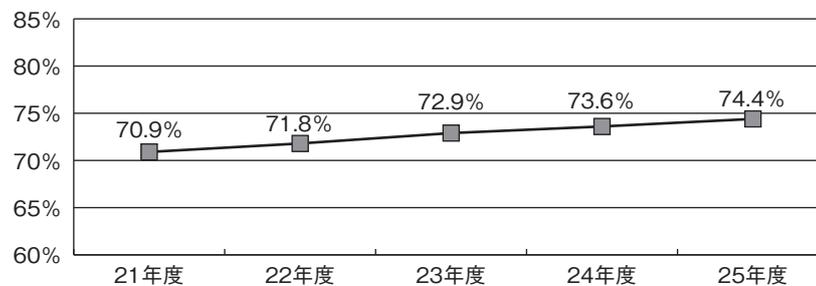
(イ) 自動車 収容台数 10台

区 分	平成24年度	平成25年度	比 較
1日平均利用台数	12台	12台	0.0%

[指 標]

指 標 名：自転車等駐車場稼働率

指標説明：豊橋駅東口、西口及び二川駅南口の1日平均利用台数／収容台数



3 道路施設等維持管理事業費 374,011,520 円（道路維持課）

[総括]

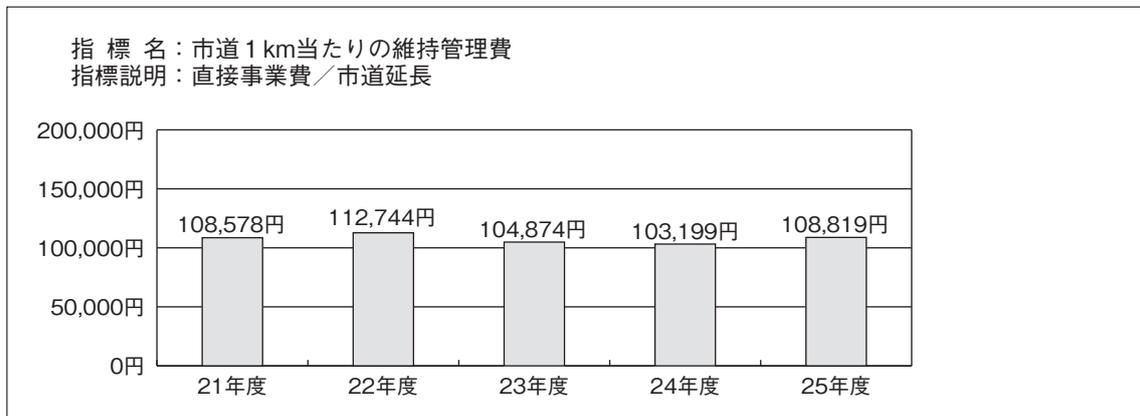
道路及び道路付属物の修繕・清掃・舗装等の維持管理を行い、生活道路を通行に支障のない状態に保った。今後も修繕等の迅速な対応に努め、道路の適正な維持管理を行う。

[実績及び成果]

- (1) 道路施設等維持管理事業費 374,011,520 円
 (国庫補助事業 4,977,000 円 市単独事業 369,034,520 円)

区 分	平成 2 4 年度	平成 2 5 年度
道 路 清 掃	138路線 延長 554.5km	133路線 延長 544.2km
道 路 側 溝 清 掃	83か所 〃 10,080m	95か所 〃 10,121m
舗 装 道 路 補 修	くぼみ補修工・舗装復旧工等	くぼみ補修工・舗装復旧工等
道 路 修 繕	市内一円、側溝修繕等	市内一円、側溝修繕等
道路ストック点検調査	—	路面性状調査 延長 58km

[指 標]



4 道路等維持改良事業費 264,132,750 円（道路維持課）

[総括]

道路側溝を計画的に整備することにより排水不良の軽減を図り、また、道路改良を実施して安全で快適な通行環境を確保した。今後も地域住民の要望を把握し必要性等を考慮しながら、事業効果を高めていく。

[実績及び成果]

- (1) 路面排水整備工事費 256,923,450 円
 (国庫補助事業 17,223,150 円 市単独事業 239,700,300 円)

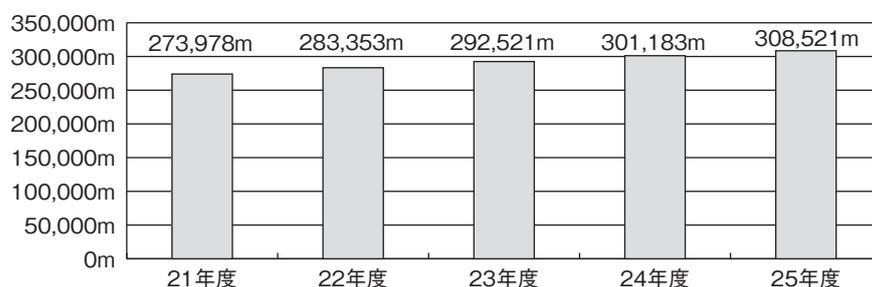
区 分	平成 2 4 年度	平成 2 5 年度
路 面 排 水	市内一円 延長 8,238m	市内一円 延長 7,015m
	市街地 〃 292 雨水浸透型側溝等設置	市街地 〃 226 雨水浸透型側溝等設置

- (2) 道路維持改良工事費 7,209,300 円

区 分	平成 2 4 年度	平成 2 5 年度
道 路 維 持 改 良	1 件 延長 132m	1 件 延長 97m

[指 標]

指 標 名：道路等維持改良工事完了総延長
 指標説明：路面排水工事+道路維持改良工事完了総延長



5 道路舗装事業費 581,094,150 円 (道路維持課)

[総 括]

未舗装区間の解消を図るとともに、既設の舗装道路についても、老朽化の程度、交通安全対策上の観点などから現場調査を実施し、順次改良・修繕を行った。今後も安全性や緊急性などを精査し、安全で快適な生活道路を整備していく。

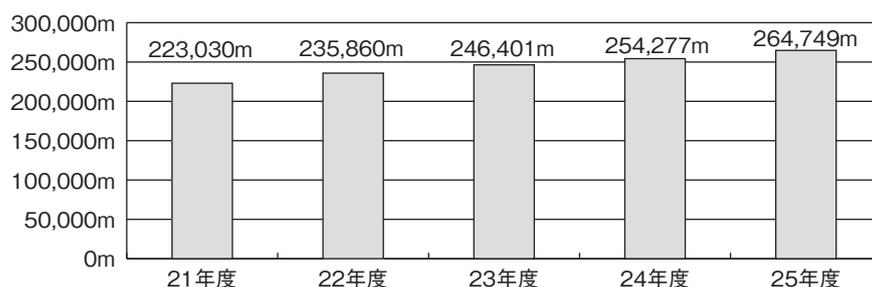
[実績及び成果]

(1) 道路舗装事業費 581,094,150 円

内 容	平成24年度		平成25年度	
	延長	面積	延長	面積
舗 装 新 設	1,341m	3,030㎡	1,172m	2,939㎡
舗 装 改 良	7,876	46,690	10,472	62,770
舗 装 修 繕		26,840		24,860

[指 標]

指 標 名：舗装改良工事総延長(平成13年度以降)
 指標説明：〃



6 橋梁整備事業費 232,958,250 円（道路建設課）

[総括]

平成 23 年度に策定した長寿命化修繕計画に基づき、計画的に修繕を行った。また、単独橋梁整備事業は予定通り事業が進捗できた。今後も事業推進に向けて国庫補助金等の財源確保に努め、事業を推進していく。道路防災事業のうち緊急輸送道路の液状化対策については、地質調査等の基礎調査及び基本設計を行った。

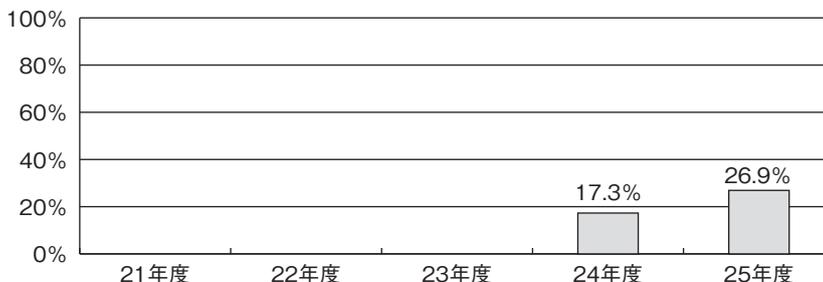
[実績及び成果]

- (1) 橋梁長寿命化事業費 192,966,900 円
 (国庫補助事業 180,500,000 円 市単独事業 12,466,900 円)

内 容	平成 2 4 年度	平成 2 5 年度
改 築 補 修	新川橋 下狭間橋 東橋始め41橋	上市南橋 狭間橋 吉田橋 橋之本橋始め21橋

[指 標]

指 標 名：構造物(橋梁)保全率
 指標説明：予防保全済橋梁数／長寿命化修繕計画対象橋梁数(平成24年度～28年度)



- (2) 道路防災事業費 12,400,500 円
 (市単独事業 12,400,500 円)

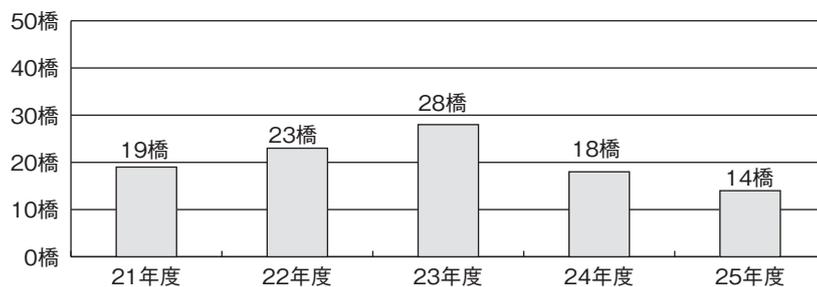
内 容	平成 2 4 年度	平成 2 5 年度
調 査 設 計	—	液状化対策基本設計

- (3) 単独橋梁整備事業費 27,590,850 円
 (市単独事業 27,590,850 円)

内 容	平成 2 4 年度	平成 2 5 年度
橋 梁 設 計 調 査 等 修 繕	上市南橋始め 14 橋 豊清 1 号橋始め 18 橋	— 神石橋始め 14 橋

[指 標]

指 標 名：単独橋梁整備数
 指標説明：〃



7 道路環境整備事業費 11,186,700 円（道路維持課）

[総 括]

歩道修繕を行い、街路樹の根上がりによる段差の解消を図った。今後も歩きにくい歩道の改善に努める。

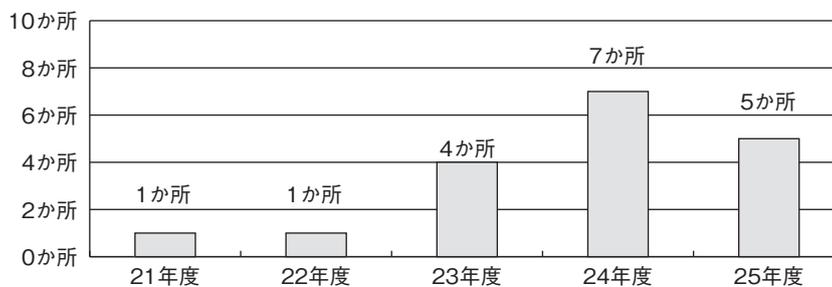
[実績及び成果]

(1) 人にやさしい道づくり事業費 11,186,700 円

内 容	平成 2 4 年度	平成 2 5 年度
	7 か所	5 か所

[指 標]

指 標 名：人にやさしい道づくり工事(歩道修繕)か所数
 指標説明：〃



科目	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
5目 交通安全施設等整備費 <交通安全施設などの整備>	542,920,778	87,303,500	62,700,000	1,000,000	391,917,278

1 交通安全施設整備事業費 174,977,511 円 (道路建設課)

[総括]

石巻西川町・石巻中山町1号線はじめ5路線において、自転車歩行者道及び歩道設置の適切な道路の安全確保に努めた。また、事故危険箇所対策及び単独交通安全施設整備事業において、それぞれ1か所の交差点改良を行った。今後も道路状況や地元要望等を検討し、国庫補助金等の財源確保に努め、事業を推進していく。

[実績及び成果]

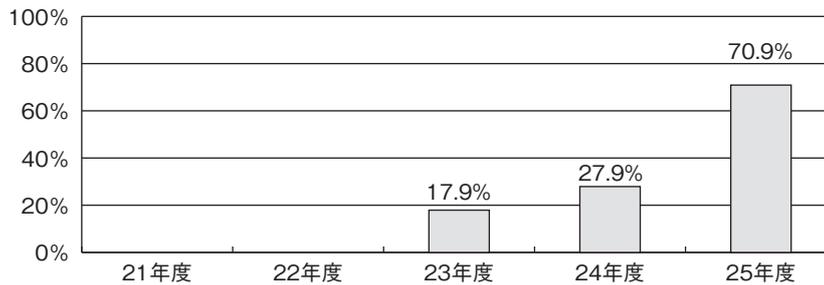
(1) 石巻西川町・石巻中山町1号線自転車道等設置事業費 106,281,067 円

(国庫補助事業 102,625,000 円 市単独事業 3,656,067 円)

内 容	平成24年度	平成25年度
自転車道等設置	延長 52m 用地 167.18㎡ 補償 建物等	延長 340m 用地 778.61㎡ 補償 建物等

[指標]

指標名：石巻西川町・石巻中山町1号線自転車道等設置事業進捗率
指標説明：累積直接事業費／全体直接事業費 (平成23年度～27年度)



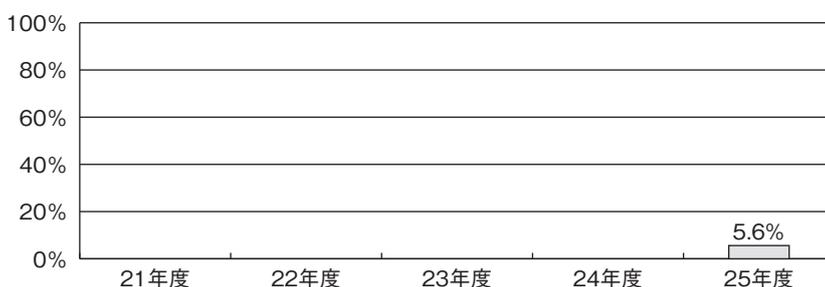
(2) 飯村町・大岩町47号線ほか自転車道等設置事業費 2,365,733 円

(国庫補助事業 700,000 円 市単独事業 1,665,733 円)

内 容	平成24年度	平成25年度
自転車道等設置	— —	用地 3㎡ 補償 立木等

[指 標]

指 標 名：飯村町・大岩町47号線ほか自転車道等設置事業進捗率
 指標説明：累積直接事業費／全体直接事業費（平成25年度～28年度）

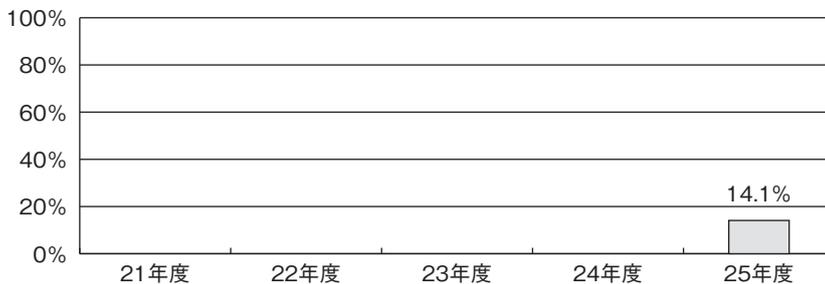


- (3) 植田町・大清水町 103 号線歩道設置事業費 16,993,476 円
 (国庫補助事業 15,460,000 円 市単独事業 1,533,476 円)

内 容	平成 2 4 年度	平成 2 5 年度
歩 道 設 置	—	用 地 395.51㎡ 補 償 工作物等

[指 標]

指 標 名：植田町・大清水町103号線歩道設置事業進捗率
 指標説明：累積直接事業費／全体直接事業費（平成25年度～28年度）

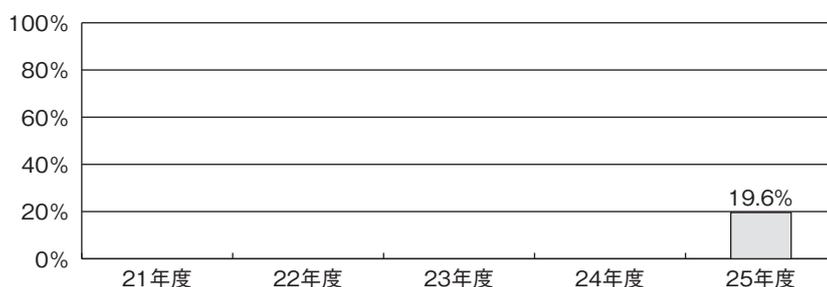


- (4) 二川町・大岩町 37 号線歩道設置事業費 1,635,375 円
 (市単独事業 1,635,375 円)

内 容	平成 2 4 年度	平成 2 5 年度
歩 道 設 置	—	土地評価委託

[指 標]

指 標 名：二川町・大岩町37号線歩道設置事業進捗率
 指標説明：累積直接事業費／全体直接事業費（平成25年度～27年度）

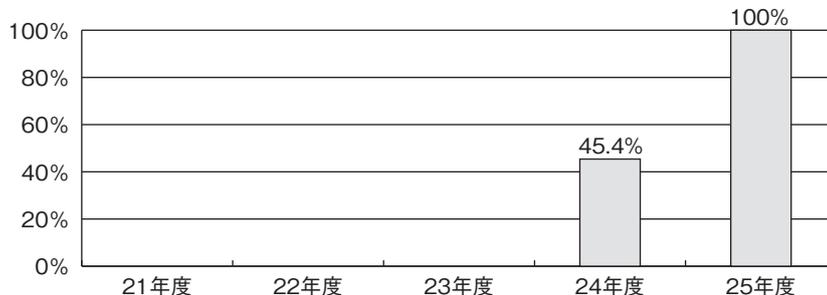


- (5) 雲谷町 97 号線歩道設置事業費 31,422,660 円
 (県費補助事業 31,422,660 円)

内 容	平成 2 4 年度	平成 2 5 年度
歩 道 設 置	延 長 90m — —	延 長 120m 用 地 30.85㎡ 補 償 立木等

[指 標]

指 標 名：雲谷町97号線歩道設置事業進捗率
 指標説明：累積直接事業費／全体直接事業費（平成24年度～25年度）

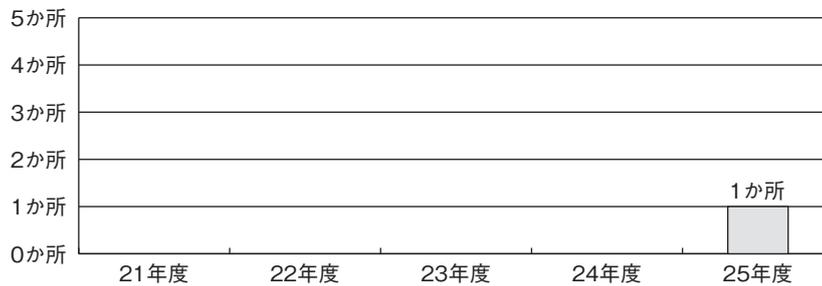


- (6) 事故危険箇所対策事業費 2,625,000 円
 (国庫補助事業 2,625,000 円)

内 容	平成 2 4 年度	平成 2 5 年度
カ ラ ー 標 示 等	—	1 か所

[指 標]

指 標 名：事故危険箇所対策か所数
 指標説明：〃 (平成25年度～28年度)

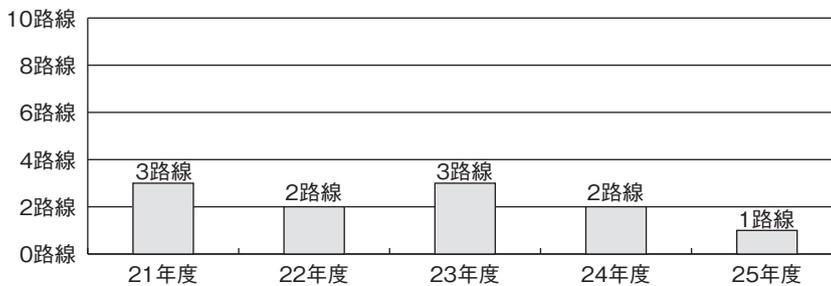


(7) 単独交通安全施設整備事業費 13,654,200 円
 (市単独事業 13,654,200 円)

内 容	平成 2 4 年度	平成 2 5 年度
路線測量調査設計等	植田町・大清水町103号線始め 2 路線	—
自転車道等設置	1 路線	—
交差点改良	1 か所	1 か所
用地	面積 43.96㎡	—

[指 標]

指 標 名：単独交通安全施設整備路線数
 指標説明：〃



2 交通安全施設維持改良事業費 367,943,267 円（道路維持課）

[総括]

道路状況や地元要望等を検討し、道路照明灯、防護柵、道路反射鏡の設置など安全で快適な交通環境の確保に努めた。今後も交通安全施設が適正に機能するよう維持管理を行う。

[実績及び成果]

- (1) 交通安全施設改良事業費 183,997,800 円
 (国庫補助事業 9,153,900 円 市単独事業 174,843,900 円)

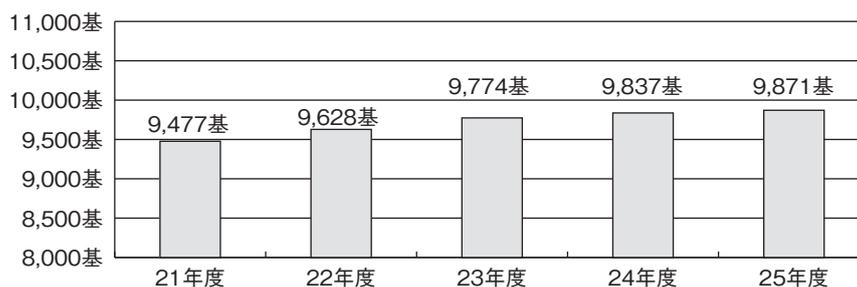
内 容	平成24年度	平成25年度
道路照明灯設置	40~180W 160基	40~180W 190基
交差点等安全カラー標示	24か所	10か所
交差点等安全対策	20	20
防護柵設置	延長 1,927m	延長 1,811m
道路反射鏡設置	161基	156基
交通安全施設改良修繕	歩車道境界ブロック等	歩車道境界ブロック等
区画線設置	延長 76,307m	延長 41,190m
横断歩道橋修繕	塗裝修繕等	塗裝修繕等
路肩安全カラー標示	1か所	9か所
交差点安全カラー標示	—	2
生活環境改善	照明灯・反射鏡	照明灯・反射鏡

- (2) 交通安全施設維持事業費 183,945,467 円

内 容	平成24年度	平成25年度
道路照明灯塗裝修繕	40基	70基

[指標]

指標名：交通安全施設(道路反射鏡)の総設置基数
 指標説明：
 //



科目	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
2項 河 川 費	1,057,509,498	205,737,096	83,600,000	33,363,021	734,809,381
2目 水辺づくり費 <親しまれる水辺づくり>	259,558,332	0	0	0	259,558,332

1 河川水路等維持管理事業費 259,558,332円 (河川課)

[総括]

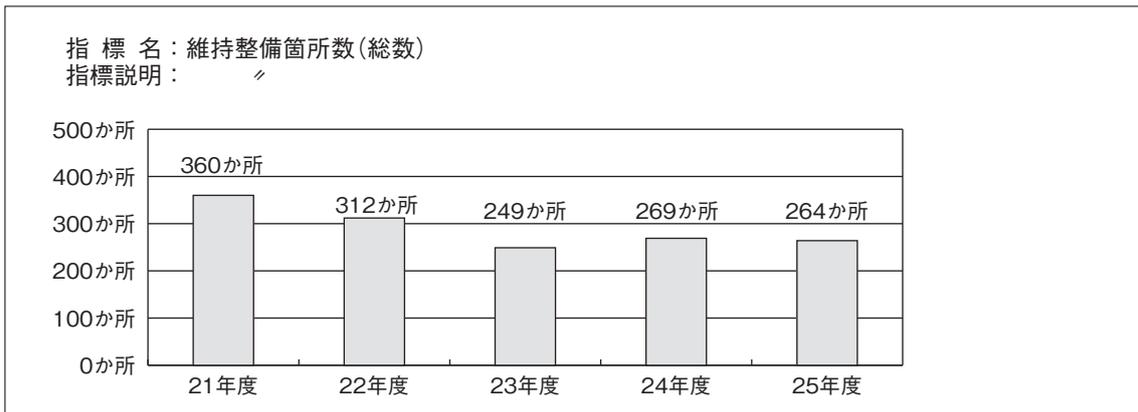
河川を市民の憩う場とし、河川環境を保全するための維持管理を行った。今後も市民や団体による河川愛護活動など、地域住民との協働により親しまれる水辺環境の整備に努めるとともに、適正な河川環境の保全のため維持管理に努める。

[実績及び成果]

(1) 維持整備事業費 259,558,332円

内 容	平成24年度		平成25年度	
補 修	116か所		77か所	
除 草	71	87,464㎡	107	94,620㎡
浚 渫	82	4,942㎡	80	5,828㎡

[指 標]



科目	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
3目 土砂災害対策費 <土砂災害対策の推進>	2,107,980	0	0	0	2,107,980

1 土砂災害対策事業費 2,107,980円 (河川課)

[総括]

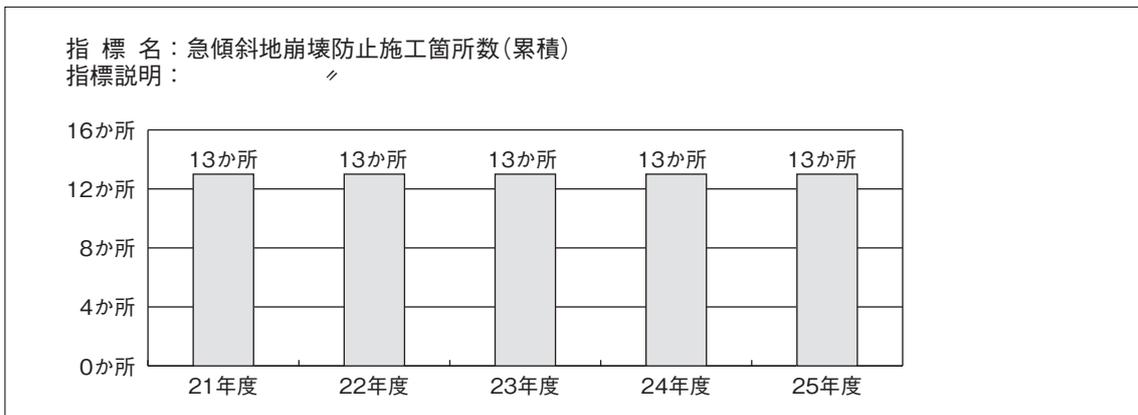
がけ崩れなどの土砂災害から市民の生命と財産を守るため、県が行う急傾斜地崩壊防止工事に対し負担金を支出した。今後も地元住民の要望に基づき、事業の進捗を県に働きかけていく。

[実績及び成果]

(1) 急傾斜地崩壊対策事業負担金 2,107,980円

事業主体	区 分	平成24年度	平成25年度
愛知県	地 区 名	杉山町屋敷	杉山町屋敷
	事 業 費	11,480,700円	21,079,800円
	市 負 担 分	1,148,070	2,107,980

[指 標]



科目	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
4目 浸水対策費 < 浸水対策の推進 >	646,956,951	205,737,096	83,600,000	25,639,893	331,979,962

1 河川施設等維持管理事業費 207,675,879 円 (河川課)

[総括]

浸水被害の防止や軽減、正常な流水の維持のため、排水機場、樋門・樋管、除塵機等の河川付属施設の維持管理を行った。今後も河川付属施設が正常に機能するように維持管理に努める。

[実績及び成果]

- (1) 排水機場維持管理適正化事業費 28,361,550 円
- (2) 排水機場維持管理事業費 69,589,896 円
- (3) 樋門等操作委託事業費 1,565,096 円
- (4) 河川付属施設維持管理事業費 102,888,549 円
(国庫補助事業 23,904,300 円 市単独事業 78,984,249 円)
- (5) 河川測量登記委託事業費 5,270,788 円

2 河川水路等改良事業費 237,420,672 円 (河川課)

[総括]

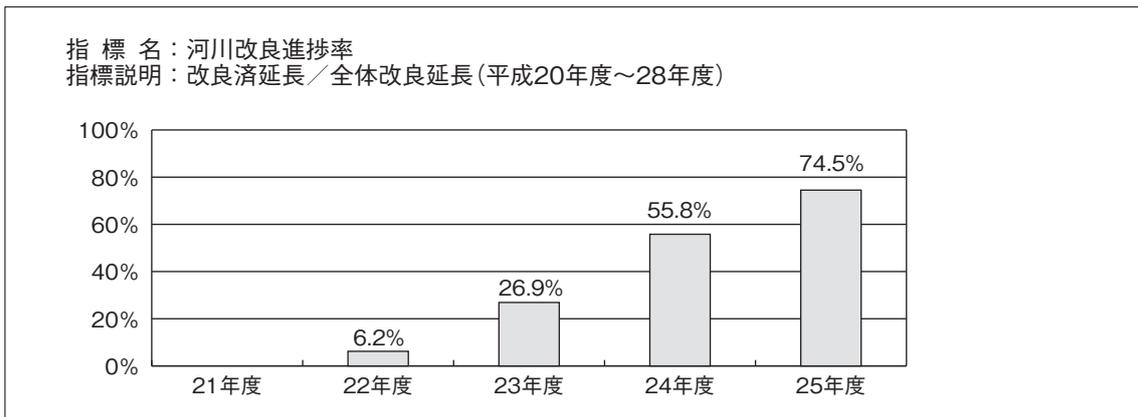
河川・水路等の氾濫による被害から市民の生命・財産を保全するため、流下能力を高める改良工事を行った。また、県補助事業を活用し、境松川の改良工事を行った。今後も氾濫による被害の防止や軽減を図っていく。

[実績及び成果]

- (1) 境松川改良事業費 113,700,000 円
(県費補助事業 113,700,000 円)

内 容	平成 2 4 年度	平成 2 5 年度
河 川 改 良	工 事 延長 243m	工 事 延長 157m
	用地取得 面積 99.00㎡	用地取得 —

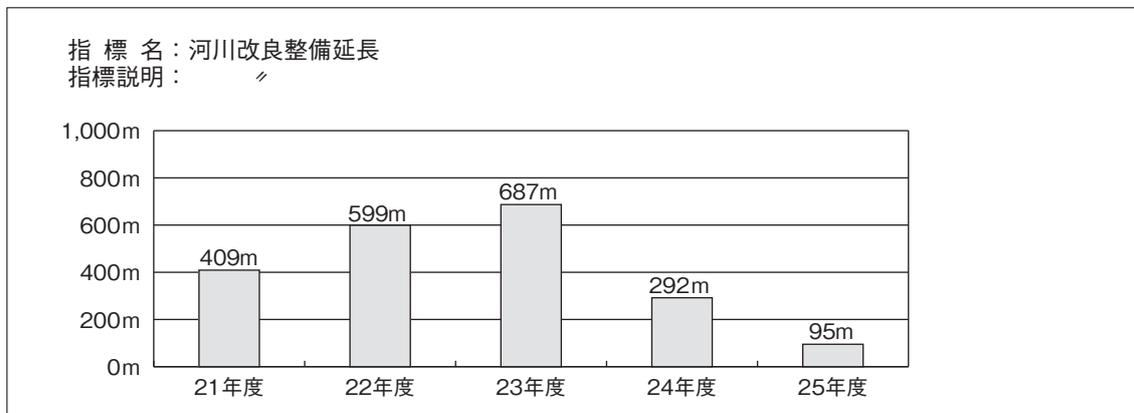
[指 標]



(2) 河川改良事業費 19,670,861 円

内 容	平成 2 4 年度	平成 2 5 年度
河 川 改 良	工 事 延 長 292m	工 事 延 長 95m

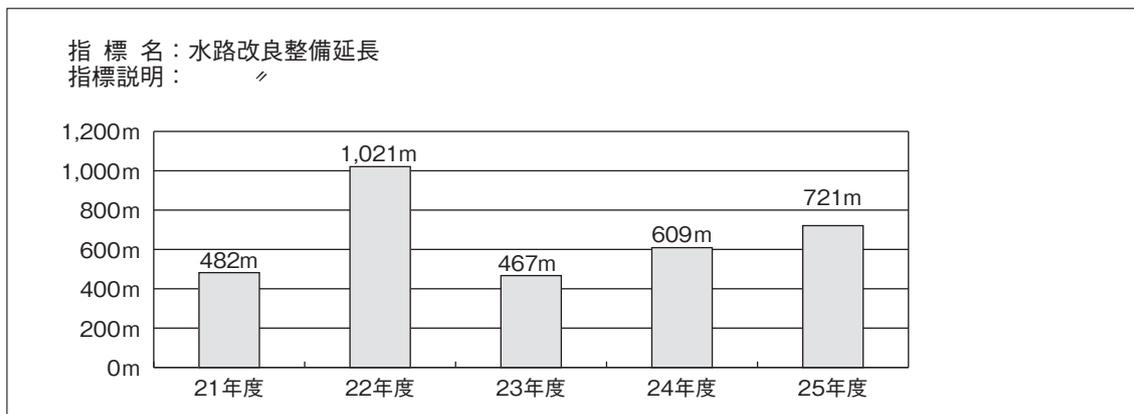
[指 標]



(3) 水路改良事業費 77,200,261 円
 (国庫補助事業 27,800,850 円 市単独事業 49,399,411 円)

内 容	平成 2 4 年度	平成 2 5 年度
水 路 改 良	工 事 延 長 609m	工 事 延 長 721m
樋 門・樋 管 改 良	工 事 2 か 所	工 事 9 か 所
用 地 取 得	—	面 積 196.76㎡

[指 標]



(4) 緊急農地防災事業費 26,849,550 円
 (県費補助事業 26,000,000 円 市単独事業 849,550 円)

内 容	平成 2 4 年度	平成 2 5 年度
樋 管 改 良	—	工 事 1 箇 所

3 大雨浸水対策事業費 70,143,150 円（河川課）

[総括]

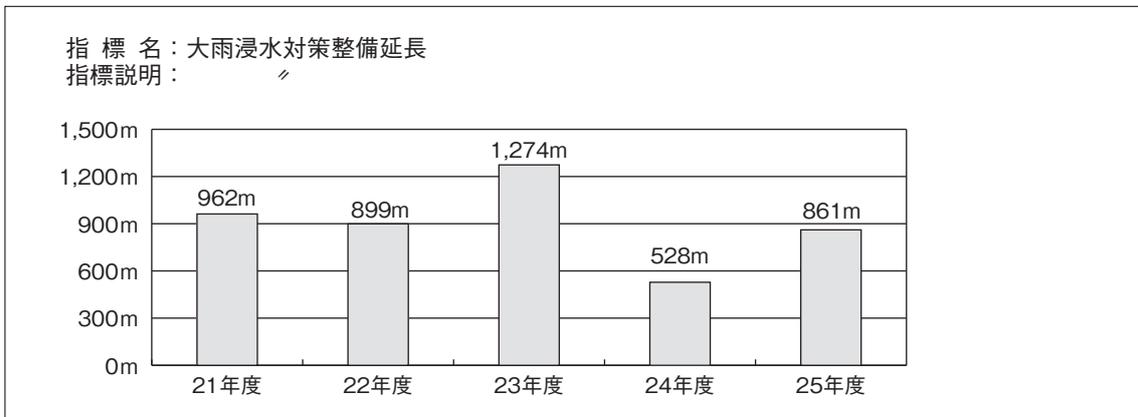
都市化の進展に伴う流域環境の変化による浸水被害に対処するため、水路改良を行った。今後も関連部局との連携により浸水被害の解消を図る。

[実績及び成果]

- (1) 大雨浸水対策事業費 70,143,150 円
 (国庫補助事業 26,914,650 円 市単独事業 43,228,500 円)

内 容	平成24年度	平成25年度
水路改良	工事延長 528m 補償 水道管、ガス管	工事延長 861m 補償 —

[指標]



4 流域貯留浸透事業費 131,717,250 円（河川課）

[総括]

集中豪雨による浸水被害の軽減を図るため、二級河川柳生川流域の飯村小学校及び岩田小学校において、雨水流抑制対策を行った。今後も国庫補助金の確保により事業の進捗を図る。

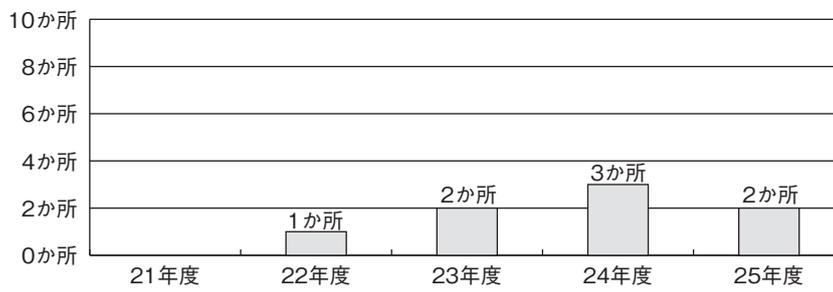
[実績及び成果]

- (1) 流域貯留浸透事業費 131,717,250 円
 (国庫補助事業 131,400,000 円 市単独事業 317,250 円)

内 容	平成24年度		平成25年度	
貯留施設整備	貯留施設工	3 箇所	貯留施設工	2 箇所
	調査測量設計	2	調査測量設計	2

[指 標]

指 標 名：雨水貯留浸透施設設置数(単年度設置箇所数)
指標説明：〃



科目	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
3項 建 築 費	1,631,892,567	446,016,057	469,600,000	370,964,447	345,312,063
2目 人にやさしいまちづくり費 <人にやさしいまちづくりの推進>	1,056,439	0	0	0	1,056,439

1 人にやさしいまちづくり推進事業費 1,032,639円 (建築指導課)

[総括]

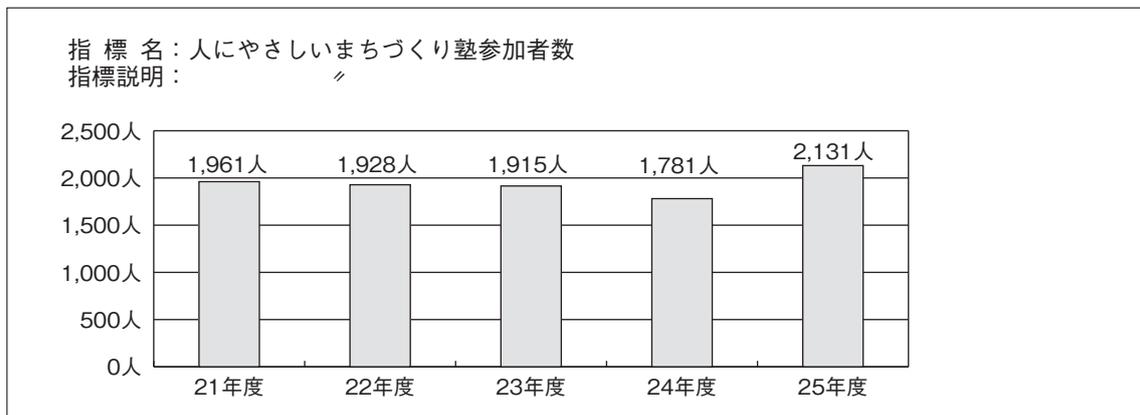
人にやさしいまちづくりを推進するため、アドバイザーグループの協力を得て「人にやさしいまちづくり塾」を市内の小中学校、高等学校、企業で開催した。今後も誰もが暮らしやすいまちをめざし、人にやさしいまちづくりの担い手育成やバリアフリーの必要性等の普及啓発を進めていく。

[実績及び成果]

(1) 人にやさしいまちづくり推進事業費 1,032,639円

区 分	平成24年度	平成25年度	比 較
啓 発 事 業 開 催 回 数	33回	40回	21.2%

[指 標]



科目	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
3目 居住確保費 <居住の安定確保>	16,019,276	8,100,000	0	0	7,919,276

1 地域優良賃貸住宅供給促進事業補助金 15,637,000円 (住宅課)

[総括]

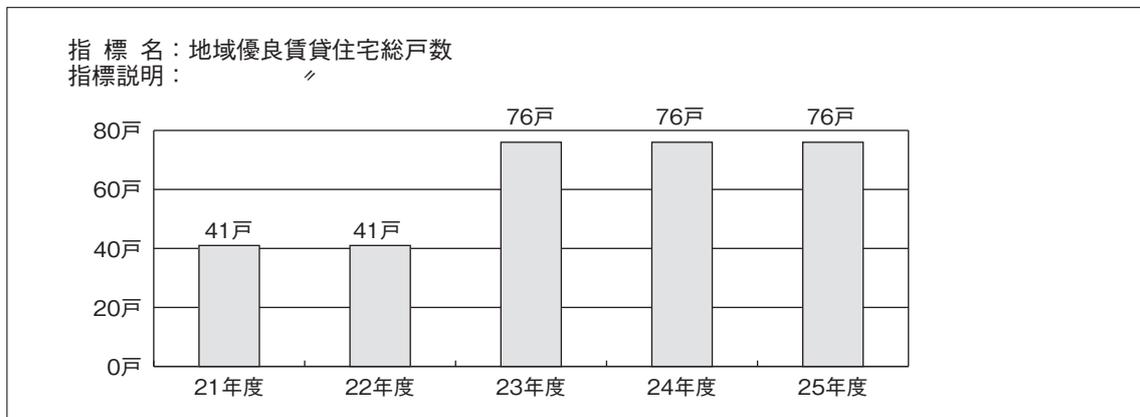
高齢者の居住の安定確保を図るため、地域優良賃貸住宅（高齢者型）整備の補助を行った事業者に対して、家賃補助を実施した。今後もこの制度を活用した民間事業者による地域優良賃貸住宅の拡充を進める。

[実績及び成果]

(1) 地域優良賃貸住宅供給促進事業補助金 15,637,000円

内 容	平成24年度	平成25年度
家賃対策補助金	13,949,000円	15,637,000円
利子補給補助金	544,000	—

[指標]



科目	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
4目 公 営 住 宅 費 <公営住宅の住宅環境向上>	1,232,619,319	437,744,000	469,600,000	274,994,074	50,281,245

1 住宅維持管理事業費 385,416,112 円 (住宅課)

[総括]

市営住宅の効率的かつ効果的な維持管理を行うため計画的な工事、修繕を行った。今後も修繕コストの縮減に努めながら住宅の環境整備を進める。

[実績及び成果]

(1) 住宅管理事業費 70,504,934 円

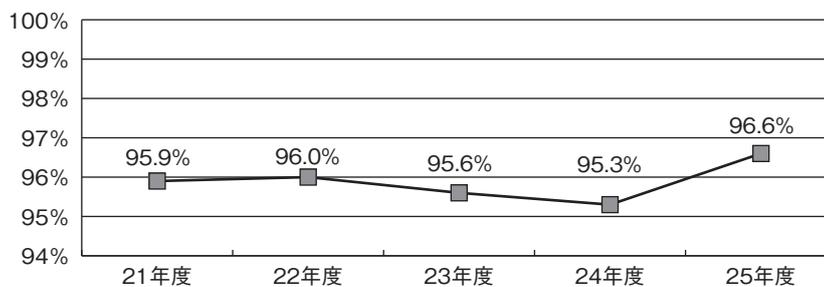
内 容	平成 2 4 年度	平成 2 5 年度
住宅管理戸数 (年度末)	4,152戸	4,113戸

(2) 住宅維持補修事業費 314,911,178 円

工 事 内 容	平成 2 4 年度	平成 2 5 年度
屋 上 防 水	才ノ神	草間
受 水 槽 改 修	柳原	柳原
水道メーター取替	西部始め8住宅	西部始め8住宅
手 す り 改 修	柳原	柳原
取 り 壊 し	—	大岩
駐 車 場 整 備	空池始め2住宅	—

[指 標]

指 標 名：市営住宅入居率
 指標説明：延入居戸数 / (延管理戸数 - 延入居停止戸数)



2 公営住宅建設事業費

839,680,927 円（住宅課）

[総括]

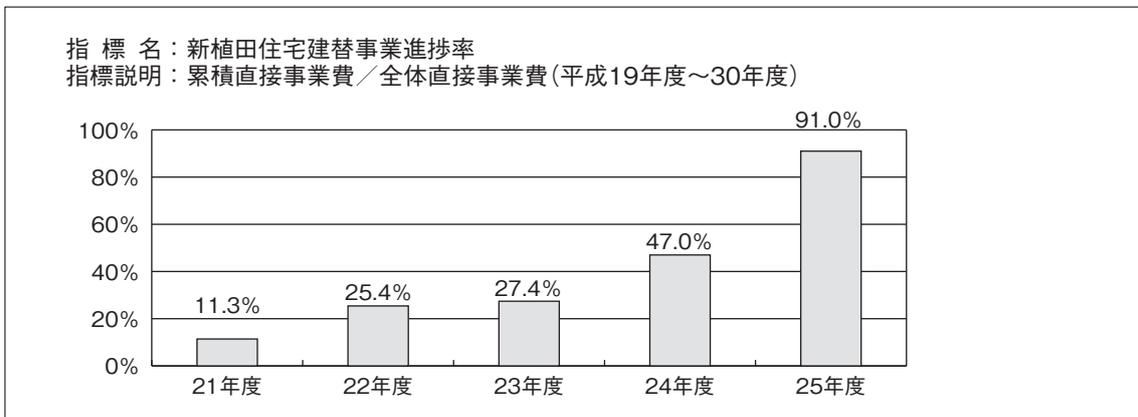
平成26年2月に新植田住宅建替工事（第2期）がしゅん工した。また、27年2月のしゅん工をめざして南栄住宅建替工事（第2期）に着手した。今後も建替事業の円滑な実施をめざす。

[実績及び成果]

(1) 新植田住宅建替事業費 588,064,927 円

内 容	平成24年度	平成25年度
	建設工事（第2期）着工 高層耐火構造 7階建 延床面積 5,193.32㎡ 建設年度 平成24～25年度 建設戸数 91戸	建設工事（第2期）しゅん工 高層耐火構造 7階建 延床面積 5,193.32㎡ 建設年度 平成24～25年度 建設戸数 91戸

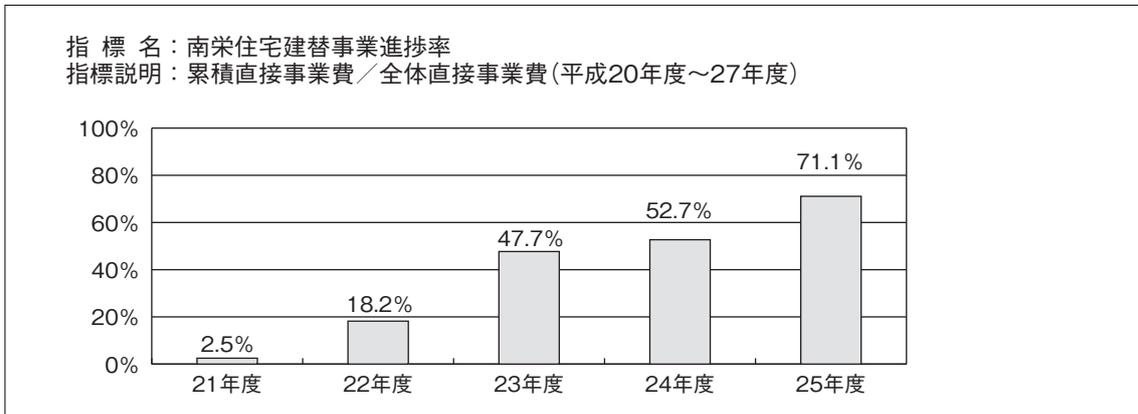
[指標]



(2) 南栄住宅建替事業費 251,616,000 円

内 容	平成24年度	平成25年度
	解体工事 実施設計（第2期）	建設工事（第2期）着工 中層耐火構造 5階建 延床面積 2,984.14㎡ 建設年度 平成25～26年度 建設戸数 50戸

[指標]



科目	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
5目 建築指導費 <土地、建物に関する許可等>	8,270,273	0	0	646,000	7,624,273

1 建築指導事務費 8,270,273円 (建築指導課)

[総括]

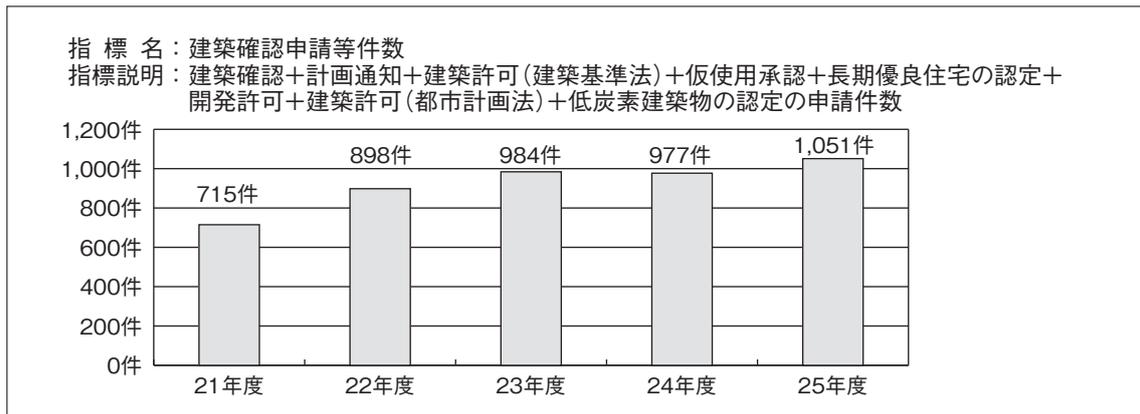
建築基準法による「確認申請」は、民間確認検査機関への申請が定着したことにより、減少傾向が進む一方で、長期優良住宅の普及の促進に関する法律に基づく「認定申請」は、制度普及により増加した。また、都市の低炭素化の促進に関する法律が平成24年12月24日に施行され、25年度より同法に基づく「認定申請」がなされた。今後も各申請に対し適切な処理をすることにより、住環境の整備並びに都市の健全な発展と秩序ある市街地の形成に努める。

[実績及び成果]

(1) 建築指導事務費 8,270,273円

種 別	区 分	件 数		比 較
		平成24年度	平成25年度	
建築確認申請等	確 認 申 請	34件	29件	△14.7%
	計 画 通 知	28	31	10.7
建築基準法による 許 可 申 請 等	建 築 許 可 申 請	14	22	57.1
	仮使用承認申請	5	7	40.0
長期優良住宅の普及 の促進に関する法律	認 定 申 請	637	685	7.5
都市計画法による 許 可 申 請 等	開 発 許 可 申 請	25	18	△28.0
	建 築 許 可 申 請	234	254	8.5
都市の低炭素化の 促進に関する法律	認 定 申 請	0	5	皆増

[指 標]



科目	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
4項 都市開発費	134,331,618	140,000	0	835,606	133,356,012
2目 総合物流費 <総合物流機能の充実>	26,617,172	140,000	0	0	26,477,172

1 港湾関連対策事業費 26,617,172円 (港湾活性課)

[総括]

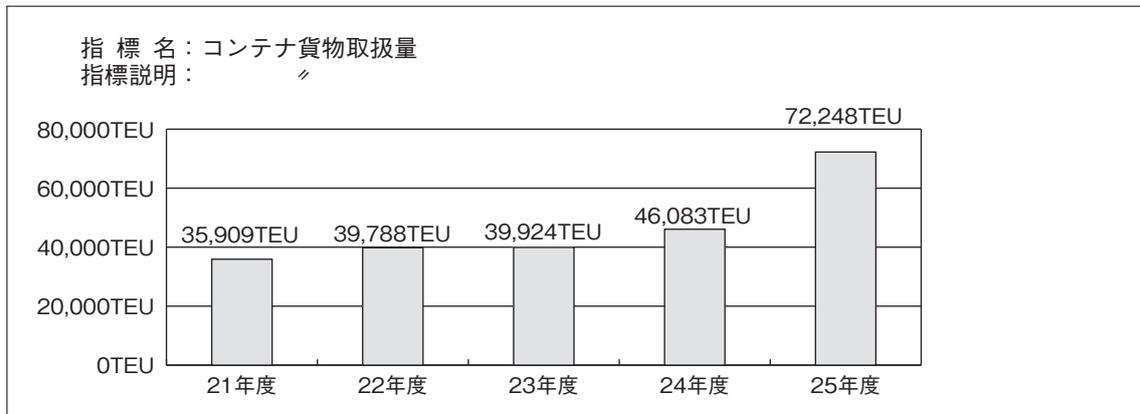
三河港の国際拠点港湾への昇格をめざし、三河港振興会が主体となり、インフラ整備やコンテナターミナルの利用促進活動を行うとともに、三河港見学会の開催などにより三河港の情報を全国に向け発信した。三河港を利用する企業に対し助成金制度の実施や積極的なポートセールスを展開し、コンテナ及び完成自動車取扱量の維持・増加を図った。その結果、完成輸入自動車の取扱量は平成5年以来21年連続で日本一を記録し、コンテナ貨物取扱量は過去最高を記録した。今後も国際的な総合物流港湾として発展するために、物流基盤の整備促進活動と集荷活動を積極的に行っていく。

[実績及び成果]

- (1) 港湾関連調整事務費 5,317,172円
- (2) 三河港振興会負担金 21,300,000円
 - (ア) コンテナ委員会負担金 6,700,000円

負 担 金	平成24年度	平成25年度
		6,700,000円

[指 標]



※ TEU : twenty-foot equivalent unit、20 フィートコンテナ換算

科目	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
3日 港 湾 費 <親しみのあるみなの形成>	21,942,255	0	0	790,976	21,151,279

2 親しまれるみなとづくり推進事業費 966,763 円 (港湾活性課)

[総 括]

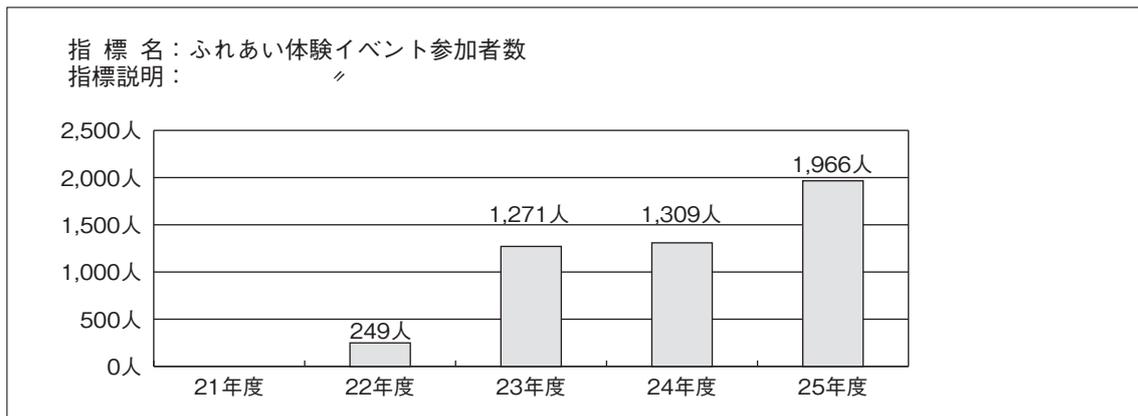
臨海部周辺の企業などと連携したイベントやポートインフォメーションセンター等で開催する講座などを通じて、港の重要性や必要性を理解してもらうため、平成 22 年度よりみなとにふれあう機会として、三河港の船上見学や、明海地区や田原地区などの臨海部の工場見学などを行った。今後も三河港の特徴を P R しつつ、親しまれるみなとづくりを推進していく。

[実績及び成果]

(1) 親しまれるみなとづくり推進事業費 966,763 円

内 容	平成 2 4 年度	平成 2 5 年度
イ ベ ント 開 催 数	10回	9回
イ ベ ント 参 加 者 数	1,309人	1,966人

[指 標]



3 ポートインフォメーションセンター管理運営費 15,475,492 円 (港湾活性課)

[総 括]

この地域における三河港の重要性や必要性の理解を深めてもらうとともに、港を気軽に訪れ、身近に感じてもらうためにポートインフォメーションセンターの適正な維持、管理に努めた。新たに救命艇の寄贈を受け、展示物のリニューアルを図ったが、来館者数は横ばいであった。今後も適切なサービスの提供や施設のリニューアルを図り、利用者に親しまれる施設にしていく。

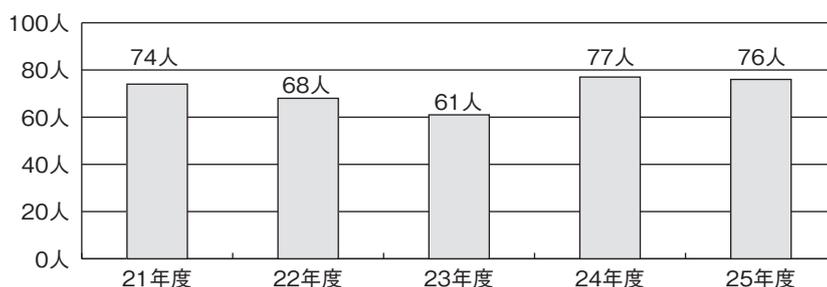
[実績及び成果]

(1) ポートインフォメーションセンター管理運営費 15,475,492 円

区 分	平成 2 4 年度	平成 2 5 年度	比 較
開 館 日 数	359日	358日	△ 0.3%
利 用 者 数	延 27,589人	延 27,357人	△ 0.8

[指 標]

指 標 名：ポートインフォメーションセンター1日当たりの利用者数
 指標説明：利用者数／開館日数



4 港イベント事業費 5,500,000円（港湾活性課）

[総 括]

三河港が地域や日本において、大切な港であることを広く理解してもらい、港への関心と親しみを高めることは三河港の振興にとって重要であるため、港を中心にフェスティバルを開催する豊橋みなとフェスティバル実行委員会へ助成した。平成25年度は、エアショーの特別実施のほか、新たに工場見学先に住宅メーカーが加わるなど、官民一体となったイベントを実施した。今後もイベント支援を行い、親しまれるみなとづくりを推進していく。

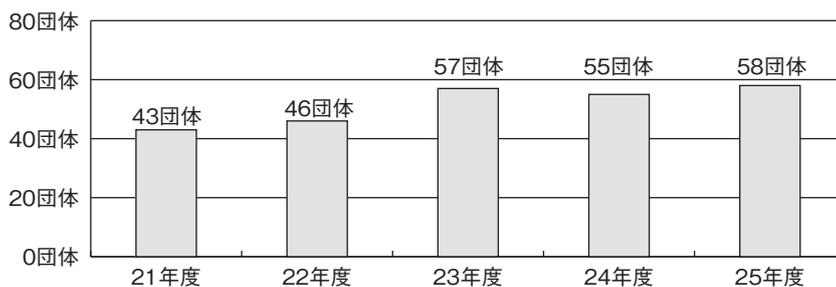
[実績及び成果]

(1) みなとフェスティバル補助金 5,500,000円

補 助 金	平成24年度	平成25年度
	5,500,000円	5,500,000円

[指 標]

指 標 名：みなとフェスティバル参加団体数
 指標説明：〃



科目	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
5項 都市計画費	2,982,455,204	329,499,132	96,500,000	102,251,937	2,454,204,135
1目 都市計画総務費	1,311,971,698	13,248,500	0	4,746,751	1,293,976,447

1 都市計画推進事業費 11,466,070 円 (都市計画課)

[総括]

都市の健全な発展と秩序ある整備を図るため、都市計画法に基づき土地利用現況を中心に調査を行い、都市計画行政の基礎的なデータ整備を行った。また、「都市計画道路整備プログラム」の策定に向け、都市計画道路ネットワーク検討調査に着手した。引き続き、都市の実態や現状の的確な把握に努めていく。

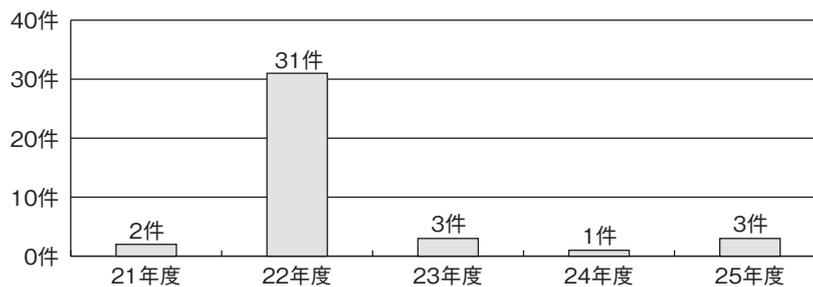
[実績及び成果]

(1) 都市計画事務費 11,466,070 円

内 容	平成24年度	平成25年度
	都市計画基礎調査委託	

[指標]

指標名：都市計画審議会において議決された都市計画決定・変更件数
 指標説明：〃



科目	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
2目 公園緑地費 ＜公園・緑地の充実＞	1,101,964,569	208,091,632	96,500,000	84,275,631	713,097,306

1 公園施設維持管理事業費 786,784,283 円 (公園緑地課)

[総括]

安全で、潤いのある都市空間を創造するため、市内 534 箇所の公園・緑地・遊園・ちびっこ広場等を適正に管理するとともに、公園施設の安全点検や照明灯・遊具の更新等を行った。今後も公園施設の維持管理を計画的・効率的に行うことによりコストの低減を図るとともに、市民、NPO、事業者、行政の協働によって維持管理を推進する。

[実績及び成果]

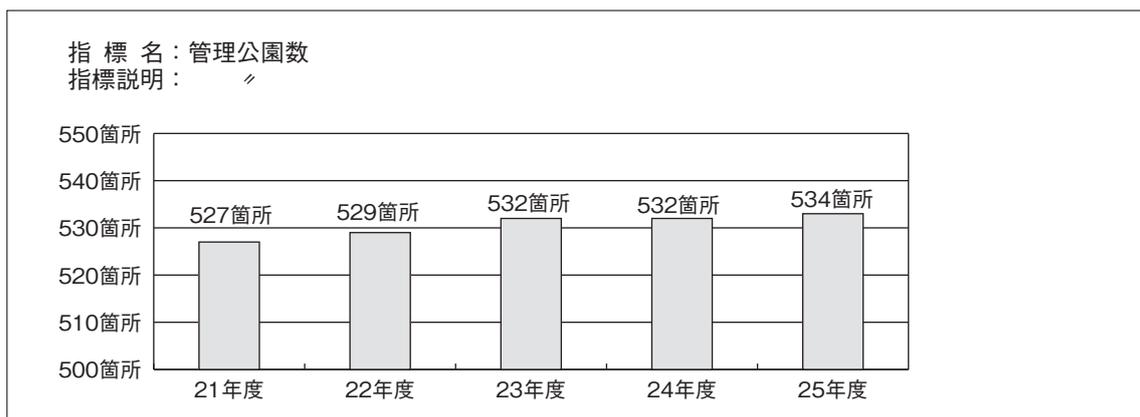
- (1) 公園維持管理事業費 481,630,814 円
(県費補助事業 2,182,632 円 市単独事業 479,448,182 円)

内 容	平成 2 4 年度	平成 2 5 年度
除草清掃・施設管理委託等	高師緑地始め532箇所	高師緑地始め534箇所

- (2) 公園修繕事業費 305,153,469 円
(国庫補助事業 227,482,000 円 市単独事業 77,671,469 円)

内 容	平成 2 4 年度	平成 2 5 年度
照 明 灯 修 繕	三ツ相公園ほか	飯村公園ほか
遊 具 補 修	万場緑地ほか	中浜公園ほか
諸施設及び塗装修繕等	岩屋緑地ほか	桜丘公園ほか
外 柵 修 繕	二川公園ほか	石巻遊園ほか
照 明 灯 更 新	東田仲の町公園ほか	高師緑地ほか
遊 具 更 新	弥六公園ほか	幸公園ほか

[指 標]



2 公園緑地整備事業費

153,023,600 円（公園緑地課）

[総括]

公園における災害への対応強化のため、広域避難場所に位置づけられている2公園に非常用便所を設置した。また、土地区画整理事業による坂津公園及び汐田公園の公共施設管理者負担金を支出した。今後も標準配置に則した公園等の整備を推進する。

[実績及び成果]

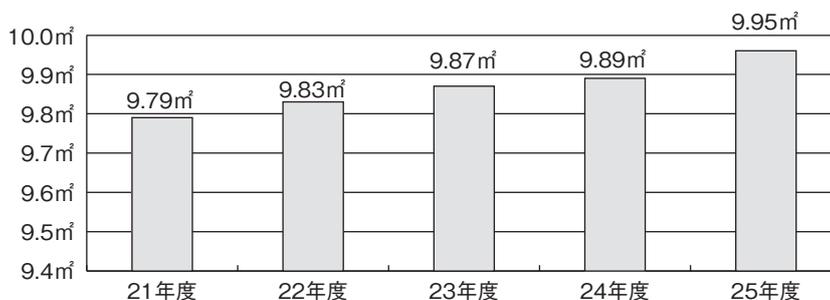
(1) 街区公園等整備事業費 48,023,600 円

(国庫補助事業 28,218,000 円 県費補助事業 2,809,000 円 市単独事業 16,996,600 円)

公園名	平成24年度	平成25年度
岩田運動公園ほか	非常用便所	—
豊橋公園ほか	—	非常用便所
三ツ口池広場ほか	—	広場整備

[指標]

指標名：市民1人当たりの都市公園面積
 指標説明：都市公園面積／人口



(2) 公共施設管理者負担金

105,000,000 円

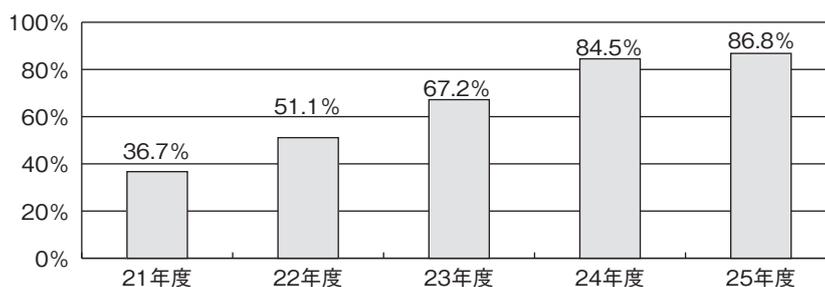
(国庫補助事業 105,000,000 円)

公園名	平成24年度	平成25年度
坂津公園	用地 115.93m²	移転補償
汐田公園	用地 477.84	用地 1,418.09m²

※牛川公園については平成23年度で事業終了

[指標]

指標名：公共施設管理者負担金進捗率(牛川公園、坂津公園、汐田公園)
 指標説明：累積負担金／全体負担金(平成19年度～26年度)



3 総合スポーツ公園整備事業費 54,425,797 円（公園緑地課）

[総括]

潤いのある安全で快適な都市空間を提供するため、基幹的な運動公園として総合スポーツ公園の整備を行った。平成25年度までの事業計画は完了したが、今後は未整備地区の整備方針も含め、スポーツ施設として、また災害時の広域防災活動拠点としての機能のさらなる充実を図る。

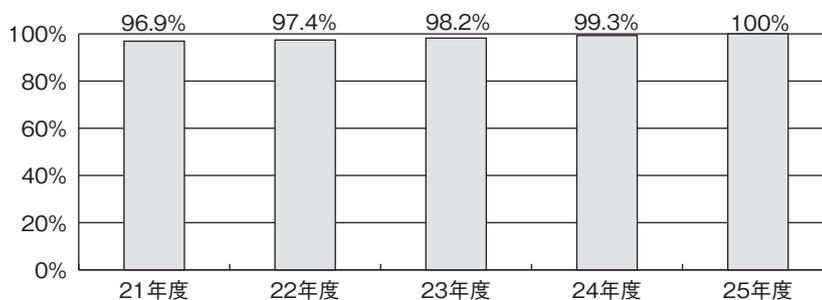
[実績及び成果]

- (1) 総合スポーツ公園整備事業費 54,425,797 円
 (国庫補助事業 47,100,000 円 市単独事業 7,325,797 円)

内 容	平成24年度	平成25年度
	舗装、ベンチ、植栽等	舗装、照明灯、植栽等

[指標]

指標名：総合スポーツ公園整備事業進捗率
 指標説明：累積直接事業費／全体直接事業費(平成10年度～25年度)



科目	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
3目 緑化推進費 < 緑化の推進 >	287,418,171	31,269,000	0	375,400	255,773,771

1 緑化維持管理事業費 243,494,718 円 (公園緑地課)

[総括]

緑に囲まれた良好なオープンスペースを確保するとともに、地域の景観の維持を図るため、街路樹及び公園樹の剪定、刈り込み、施肥等を行った。今後も薬剤の使用を控えるなど環境に配慮した維持管理を推進する。

[実績及び成果]

(1) 街路樹等維持管理事業費 166,033,350 円

路 線 名	平成24年度	平成25年度
		菰口町・旭町1号線始め277路線

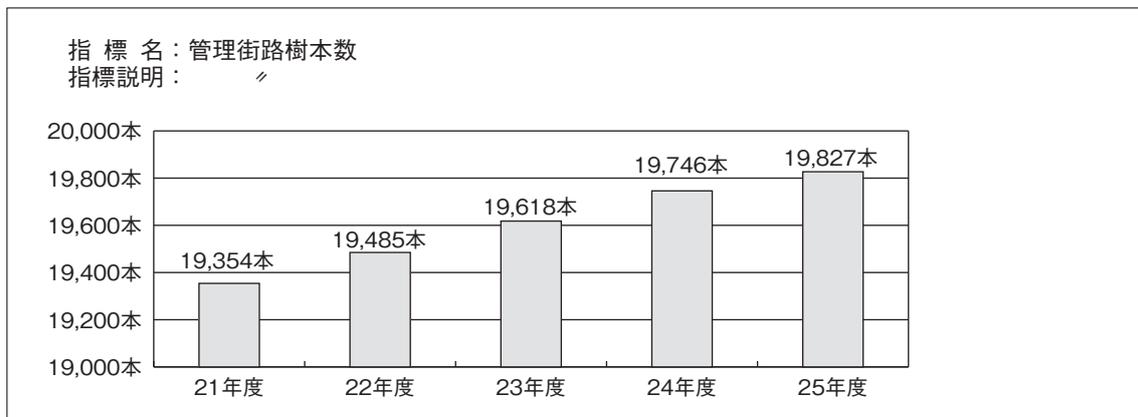
(2) 公園樹等維持管理事業費 75,021,168 円

公 園 名	平成24年度	平成25年度
		牛川遊歩公園始め179公園

(3) 街路樹支柱補修等事業費 2,440,200 円

路 線 名	平成24年度	平成25年度
		八町通・前田町30号線ほか

[指 標]



2 緑化推進事業費 42,654,671 円 (公園緑地課)

[総括]

市民参加型の緑化活動を推進するため公園ガーデニング事業や花交流フェアを開催するとともに、都市景観の向上を図るため優良な民有地緑化に対し助成をした。今後も緑豊かな景観の創出、都市活動に伴う環境負荷の低減を図るため緑化を推進する。

[実績及び成果]

- (1) 街路樹等緑化推進事業費 24,027,150 円
 (県費補助事業 18,609,150 円 市単独事業 5,418,000 円)

内 容	平成24年度	平成25年度
	飯村町・多米中町5号線ほか 高木植栽 クログネモチほか 155本 中低木植栽 ヒラドツツジほか 1,372	神明町・西新町6号線ほか 高木植栽 ヤマボウシ 206本 中低木植栽 ヒラドツツジほか 1,160

- (2) 公園樹等緑化推進事業費 6,492,007 円
 (県費補助事業 3,560,637 円 市単独事業 2,931,370 円)

内 容	平成24年度	平成25年度
植栽及び更新工事	向山緑地ほか 高木植栽 サクラ 2本 中低木植栽 ヒラドツツジ 417	向山緑地ほか 中木植栽 イヌマキほか 141本

- (3) 公園ガーデニング事業費 2,152,020 円
 (国庫補助事業 1,988,000 円 市単独事業 164,020 円)

内 容	平成24年度	平成25年度
	旭中町公園始め 4公園	北裏西公園始め 4公園

- (4) 花交流フェア開催事業費 633,094 円

区 分	平成24年度	平成25年度
花壇等出展者数	76個人・団体	70個人・団体
来場者数	19,500人	21,000人

- (5) 民有地緑化推進事業補助金 6,520,000 円
 (県費補助事業 6,520,000 円)

内 容	平成24年度	平成25年度
	5件 1,208㎡	4件 457㎡

- (6) とよはし緑の日事業費 2,200,400 円
 (県費補助事業 2,200,400 円)

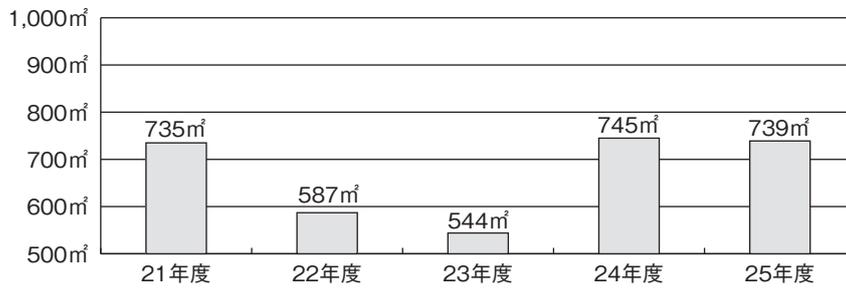
区 分	平成24年度	平成25年度
来場者数	700人	100人

- (7) 軌道緑化実証実験事業費 630,000 円

内 容	平成24年度	平成25年度
	芝刈・かん水等	芝刈・かん水等

[指 標]

指 標 名：街路・公園に植栽した緑被及び花壇の面積
指標説明：〃



科目	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
4目 中心市街地再開発費 <中心市街地での再開発の促進>	128,860,942	76,890,000	0	474,672	51,496,270

1 再開発推進事業費 10,741,139円 (まちなか活性課)

[総括]

都心居住の推進や集客施設の整備を図り、中心市街地の活性化に繋げるため、豊橋駅前大通二丁目地区再開発準備組合に対し地元主体のまちづくり意識を持ち、自らが事業実施に向けた検討を深められるよう活動費に対し助成を行った。また、事業化を検討している地区には、引続き権利者調整を継続した。今後は、再開発を検討している新たな地区に対し、事業化に向けた対応を図っていく。

[実績及び成果]

(1) 再開発推進事務費 10,241,139円

(ア) 市街地再開発事業費用便益分析等調査委託料 6,993,000円

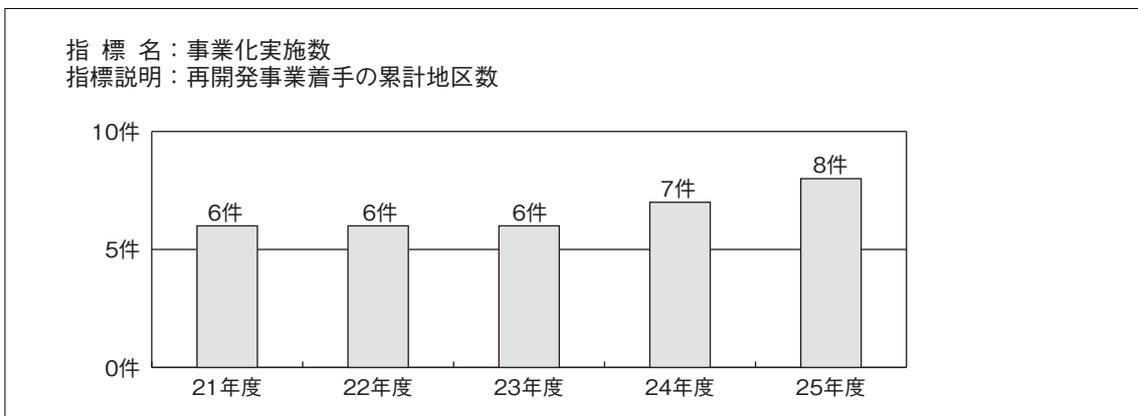
事業費	平成24年度	平成25年度
		328,149円

(2) 再開発推進団体等補助金 500,000円

(ア) 駅前大通二丁目地区補助金

補助金	平成24年度	平成25年度
		500,000円

[指標]



2 市街地再開発事業等補助金 104,720,000円 (まちなか活性課)

[総括]

都心居住の推進や集客施設の整備を図り、中心市街地の活性化に繋げるため、広小路三丁目A-2地区優良建築物等整備事業の建築工事、駅前大通三丁目地区優良建築物等整備事業の調査設計及び実施設計に対し助成を行った。また、豊橋駅前大通二丁目地区再開発準備組合が行った、豊橋駅前大通二丁目地区都市計画決定図書の作成に対し助成を行った。

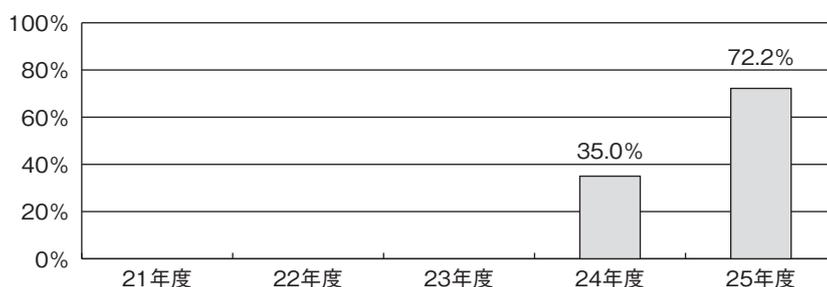
[実績及び成果]

(1) 広小路三丁目A-2地区優良建築物等整備事業補助金 44,520,000円

補助金	平成24年度	平成25年度
		42,000,000円

[指 標]

指 標 名：広小路三丁目A-2地区優良建築物等整備事業進捗率
 指標説明：累積直接事業費／全体累積事業費(平成24年度～26年度)(補助金ベース)

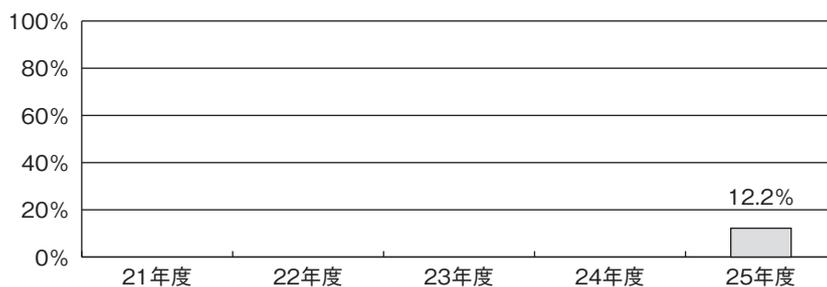


(2) 駅前大通三丁目地区優良建築物等整備事業補助金 53,600,000 円

補 助 金	平成24年度	平成25年度
	—	53,600,000円

[指 標]

指 標 名：駅前大通三丁目地区優良建築物等整備事業進捗率
 指標説明：累積直接事業費／全体累積事業費(平成25年度～28年度)(補助金ベース)



(3) 市街地再開発推進事業補助金 6,600,000 円

(ア) 駅前大通二丁目地区都市計画決定図書の作成

補 助 金	平成24年度	平成25年度
	—	6,600,000円

3 中心市街地活性化推進事務費 4,292,042 円 (まちなか活性課・都市計画課)

[総 括]

中心市街地におけるまちづくりの方向性や取り組むべき事業などを位置づける「第2期豊橋市中心市街地活性化基本計画」を策定した。また、豊橋駅西口駅前の人及び車の流動などの調査及び駅前広場等の現状把握を実施した。今後は計画のフォローアップを行い、中心市街地の活性化に向けた取組を着実に推進していく。

[実績及び成果]

(ア) 中心市街地活性化基本計画の策定 2,507,042 円

内 容	平成24年度	平成25年度
	—	第2期豊橋市中心市街地活性化基本計画の策定

(イ) 豊橋西口駅前地区利用実態調査 1,785,000 円

内 容	平成 2 4 年度	平成 2 5 年度
	—	駅前広場等流動調査 駅前広場等現状把握調査

科目	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
5目 まちづくり景観形成費 <調和のとれた景観の形成>	4,347,482	0	0	961,603	3,385,879

1 まちづくり景観推進事業費 4,347,482円 (都市計画課)

[総括]

歴史的なまち並み景観形成を図るため、二川宿景観形成地区のまち並み景観の向上に寄与する建築行為に対し助成を行った。今後も継続して、調和のとれた景観形成をめざしていく。

[実績及び成果]

(1) 都市景観推進事業費 574,879円

助 成 金	平成24年度	平成25年度
		1件 240,000円

(2) まちづくり景観形成助成金 2,811,000円

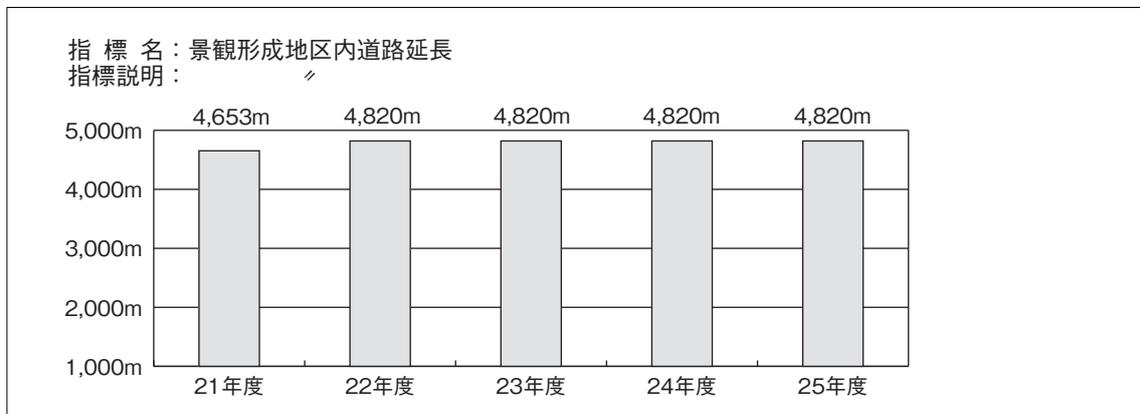
(ア) まちづくり景観形成整備事業助成金 2,811,000円

助 成 金	平成24年度	平成25年度
		5件 2,240,000円

(3) 屋外広告物対策事業費 961,603円

区 分	平成24年度	平成25年度
許 可 件 数	516件	533件
違反屋外広告物撤去件数	156	200

[指 標]



科目	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
6目 公共交通利用促進費 <公共交通の利用促進>	102,544,006	0	0	111,754	102,432,252

1 都市交通計画推進事業費 12,474,448 円 (都市交通課)

[総括]

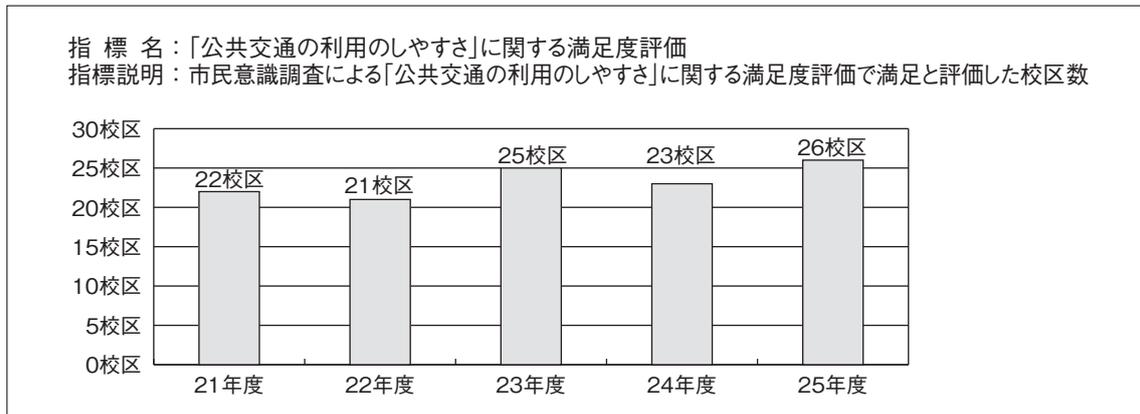
都市交通ビジョンの基本理念でもある「過度に自動車交通に依存しない都市交通体系の構築」をめざすため、都市交通推進に関する会議等を開催した。今後も市民等の交通に対する意識変革を促すとともに、公共交通等の利便性の向上を図る。

[実績及び成果]

(1) 都市交通計画推進事業費 12,474,448 円

内 容	平成 2 4 年度	平成 2 5 年度
都市交通計画推進に関する会議等開催回数	70回	68回

[指 標]



2 路線バス対策事業費 66,154,959 円 (都市交通課)

[総括]

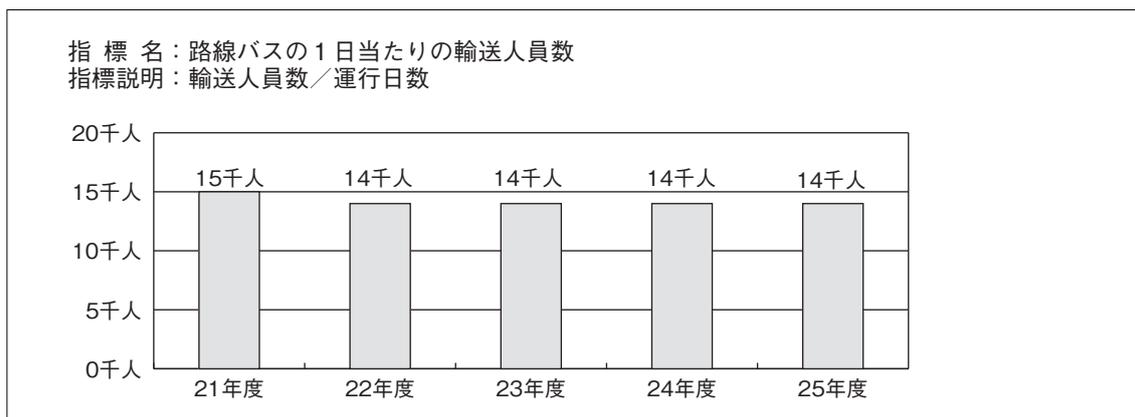
バス路線を維持し、市民の交通手段を確保するため、赤字路線に対して助成を行った。今後も交通事業者とともに、市民生活に欠くことのできない公共交通であるバス路線の維持を図る。

[実績及び成果]

(1) バス運行対策費補助金 66,154,959 円

区 分	平成 2 4 年度	平成 2 5 年度
補 助 路 線 数	13路線	12路線

[指 標]



3 路面電車活性化推進事業費 20,379,377 円（都市交通課）

[総 括]

本市の基幹的な公共交通である路面電車の活性化・再生を図るため、路面電車活性化再生計画の策定や電停の安全対策等を実施した。今後も事業者とともに安全性や快適性、シンボル性を高める取組みを進める。

[実績及び成果]

(1) 路面電車活性化推進事業費 20,379,377 円

(ア) L R T都市サミット豊橋 2013 の開催

内 容	平成24年度	平成25年度
	—	L R T都市サミット豊橋 2013 の開催

(イ) 路面電車活性化再生計画の策定

内 容	平成24年度	平成25年度
	—	路面電車活性化再生計画の策定

(ウ) 路面電車安全対策の実施

内 容	平成24年度	平成25年度
	—	東田電停

科目	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
7目 地域公共交通対策費 <地域公共交通の確保>	25,864,942	0	0	11,306,126	14,558,816

1 地域公共交通活性化推進事業費 25,864,942円 (都市交通課)

[総括]

地域公共交通の維持及び活性化に向けて公共交通利用促進イベント等を実施した。公共交通空白地域においては、日常の移動手段を確保するため、地域住民が主体となり「地域生活」バス・タクシーの実証運行事業を新たに南部地区及び前芝地区で開始するとともに、東部地区及び北部地区において本格運行事業を実施した。今後も地域住民とともに、「地域生活」バス・タクシー運行事業を推進していく。

[実績及び成果]

(1) 地域公共交通利用促進事業費 25,864,942円

(ア) 「地域生活」バス・タクシー実証運行事業等 9,413,619円

内 容	平成24年度	平成25年度
		北部地区

(イ) 「地域生活」バス・タクシー運行事業補助金 14,501,931円

内 容	平成24年度	平成25年度
		東部地区

(ウ) 「地域生活」バス・タクシー運営経費補助金 1,644,392円

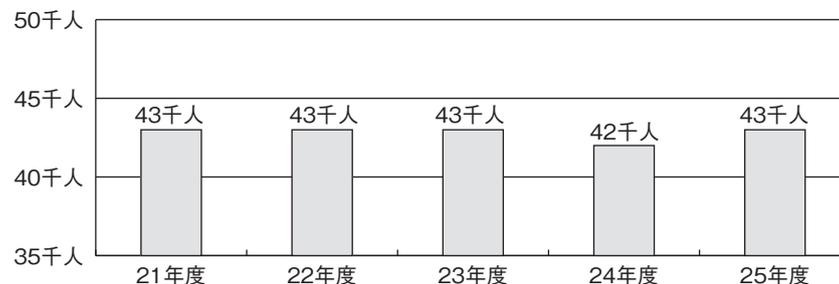
内 容	平成24年度	平成25年度
補助団体数	3団体	6団体

(エ) 地域公共交通利用促進イベント等の実施 305,000円

内 容	平成24年度	平成25年度
公共交通利用促進イベント等の参加人数	523名	366名

[指 標]

指 標 名：地域公共交通の一日当たりの利用者数
 指標説明：渥美線、路面電車、路線バス、「地域生活」バス・タクシーの利用者数／運行日数



科目	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
8目 自転車利用促進費 ＜自転車利用の促進＞	19,483,394	0	0	0	19,483,394

1 自転車利用推進事業費 19,483,394 円 (都市交通課)

[総括]

安全で快適な自転車利用環境を構築するため、豊橋市自転車活用推進委員会を設置し、自転車活用の基本方針及び実施施策などに関する総合的な計画を策定した。

今後は計画に基づき、市民、企業、学校、各種関係団体、国、県等との連携・協働のもと、各施策を効率的かつ効果的に実施し、自転車利用の推進に努めていく。

[実績及び成果]

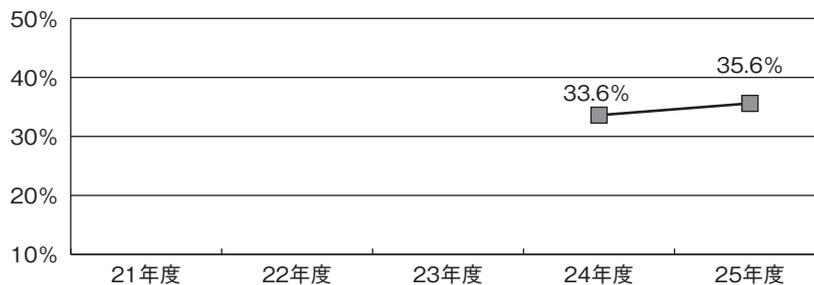
(1) 自転車利用推進事業費 19,483,394 円

内 容	平成24年度	平成25年度
	自転車活用推進に関する委員会等の設置・開催(8回) 豊橋市自転車活用推進計画(骨子)の策定	自転車活用推進に関する委員会等の開催(8回) 豊橋市自転車活用推進計画の策定 自転車通行空間確保社会実験の実施 自転車走りやすさマップの作成

[指標]

指標名：「自転車の利用のしやすさ」に関する満足度評価

指標説明：市民意識調査による「自転車の利用のしやすさ」に関する満足度評価で満足と評価した割合



科目	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
6項 区画整理費	2,518,314,336	846,957,500	885,800,000	94,363,127	691,193,709
2目 市街地整備費 <良好な市街地の形成>	2,336,303,350	846,957,500	885,800,000	94,320,187	509,225,663

1 牟呂坂津土地区画整理事業費 820,803,350 円 (区画整理課)

[総括]

道路築造工事及び宅地造成工事を施工するとともに、建物、工作物、電柱、水道管等の移転・移設補償を行った。今後も地権者の理解を得ながら、事業の早期完了に向けて、建物等移転補償、道路築造、宅地造成等を計画的に進め、事業推進を図る。

[実績及び成果]

(1) 牟呂坂津土地区画整理事業費 820,803,350 円
(国庫補助事業 645,889,548 円 市単独事業 174,913,802 円)

(ア) 道路築造費 52,341,450 円

内 容	平成24年度	平成25年度
	延長 422m	延長 905m

(イ) 宅地造成費 8,949,150 円

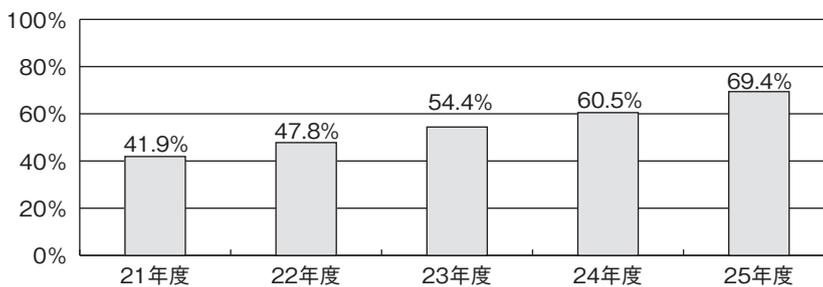
内 容	平成24年度	平成25年度
	面積 5,342㎡	面積 7,399㎡

(ウ) 補償費 714,490,925 円

内 容	平成24年度	平成25年度
	建物 19戸 工作物、電柱 水道管移設 184m	建物 22戸 工作物、電柱 水道管移設 409m

[指標]

指標名：牟呂坂津土地区画整理事業進捗率
指標説明：累積直接事業費／全体直接事業費(平成13年度～30年度)



※平成25年度の全体事業費にて、21年度から再算定

2 組合土地区画整理推進事業費 1,508,825,000 円 (区画整理課)

[総括]

土地区画整理事業の円滑な推進を図るため、牛川西部及び柳生川南部の各土地区画整理組合に対し指導・監督をするとともに、助成を行った。また、牛川西部及び柳生川南部の各土地区画整理組合が行った事業に対し負担金を支出した。今後も各組合に対する指導を行い、早期に事業が完了するよう努める。

[実績及び成果]

(1) 牛川西部土地区画整理推進事業費 488,950,000 円

(ア) 土地区画整理事業補助金 464,200,000 円

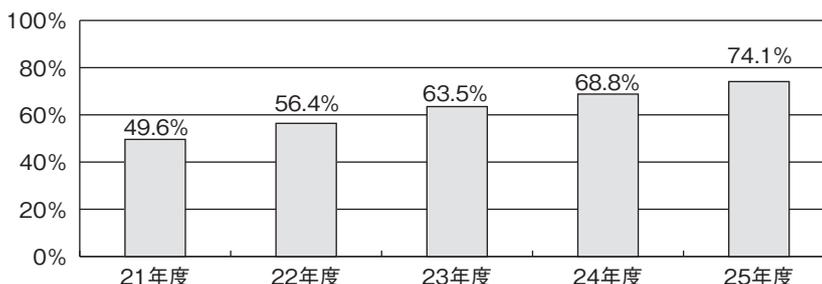
補助金	平成24年度	平成25年度
	363,000,000円	464,200,000円

(イ) 土地区画整理事業負担金 24,750,000 円

負担金	平成24年度	平成25年度
	78,750,000円	24,750,000円

[指標]

指標名：牛川西部土地区画整理事業進捗率
 指標説明：累積事業費／全体事業費(平成7年度～30年度)



(2) 柳生川南部土地区画整理推進事業費1,019,875,000 円

(ア) 土地区画整理事業補助金 1,009,300,000 円

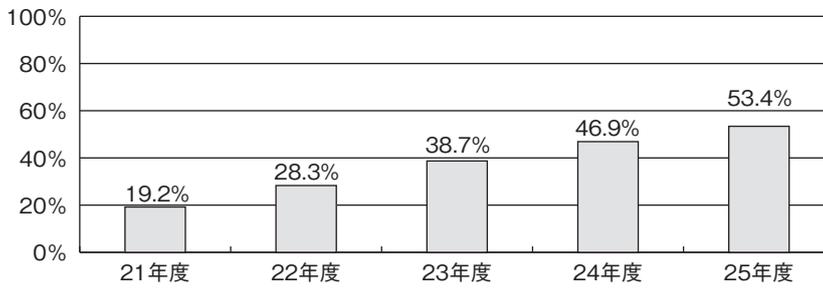
補助金	平成24年度	平成25年度
	930,800,000円	1,009,300,000円

(イ) 土地区画整理事業負担金 10,575,000 円

負担金	平成24年度	平成25年度
	67,500,000円	10,575,000円

[指 標]

指 標 名：柳生川南部土地区画整理事業進捗率
指 標 説 明：累積事業費／全体事業費(平成14年度～28年度)



科目	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
9 款 消 防 費	3,232,065,030	43,846,000	97,400,000	91,307,304	2,999,511,726
1 項 消 防 費	3,232,065,030	43,846,000	97,400,000	91,307,304	2,999,511,726
2 目 消 防 費 < 消防体制の充実 >	565,393,612	43,846,000	58,100,000	73,170,429	390,277,183

1 通信指令事業費 135,972,700 円 (通信指令課)

[総括]

119 番緊急通報を受信し、現場到着までの一連の通信指令業務を迅速かつ的確に行った。また、東三河消防通信指令事務協議会による広域化した管轄区域に対応するため、東三河全域の地理の把握や聞き取り技術の向上に努め、「迅速」「確実」「丁寧」をモットーとして 119 番通報の対応に取り組んだ。今後は、119 番通報の集中する大規模災害を想定した訓練を実施するなど、東三河消防指令センターと、東三河の各消防本部との連絡体制の充実強化を図る。

[実績及び成果]

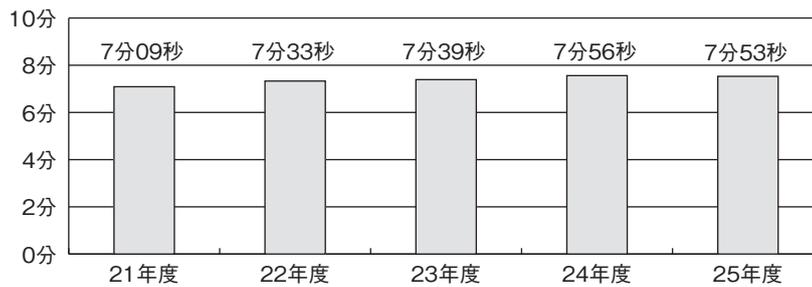
(1) 通信指令事業費 135,972,700 円

[受信内訳]

内 容	平成 2 4 年度	平成 2 5 年度	比 較
119 番 通 報 件 数	20,232件	20,241件	0.0%
固 定 電 話	8,941	8,200	△ 8.3
携 帯 電 話	7,801	8,421	7.9
I P 電 話	3,490	3,620	3.7

[指 標]

指 標 名：119番受信から現場到着時間(災害：火災・救急・救助等)
 指標説明： //



2 警防活動費

7,421,763 円（消防救急課）

[総括]

市民の生命、身体及び財産を火災から守り、被害を最小限に抑えるため、消防機械器具の整備や消防隊員の知識、技術の向上に努めた。特に、若年層消防隊員の知識・技術の向上を図るため、計画的に訓練を実施した。また、発生が危惧される地震等の大規模災害や複雑多様化する災害に対応するため、今後も各種災害想定訓練を実施するなど消防活動の充実強化を図る。

[実績及び成果]

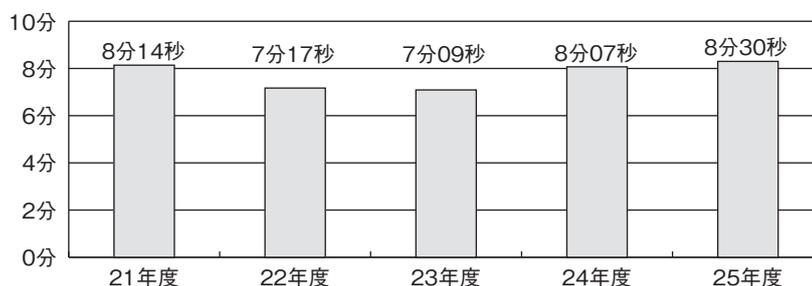
(1) 警防活動費 7,421,763 円

[火災発生状況]

区 分	平成 2 4 年度	平成 2 5 年度	比 較
出 火 件 数	129件	164件	27.1%
り 災 棟 数	92棟	100棟	8.7
り 災 世 帯	72世帯	54世帯	△25.0
り 災 人 員	159人	139人	△12.6
焼 損 面 積 (建物)	2,798㎡	2,629㎡	△ 6.0
損 害 額	237,046千円	197,146千円	△16.8

[指 標]

指 標 名：火災出動から放水開始までの時間
 指標説明：火災出動から先着隊の放水開始までの時間



3 消防団活動事業費

141,572,679 円（(消) 総務課）

[総括]

消防団組織等改善協議会からの意見を踏まえ、魅力ある消防団作りの一環として、平成 24 年度から、「ええじゃないか消防団・消防団応援事業所」を開始し、消防団員に対する処遇改善に努め、応援事業所の登録数を拡充し、福利厚生の実施を図った。また、想定される大規模災害に対応するため、より実践的な防災訓練を実施し、団員の技術、知識の向上を図った。今後は、東日本大震災の教訓を踏まえ、消防団装備を充実し、地域防災力の充実強化を図る。

[実績及び成果]

(1) 消防団員管理事業費 132,933,679 円

[災害・公務出動人員]

区 分	平成 2 4 年度	平成 2 5 年度	比 較
災 害 出 動	5,738人	5,042人	△12.1%
公 務 出 動	10,999	10,277	△ 6.6

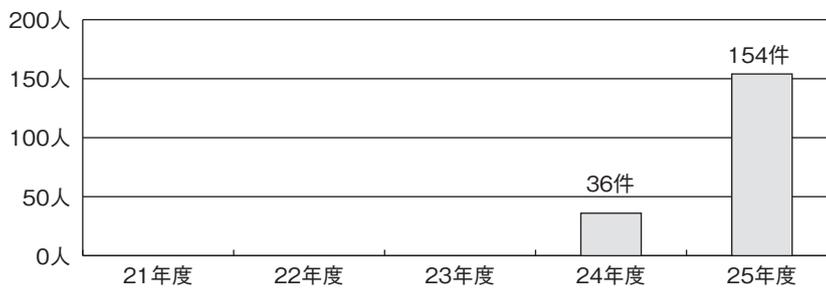
(2) 消防団交付金 8,639,000 円

[交付金内訳]

区 分	平成24年度	平成25年度
消防団交付金	800,000円	800,000円
方面隊交付金	688,000	688,000
分団交付金	6,886,200	6,851,000
消防はしご登り保存会交付金	300,000	300,000
計	8,674,200	8,639,000

[指 標]

指 標 名：ええじゃないか消防団・消防団応援事業所登録件数
指標説明：〃



科目	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
3目 救 急 救 命 費 <救急救命体制の充実>	66,205,050	0	39,300,000	0	26,905,050

1 救急事業費 62,862,393 円 (消防救急課)

[総括]

救命率の向上を図るため、救急救命士の養成や処置範囲の拡大への対応、また、医療機関との連携強化など救急救命体制の充実に努めるとともに、市民や事業所と協働した救命講習を実施し応急手当の普及啓発に努めた。今後救急に対する市民ニーズに応えるため、救急の高度化と応急手当の普及啓発を推進し救急救命体制の充実強化を図る。

[実績及び成果]

(1) 救急高度化事業費 61,768,194 円

[研修派遣者数]

区 分		平成24年度	平成25年度	比 較
救 急 救 命 士	救 急 救 命 士 養 成	1人	1人	0.0%
	除細動プロトコール	1	3	200.0
	気管挿管運用試験	1	1	0.0
	薬剤投与運用試験	1	3	200.0
救 急 隊 員 資 格 取 得		7	6	△14.3

(2) 応急手当普及啓発事業費 940,429 円

[救命講習受講者数]

区 分		平成24年度	平成25年度	比 較
応 急 手 当 指 導 員		44人	24人	△45.5%
応 急 手 当 普 及 員		46	50	8.7
上 級 救 命		37	81	118.9
普 通 救 命		3,596	3,310	△ 8.0
初 級 救 命		6,114	6,631	8.5

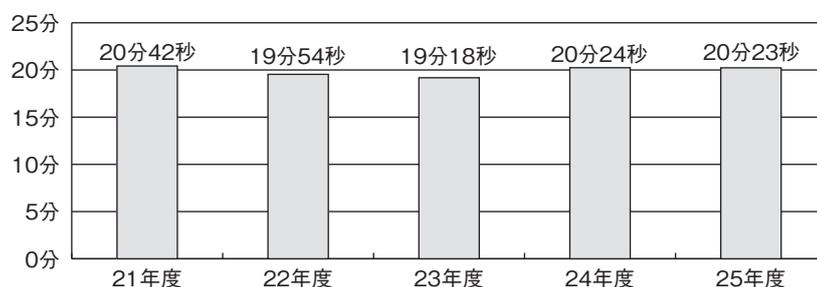
(3) 救急活動費 153,770 円

[救急発生状況]

区 分		平成24年度	平成25年度	比 較
急 病		9,144件	9,050件	△ 1.0%
交 通 事 故		1,527	1,475	△ 3.4
労 働 災 害		142	135	△ 4.9
運 動 競 技		112	107	△ 4.5
加 害		64	57	△10.9
そ の 他		3,338	3,427	2.7
計		14,327	14,251	△ 0.5

[指 標]

指 標 名：現場到着から病院収容までの時間
 指標説明：救急隊の現場到着から病院収容までの時間



2 救助事業費 3,342,657 円（消防救急課）

[総 括]

市民の生命、身体及び財産を災害から守るため、救助隊員の知識、技術の向上に努めるとともに、近年多発する集中豪雨に伴う河川の氾濫や都市型水害等に対応するため水難用救助資機材の充実を図った。今後も、発生が危惧される地震等の大規模災害や複雑多様化する災害に対応するため、救助隊員の育成と救助活動の充実強化を図る。

[実績及び成果]

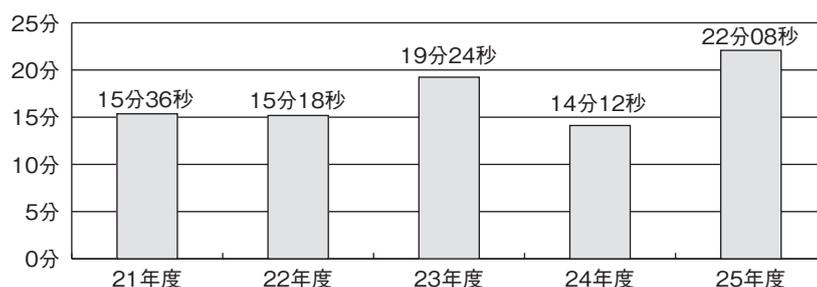
(1) 救助事業費 3,342,657 円

[救助発生状況]

区 分		平成24年度	平成25年度	比 較
火 災	建 物	51件	47件	△ 7.8%
	建 物 以 外	6	21	250.0
火 災 以 外 の 事 故	交 通	52	55	5.8
	水 難	15	10	△33.3
	自 然 災 害	0	0	—
	機 械 に よ る	4	8	100.0
	建 物 等 に よ る	33	29	△12.1
	ガ ス 及 び 酸 欠	2	2	0.0
	そ の 他	55	56	1.8
計		218	228	4.6

[指 標]

指 標 名：現場到着から救助完了までの時間
 指標説明：救急隊の現場到着から救助完了までの時間



科目	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
4目 火災予防費 <火災予防対策の推進>	11,109,010	0	0	500,000	10,609,010

1 火災予防対策事業費 11,109,010円 (予防課)

[総括]

火災予防対策の推進及び防火意識の高揚を図るため、各種研修会の開催、防火訪問授業及び秋・春の火災予防運動等を展開した。また、住宅用火災警報器の設置促進を図るため、豊橋まつり等でキャンペーンを実施し火災予防対策の普及に努めた。今後は、査察体制を強化し、違反対象物の削減を図るなど、引き続き火災予防対策の普及推進を図る。

[実績及び成果]

(1) 火災予防啓発事業費 3,366,510円

[火災予防啓発行事等開催回数]

区 分	平成24年度	平成25年度	比 較
啓 発 イ ベ ント	5回	6回	20.0%
講 習 会	9	10	11.1
合 計	14	16	14.3

(2) 防火教育普及啓発事業費 556,800円

[防火教育受講者数]

区 分	平成24年度	平成25年度	比 較
女性防火クラブ研修	503人	470人	△ 6.6%
小学校訪問授業	1,684	1,720	2.1
老人クラブ防火教室	448	418	△ 6.7
計	2,635	2,608	△ 1.0

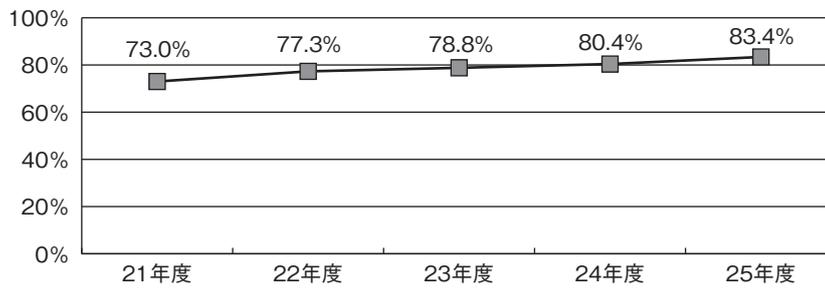
(3) 街頭消火器設置費等補助金 7,185,700円

[補助内訳]

区 分	平成24年度	平成25年度	比 較
消 火 器 更 新	849件	921件	8.5%
収 納 箱 更 新	472	450	△ 4.7
薬 剤 更 新	49	31	△36.7
火災使用薬剤詰替 (街頭消火器)	13	21	61.5
火災使用薬剤詰替 (一般消火器)	33	24	△27.3
計	1,416	1,447	2.2

[指 標]

指 標 名：住宅用火災警報器設置率
指標說明：〃



科目	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
10款 教 育 費	12,566,653,050	1,486,728,045	1,401,600,000	1,749,260,674	7,929,064,331
1 項 教 育 総 務 費	2,946,030,266	436,258,703	578,000,000	16,976,866	1,914,794,697
3 目 教 育 活 動 推 進 費 <個に応じた教育の推進>	1,452,646,807	392,893,000	578,000,000	660,642	481,093,165

1 教育相談事業費 141,206,682 円 (学校教育課)

[総括]

外国人児童生徒教育相談員等による教育相談や学校生活適応指導など、外国人児童生徒や保護者に対する支援の充実に努めた。また、児童生徒にかかわる教育上の問題について、教育相談員や臨床心理士による教育相談、心理判定員による発達検査に基づいた就学相談を実施するとともに、生活サポート非常勤講師の配置や適応指導教室の運営を通して、不登校傾向にある児童生徒の早期発見、対応及び学校復帰に向けた支援を行った。さらに、教師用不登校対策の手引きを不登校対策推進協議会で作成し、不登校児童生徒への対応の充実に努めた。今後も学校や関係機関と連携をとりながら、児童生徒の支援のため効果的な教育相談活動に努める。

[実績及び成果]

(1) 外国人児童生徒教育相談事業費 65,902,642 円

区 分	平成24年度	平成25年度
外国人児童生徒教育相談員	学校常駐 5人 学校巡回 11	学校常駐 5人 学校巡回 11
外国人児童生徒対応スクールアシスタント	延 4,151時間	延 3,993時間
登録バイリンガルボランティア	延 1,377	延 1,396

(2) 教育相談活動事業費 35,141,978 円

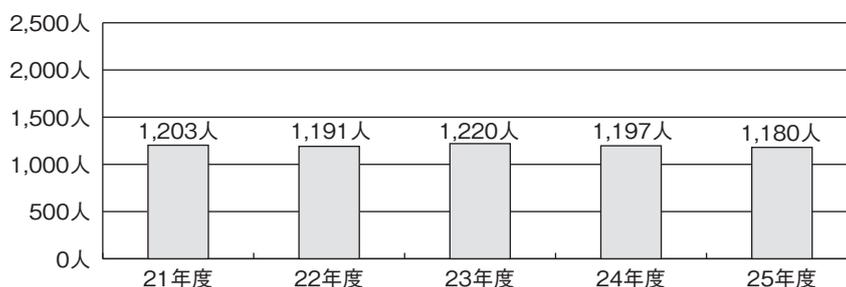
区 分	平成24年度	平成25年度
教育相談員による相談 (学校訪問、にじの子相談等)	3,596件	3,670件
心理カウンセラー相談	937	919
心理判定員相談	656	385
メンタルフレンド派遣	4月～3月 112回	5月～3月 42回

(3) 不登校対策支援事業費 40,162,062 円

区 分	平成24年度	平成25年度
適応指導教室活動事業費	2か所 185日 延 1,938人	2か所 182日 延 2,791人
生活サポート支援事業費	非常勤講師 12	非常勤講師 12
不登校対策推進協議会補助金	担当者学習会 8月 2回	担当者学習会 8月 2回
	補助金 88,630円	補助金 191,700円

[指 標]

指 標 名：教育相談員 1 人当たりの児童生徒数
 指標説明：市立小中学校児童生徒数 / (外国人児童生徒教育相談員数 + 教育相談員数)



2 生徒指導対策事業費 2,377,347 円 (学校教育課)

[総 括]

生徒指導を通して、いじめ、不登校、暴力行為などの問題行動への対応を図るとともに、望ましい集団作りへの支援を行った。また、進路指導を通して、生徒が目標を持って最適な進路選択ができるよう支援を行った。今後も児童生徒が、自己肯定感・有用感を持って充実した学校生活を送ることができるよう魅力ある学校づくりを推進する。

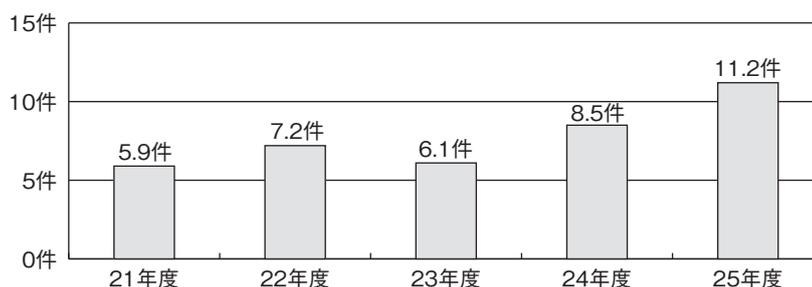
[実績及び成果]

(1) 生徒指導対策事業費 2,377,347 円

区 分	平成 2 4 年度	平成 2 5 年度
生 徒 指 導 事 業 費	—	夏季教員研修会 8月 1回 夏季生徒会研修会 8 1
進 路 指 導 費 補 助 金	2,367,346円	2,337,478円

[指 標]

指 標 名：1 校当たりのいじめ、暴力行為の発生件数
 指標説明：いじめ、暴力行為の発生件数 / 小中学校数 (74 校)



3 教育諸活動支援事業費 127,287,138 円（学校教育課）

[総括]

児童生徒の健全な育成と豊かな人間性を培うため、学校生活を支援する活動、創造力や豊かな感性・表現力を高める活動、子どもたちの科学技術に対する夢と情熱を育む活動、体力・競技力の向上を図る活動など教育活動の支援を行った。平成 25 年度は、全国中学校軟式野球大会開催への助成を行った。また、児童生徒が郷土への関心を深め、郷土を愛し、郷土に誇りを持つことができるよう郷土学習推進委員会を立ち上げ、郷土の偉人や遺跡等の調査・研究を行った。さらに、新入学児童学級対応等支援員を 1 名増員し、個に応じた指導を行うとともに、学級が本来の機能を発揮できる体制の充実を図った。今後も児童生徒がいきいきと学ぶことができるような教育活動を提供するため、各事業内容の充実を図る。

[実績及び成果]

(1) 行事開催事業費 9,302,547 円

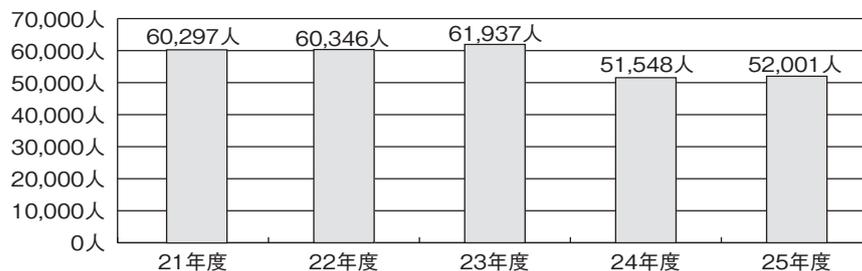
区 分	平成 2 4 年度		平成 2 5 年度	
子ども造形パラダイス補助金	開催日	24.10.20～21	開催日	25.10.19～20
	補助金	7,599,316円	補助金	6,219,154円
小学生のコンサート補助金	開催日	24.7.28	開催日	25.7.27
	補助金	1,824,817円	補助金	1,834,627円
子どものための科学展開催費補助金	開催日	24.10.20～21	開催日	25.10.19～20
	来場者数	4,760人	来場者数	5,149人
	補助金	727,865円	補助金	754,652円
小柴記念賞補助金	応募点数	164点	応募点数	157点
	補助金	491,915円	補助金	494,114円

(2) 教育活動支援事業費 117,984,591 円

区 分	平成 2 4 年度		平成 2 5 年度	
新入学児童学級対応等支援事業費	支援員	57人	支援員	58人
体育的部活動支援事業費		19,348,027円		22,551,685円
学校体育連盟補助金	1 団体	18,531,390	1 団体	18,554,796
全国中学校軟式野球大会開催費補助金		—	25校(449人)	3,036,856
中学校東海・全国大会出場補助金	18校(129人)	816,637	16 (121)	960,033
文化的部活動支援事業費	25	3,903,307	25	3,929,015
少年少女発明クラブ補助金	クラブ員 75人	400,000	クラブ員 75人	400,000
郷土学習推進事業費		—	郷土学習推進委員会設置	126,324

[指 標]

指 標 名：教育諸活動支援事業参加者数
 指標説明：子ども造形パラダイス出品児童生徒数+小学生のコンサート参加児童数+子どものための科学展来場者数
 +小柴記念賞応募点数+市内体育大会参加児童生徒数+中学校東海・全国大会出場者数
 +文化的部活動の大会参加児童生徒数+豊橋少年少女発明クラブ員数



4 授業・学習支援事業費 30,271,429 円（学校教育課）

[総 括]

児童生徒への効果的な学習支援を行うため、「授業・学習支援センター」において、コーディネーター1名と選書スタッフ2名が連携し、子どもの調べ学習や教員の授業づくりの支援をすすめた。また、25名の学校図書館司書を全ての小・中学校に週6時間配置し、学校図書館の有効活用と円滑な管理運営に努めた。今後も教員のニーズを把握し、有効に利用できるように努め、児童生徒の豊かな学習環境の実現をめざす。

[実績及び成果]

(1) 授業・学習支援センター推進事業費 8,995,297 円

学 校 貸 出 冊 数	平成24年度	平成25年度
	12,864冊	12,150冊

(2) 学校図書館活動推進事業費 20,918,850 円

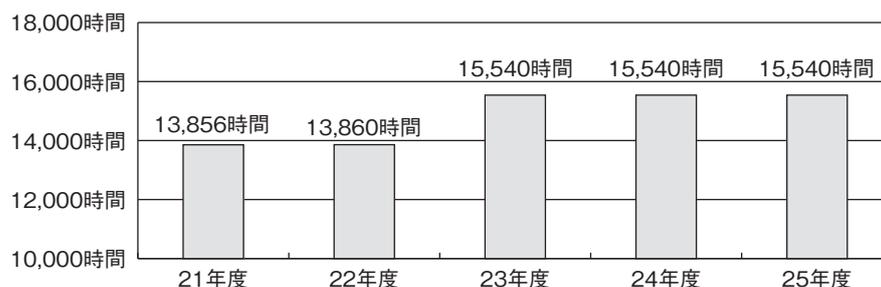
司 書 配 置	平成24年度	平成25年度
	25名を全小・中学校(74校)に配置 (3校担当24名、2校担当1名)	25名を全小・中学校(74校)に配置 (3校担当24名、2校担当1名)

(3) 小・中学校読書活動推進事業費 357,282 円

図 書 購 入	平成24年度	平成25年度
	114冊	148冊

[指 標]

指 標 名：学校図書館司書活動時間数
 指標説明：〃



5 特別支援学校整備事業費 1,118,359,874 円（教育政策課）

[総括]

愛知県立豊川特別支援学校の過大規模解消を図るため、豊橋市立くすのき特別支援学校の平成 27 年 4 月開校に向け、一部用地を取得するとともに、既存施設撤去工事及び造成工事等を実施し、校舎・屋内運動場棟新築工事に着手した。

[実績及び成果]

(1) 特別支援学校整備事業費 1,118,359,874 円

(ア) 校舎・屋内運動場棟新築工事 852,900,000 円

2 か年継続事業の初年度 総事業費 3,124,000,000 円

区 分	構 造	延床面積
校 舎	鉄筋コンクリート造	10,424㎡
屋 内 運 動 場	一部鉄骨造 3 階建	
プ ー ル	20m・3 コース、小プール	

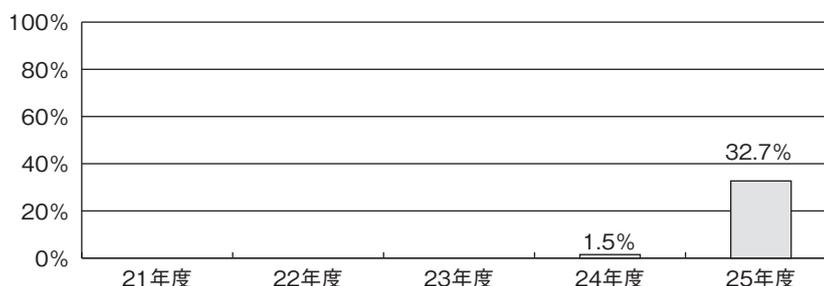
(イ) 用地取得費 面積 2,676 ㎡ 55,967,405 円

(ウ) 既存施設撤去工事 58,146,900 円

(エ) 造成工事等 151,345,569 円

[指 標]

指 標 名：特別支援学校整備事業進捗率
 指標説明：累積直接事業費／全体直接事業費(平成24年度～26年度)



科目	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
4目 時代対応教育推進費 <時代に対応した教育の推進>	270,502,631	1,412,000	0	260,000	268,830,631

1 国際理解教育推進事業費 113,764,993円 (学校教育課)

[総括]

小学校では、学級担任と小学校英語スクールアシスタントや外国人英語指導員による、英語に親しむ活動を中心とした「英会話」の授業を各クラス年間20時間行うことで、児童の英語への関心や意欲を高めることができた。中学校では、英語科教員と外国人英語指導員による「英会話」の授業を各クラス年間35時間行った。また、小学校5・6年生を対象とした夏休み小学生英語活動及び中学生を対象とした夏休み中学生英語活動を実施し、英会話のできる豊橋っ子育成事業の推進を図った。さらに、平成25年度は、19年度から本格実施した「英会話のできる豊橋っ子育成プラン」の成果と課題を検証し、次世代に向けた英語教育の今後の展望を示すため英語教育全国研究発表会を開催した。今後も小・中学校の連携をすすめ、英語教育の充実を図る。

[実績及び成果]

(1) 英会話のできる豊橋っ子育成事業費 113,764,993円

(ア) 小・中学校外国人英語指導員活動費

内 容	平成24年度		平成25年度	
		74校	23人	74校

(イ) 小学校英語スクールアシスタント

内 容	平成24年度		平成25年度	
		52校	延 4,786時間	52校

(ウ) 夏休み小学生英語活動費

内 容	平成24年度		平成25年度	
		5日間	150人	5日間

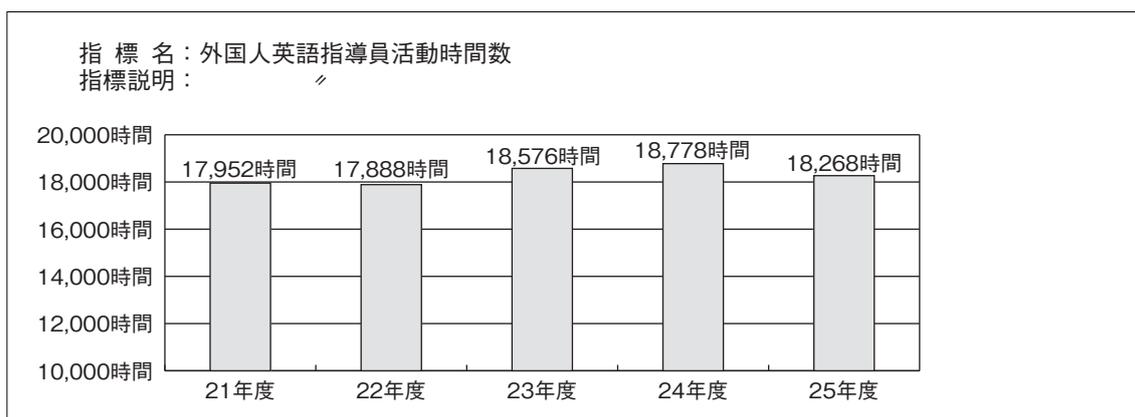
(エ) 夏休み中学生英語活動費

内 容	平成24年度		平成25年度	
		2日間	55人	2日間

(オ) 英語教育全国研究発表会開催費

区 分	平成24年度	平成25年度
開 催 日	—	25.11.1~2
参 加 者 数	—	1,237人

[指 標]



2 情報教育推進事業費 150,707,916 円 (学校教育課)

[総 括]

情報化社会を生きぬく子どもたちに、コンピュータの技能を身につけさせたり、情報モラルやセキュリティに関する意識を高めさせることができた。今後もコンピュータを中心にした教育の情報化に対応した実践を進める。

[実績及び成果]

(1) 情報教育推進事業費 150,707,916 円

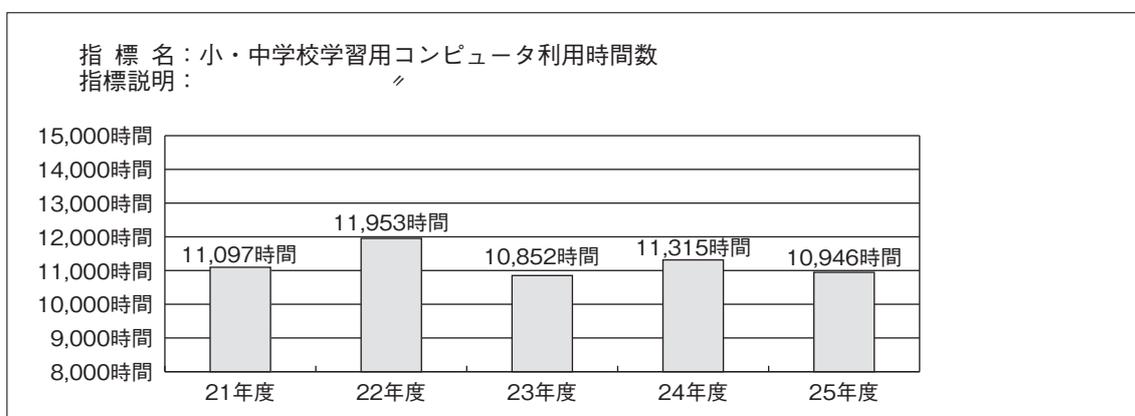
(ア) 小学校情報教育推進事業費 62,290,440 円

区 分	平成 2 4 年度		平成 2 5 年度	
学習用コンピュータ費	2,000台	82,105,632円	2,000台	31,577,700円
コンピュータネットワークシステム費		21,869,484		21,869,484
学校図書館管理用コンピュータ費	52	8,843,256	52	8,843,256

(イ) 中学校情報教育推進事業費 88,417,476 円

区 分	平成 2 4 年度		平成 2 5 年度	
学習用コンピュータ費	908台	75,928,320円	908台	75,928,320円
コンピュータネットワークシステム費		8,747,784		8,747,784
学校図書館管理用コンピュータ費	22	3,741,372	22	3,741,372

[指 標]



科目	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
5目 教職員研修費 <教職員の力量向上>	89,209,246	60,000	0	561,000	88,588,246

1 教育会館管理運営事業費 81,067,743 円 (学校教育課)

[総括]

教職員の研修、教育情報の収集、教育機器・教材の提供及び情報教育の場としての機能を果たすとともに、教育相談や就学相談を行い学校や家庭での問題に対応した。また、教員免許状更新講習を引き続き開設し、教育の実情に即した講習内容とすることにより教員の資質の向上を図るとともに、受講者の事務手続等の負担軽減を行った。今後も教職員のニーズを的確に把握し、施設を有効に利用できるように努める。

[実績及び成果]

(1) 施設管理等運営事業費 12,481,279 円

[利用状況]

区 分	平成24年度	平成25年度	比 較
開 館 日 数	359日	359日	0.0%
教 職 員 施 設 利 用 者 数	延 22,048人	延 21,169人	△ 4.0
一 般 施 設 利 用 者 数	延 15,549	延 13,971	△10.1
計	延 37,597	延 35,140	△ 6.5

[各種活動]

区 分	平成24年度	平成25年度
コンピュータ研修	135時間 参加人員 593人	162時間 参加人員 765人
視聴覚教育研究	研究活動、教材・資料の作成	研究活動、教材・資料の作成
教材等貸出利用	映像教材貸出 325本	映像教材貸出 261本

(2) 教職員研修事業費 5,104,494 円

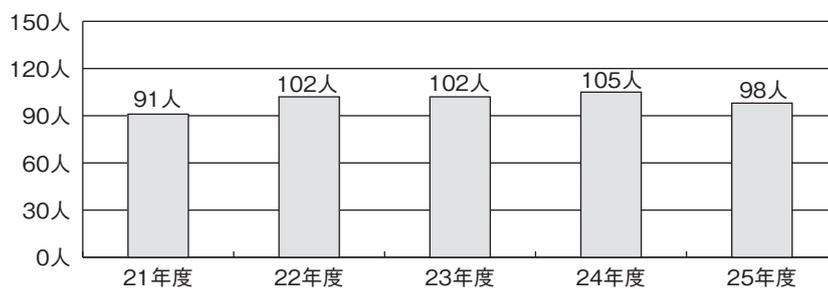
区 分	平成24年度	平成25年度
基 本 研 修	121回 参加人員 2,745人	114回 参加人員 2,696人
職 務 研 修	61 〃 2,132	69 〃 2,296
課 題 ・ 専 門 研 修	72 〃 2,538	89 〃 3,485
社 会 体 験 研 修 等	27か所 〃 31	39か所 〃 39

(3) 教員免許状更新講習事業費 559,012 円

内 容	平成24年度		平成25年度	
		46講座	受講人員 196人	45講座

[指 標]

指 標 名：教育会館1日当たりの利用者数
指 標 説 明：利用者数／開館日数



科目	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
6目 特色ある学校推進費 <特色ある学校づくりの推進>	10,059,499	0	0	0	10,059,499

1 学校づくり推進事業費 9,716,126円 (学校教育課)

[総括]

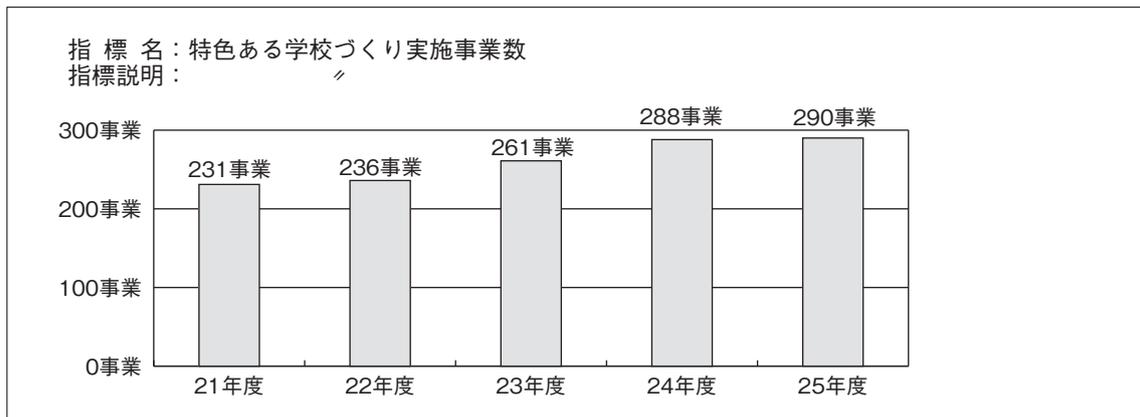
各学校が「生きる力」をはぐくむ特色ある学校づくりを主体的に推進し、豊かな心と実践力のある児童生徒を育成するため、学校行事や総合的な学習の時間等への支援を行った。また、市内を流れる川の総称を「母なる豊川」とし、児童生徒並びに地域の人々が川の自然、川と人の関わりについて考え、川を大切にするための教育活動を地域ぐるみで実施した。今後も各学校の事業企画内容を評価・検討し、各事業内容の充実を図る。

[実績及び成果]

(1) 学校づくり推進事業費 9,716,126円

区 分	平成24年度		平成25年度	
母なる豊川活用事業費	参加校	30校	参加校	28校
特色ある学校づくり推進事業費補助金	74校	9,844,497円	74校	9,706,904円

[指標]



科目	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
7目 教育機会充実費 <教育機会の充実>	450,311,830	41,812,703	0	790,822	407,708,305

1 市立高等学校教育推進事業費 122,395,636円 (教育政策課)

[総括]

働きながら学ぶことができる学校として、多様化する生徒一人ひとりの要望に対応できる教育環境づくりを進めた。特に、発達障害や不登校の生徒に対応するため心理カウンセラーを活用したほか、進路決定、就職活動等に向けてのキャリア教育研修を開催した。また、緊急地震速報受信機器を設置し、災害への対応強化を図った。今後も生徒一人ひとりの特性を伸ばし、自ら学ぶ主体性の確立や他者への思いやりの心を醸成するなど、特色ある教育内容の充実を図り、東三河の定時制高校の中心的役割を果たしていく。

[実績及び成果]

(1) 管理事業費 26,253,770円 (5月1日現在)

区 分	平成24年度	平成25年度
学 級 数	22学級	22学級
生 徒 数	717人	699人

[施設整備] 15,590,145円

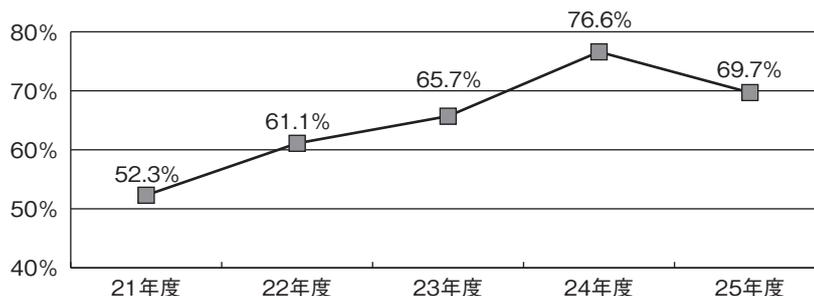
内 容	平成24年度	平成25年度
	屋内運動場棟防水工事 一般補修工事	

(2) 教育活動事業費 59,954,834円

区 分	平成24年度		平成25年度	
学校図書館蔵書数	9,338冊		6,518冊	
定時制教育教科書給与費	36人	135,265円	29人	118,770円
学習用コンピュータ費	42台	2,973,600	42台	2,919,945
心理カウンセラー相談開催日数	60日		53日	
キャリア教育研修開催回数	2回		4回	
外国人生徒教育支援日数	198日		205日	

[指標]

指標名：市立高等学校卒業資格取得率
 指標説明：卒業生数／入学者数



2 家政高等専修学校教育推進事業費 89,647,038 円（教育政策課）

〔総括〕

社会生活に必要な教養をはじめ、服飾・調理に関する専門的な知識や技能の習得をめざした教育環境づくりを進めた。特に、卒業後の就職・進学に向け、生徒一人ひとりの個性や将来の夢を尊重した進路指導に努め、キャリア教育研修を開催するなど、就職・進学率の向上を図ったほか、新たに心理カウンセラーを活用した心のケアにも取り組んだ。また、緊急地震速報受信機器を設置し、災害への対応強化を図った。今後も21世紀を担う人材育成のため、教育環境の向上や教育内容の充実に努めていく。

〔実績及び成果〕

(1) 管理事業費 15,792,676 円 (5月1日現在)

区 分	平成24年度	平成25年度
学 級 数	3学級	3学級
生 徒 数	115人	111人

〔施設整備〕 12,724,836 円

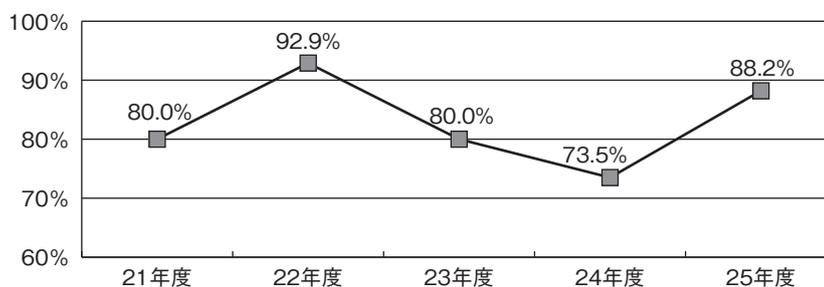
内 容	平成24年度	平成25年度
	校舎外壁防水工事 一般補修工事	

(2) 教育活動事業費 25,388,479 円

区 分	平成24年度	平成25年度
学校図書館蔵書数	2,991冊	3,031冊
学習用コンピュータ費	41台 2,656,836円	41台 1,496,796円
心理カウンセラー相談開催日数	—	20日
キャリア教育研修開催回数	6回	7回

〔指標〕

指標名：家政高等専修学校就職、進学率
 指標説明：(就職者数+進学者数) / 卒業生徒数



3 私学振興事業費

46,366,908 円（教育政策課）

[総括]

運営費補助金等により、私立学校の運営の円滑化及び教育環境の向上、並びに私立学校に在籍する生徒に係る就学上の経済的負担の軽減を図った。今後もこれらの施策実施においては、国、県の動向を踏まえ、私立学校の教育的意義などを考慮した対応に努めていく。

[実績及び成果]

(1) 私学運営費補助金 9,554,000 円

区 分	平成24年度		平成25年度	
	対象人員	補助額	対象人員	補助額
私立高等学校(3校)	3,376人	6,107,328円	3,379人	6,167,000円
外国人学校(3校)	407	3,366,300	430	3,387,000
計	3,783	9,473,628	3,809	9,554,000

(2) 私立高等学校授業料補助金 35,352,800 円

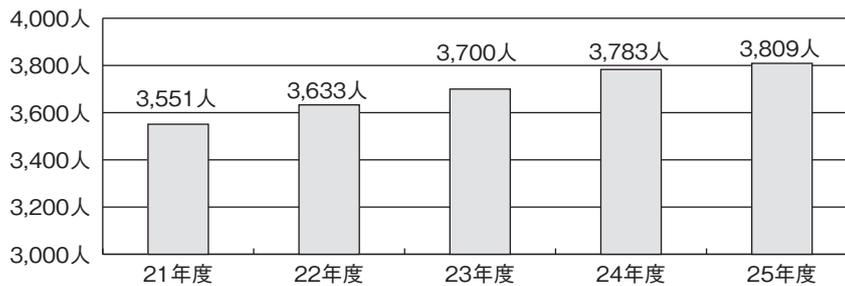
内 容	平成24年度		平成25年度	
	対象人員	補助額	対象人員	補助額
	2,350人	38,623,600円	2,288人	35,352,800円

(3) 私立専修学校授業料補助金 1,460,108 円

内 容	平成24年度		平成25年度	
	対象人員	補助額	対象人員	補助額
	155人	1,600,812円	132人	1,460,108円

[指標]

指標名：私立高等学校、外国人学校在籍者数
 指標説明：〃



科目	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
8目 科学教育推進費 ＜科学教育の推進＞	284,169,021	0	0	14,232,466	269,936,555

1 自然史博物館事業費 187,074,808 円 (自然史博物館)

[総括]

自然に親しみ、正しい知識を深めるとともに、大切にすることを目的に、自然史科学に関する常設展示に加え、資料収集、調査研究活動に取り組み、教育普及活動として、大型映像は4Kデジタル大型映像システムにより「アイスエイジ」「オーロラを見た恐竜たち」「奇跡の地球のふしぎな森」等を上映したほか、自然史トーク、学習教室、企画展等を開催した。さらに、特別企画展「はてな?なるほど!ザ・カタツムリ」及びシンポジウム「東三河ジオパーク」等を開催した。今後も市民ニーズに応えるため、来館者サービスの向上につながる行事の実施及び老朽化した設備・展示物等の更新を図る必要がある。

[実績及び成果]

(1) 施設管理事業費 52,954,420 円

区 分	平成24年度	平成25年度	比 較
開 館 日 数	312日	310日	△ 0.6%
入 館 者 数	延 562,344人	延 540,014人	△ 4.0
常設展示室の展示物 (古生代、中生代、新生代、郷土の自然)	3,726点	3,726点	0.0

(2) 教育普及活動事業費 37,592,831 円

区 分	平成24年度	平成25年度
学 習 教 室	10回 参加人員 318人	10回 参加人員 299人
自 然 史 ト ー ク	7 “ 236	9 “ 334
解 説 会	23 “ 608	20 “ 512
自然史教室 (出前授業)	48時限 “ 1,754	52時限 “ 2,045
大 型 映 像	1,068回 観覧者数 33,145	1,104回 観覧者数 36,315
企 画 展	「ノーベル賞を受賞した日本の科学者たち」 “ 67,297 24.5.19～7.8 (44日間) 「巳・蛇・へび(へび・だ・へび)」 “ 31,265 24.12.15～25.1.14 (27日間) 「関節」 “ 28,543 25.1.19～2.24 (33日間) 「新しく博物館にきた標本」 “ 64,899 25.3.2～3.31 (26日間)	「愛知県から消えた昆虫」 “ 102,029 25.4.27～5.19 (21日間) 「東三河のジオサイト」 “ 47,825 25.5.25～6.30 (32日間) 「サイエンス・イラストレーション」 “ 32,421 25.11.16～12.8 (20日間) 「いろいろなウマ」 “ 39,271 25.12.14～26.1.19 (29日間) 「動く恐竜と小田隆復元原画」 “ 32,440 26.2.15～3.16 (26日間) 「新発見!新標本!」 “ 52,471 26.3.1～3.30 (25日間)
シ ン ポ ジ ウ ム	ゾウ・シンポジウムⅡ 「ゾウの歴史をさぐる」 24.8.5 参加人員 101	シンポジウム 「東三河ジオパーク」 25.6.16 参加人員 125

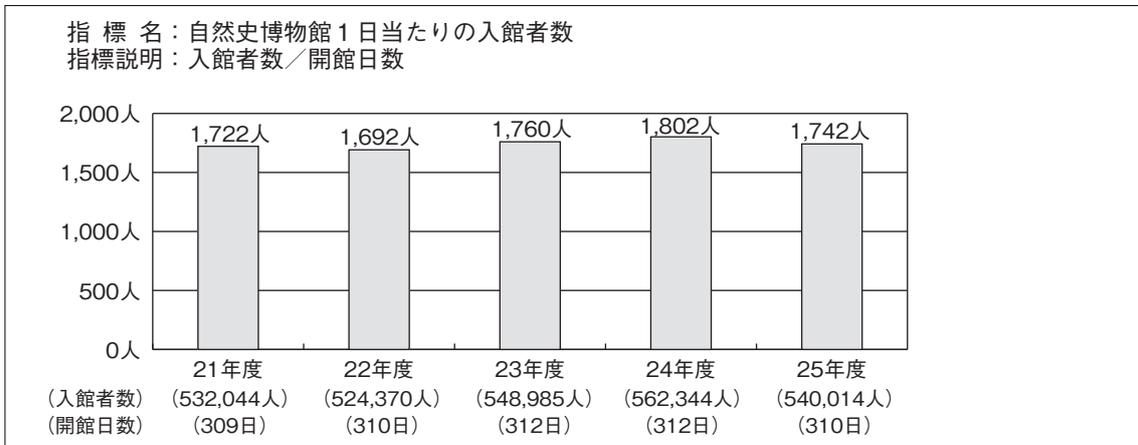
(3) 資料収集・調査研究活動事業費 2,548,485 円

区 分		平成24年度	平成25年度
博物館資料	購 入	モエリテリウム頭骨(レプリカ) 1点	マレーヒヨケザル(全身骨格) 1点
	製作委託	鳥類の剥製骨格標本製作 4	鳥類の剥製骨格標本製作 4
	採集等	2,752点 (総数 474,200点)	28,642点 (総数 502,842点)
	図書等	1,228冊 (総数 36,610冊)	1,193冊 (総数 37,803冊)
研究発表(調査研究)		54件	37件

(4) 特別企画展開催事業費 7,501,347 円

区 分	平成24年度	平成25年度
特別企画展	「でっかい動物化石」	「はてな?なるほど!ザ・カタツムリ」
	24.7.13~9.2 (46日間)	25.7.12~9.1 (46日間)
	展示数 101点 観覧者数11,713人	展示数2,556点 観覧者数12,086人
関連行事	1. デスモスチルスの歯とオオカミの歯のレプリカ作り 24.8.1~9.2 (30日間) 参加人員 7,596人	1. 木や石でカタツムリをつくろう! 参加人員 7,095人 2. 絵合わせパズル 参加人員 5,000人 3. 実演コーナー「かたつむりラボ」 170回 参加人員 2,902人

[指標]



2 石巻自然科学資料館運営事業費 582,396 円（自然史博物館）

[総括]

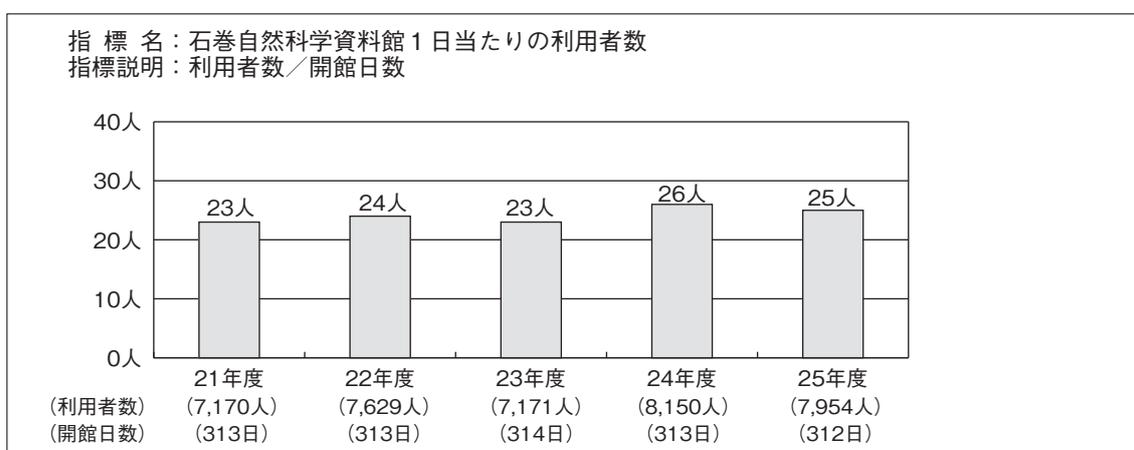
石巻山周辺のハイキングや自然を観察するためのビジターセンターとしての機能を果たしており、この地域で観察できる地質と動植物等を紹介している。また、「石巻山自然観察路マップ」を用意し、利用者の利便性の向上を図った。今後も広範囲な利用者の確保と施設のPR活動に努めていく。

[実績及び成果]

(1) 石巻自然科学資料館運営事業費 582,396 円

区 分	平成24年度	平成25年度	比 較
開 館 日 数	313日	312日	△ 0.3%
利 用 者 数	延 8,150人	延 7,954人	△ 2.4

[指 標]



3 科学教育センター事業費 96,511,817 円（科学教育センター）

[総括]

視聴覚教育センター及び地下資源館の適正な管理運営に努めるとともに、視聴覚教育センターでは、わくわく体験活動での実験学習、プラネタリウム学習や展示学習による児童の科学能力の向上、さらに市民への学習教室（ワークショップ、星空観望会など）の充実、展示会として企画展「実験ショー パラダイス 2013」「ジャンボすごろくで体感！ 日本の宇宙科学の歴史と未来」の開催、科学実験装置の製作・展示など、最先端の科学情報等の提供に努めた。8月には豊橋駅ペDESTリアンデッキで星空観望会を開催、また9月と11月にはイプシロンロケットやソユーズ打ち上げに合わせてパブリックビューイングを開催し、多くの参加者が天体ショーを楽しみ、宇宙への関心を高めた。地下資源館では、資源やエネルギーをはじめとした科学を楽しむことを目的に、市民への学習教室（おもしろサイエンスの日、ワークショップ、実験ショーなど）を開催するとともに、展示会として、「資源をくらしに生かす創意工夫展」を開催した。今後もサイエンス・ボランティアの協力を得ながら子どもから大人まで楽しめる魅力ある行事を開催し、施設利用者の増加を図っていく。

[実績及び成果]

(1) 視聴覚教育センター運営事業費 40,057,217 円

[利用状況]

区 分	平成24年度	平成25年度	比 較
開 館 日 数	311日	309日	△ 0.6%
入 館 者 数	延 99,706人	延 90,362人	△ 9.4

[施設整備]

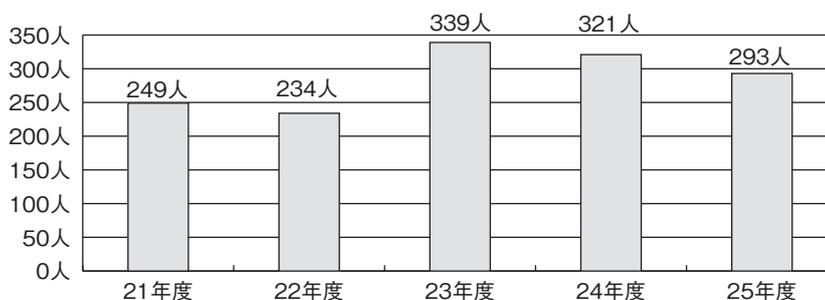
内 容	平成24年度	平成25年度
	火災報知機修繕等	

[各種活動]

区 分	平成24年度		平成25年度	
わくわく体験活動(小学校4年生)	5月～1月	参加人員 3,823人	5月～12月	参加人員 3,589人
プラネタリウム投映	786回	観覧者数27,715	782回	観覧者数25,240
学 習 教 室	4月～2月(42回)	参加人員 1,150	6月～3月(33回)	参加人員 882
星 空 観 望 会	5月～3月(6)	〃 643	5月～3月(9)	〃 1,021
サイエンスショー	2回	〃 407		—
展 示 会	2回	入場者数39,258	3回	入場者数42,205

[指 標]

指 標 名：視聴覚教育センター1日当たりの入館者数
 指標説明：入館者数／開館日数



(2) 地下資源館運営事業費 22,601,067 円

[施設整備]

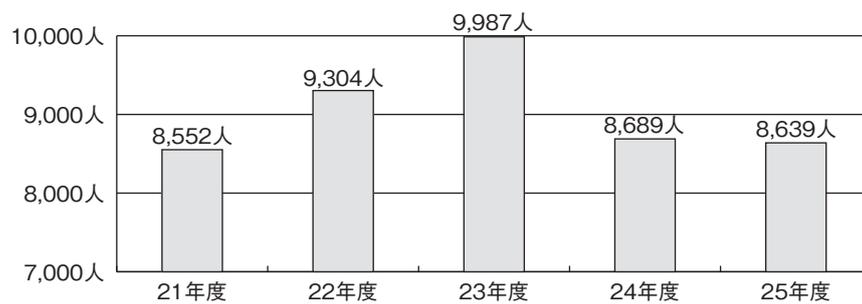
内 容	平成24年度	平成25年度
		—

[各種活動]

区 分	平成24年度		平成25年度	
学 習 教 室	4月～3月(200回)	参加人員8,899人	4月～3月(224回)	参加人員8,639人
映 画 会	7月～8月(8)	〃 139	11月～1月(38)	〃 338
資源をくらしに生かす 創 意 工 夫 展	24.10.13～11.11 応募点数1,831点 入場者数15,329人		25.10.12～11.10 応募点数1,896点 入場者数13,542人	

[指 標]

指 標 名：実験・講座等参加者数
指 標 説 明：年間の実験・講座等参加者数



科目	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
2項 小 学 校 費	1,491,283,619	196,058,522	162,800,000	2,388,818	1,130,036,279
1目 学習環境確保費 ＜豊かな学びの場としての学習環境の確保＞	1,491,283,619	196,058,522	162,800,000	2,388,818	1,130,036,279

1 小学校管理事業費 295,514,277 円 (教育政策課)

[総括]

小学校の財産全般を適切に維持管理することにより、安全安心な学校づくりと良好な学習環境の確保を図った。今後も各学校の実情に合わせた学校管理に向け、学校配当予算に導入している総額裁量予算の効率的な執行など、限られた予算の有効活用に努めていく。

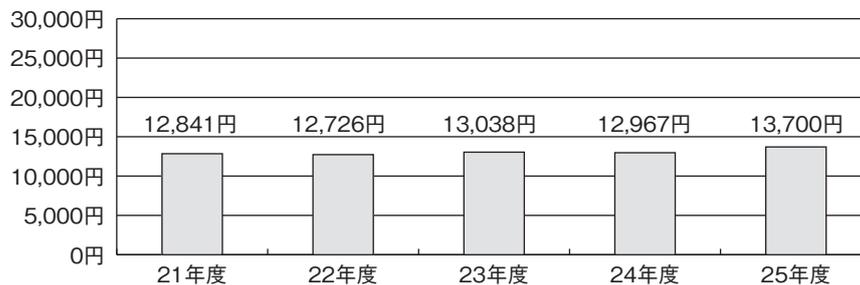
[実績及び成果]

(1) 管理事業費 295,514,277 円 (5月1日現在)

区 分	平成24年度	平成25年度
学 校 数	52校	52校
学 級 数	820学級	810学級
児 童 数	22,003人	21,570人

[指標]

指標名：児童1人当たりの管理費
 指標説明：管理費／児童数(年間数値)



2 小学校教育推進事業費

279,270,986 円（教育政策課・学校教育課）

[総括]

開かれた学校づくりを推進するため、学校から地域社会への情報（教育目標、活動内容、行事日程など）発信を積極的に進めた。また、児童が環境問題に関心を持てるよう全校で緑のカーテンの設置や、6年生児童に対して木の机・椅子の計画的な導入を行ったほか、新たに10校に対し、図書閲覧用木製机の導入を行った。今後も更なる教育環境の向上に努めていく。

[実績及び成果]

(1) 教育活動事業費 248,045,510 円

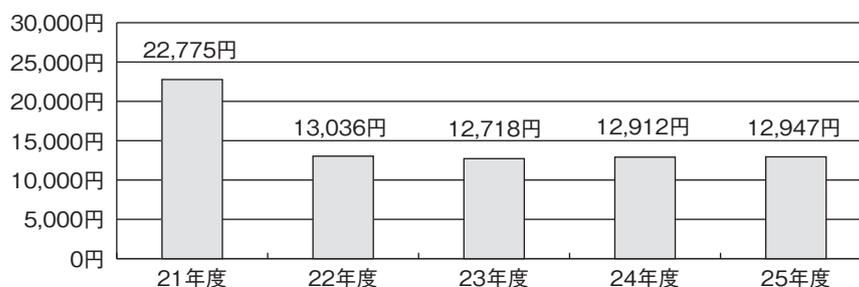
区 分	平成24年度	平成25年度
学校図書館蔵書数	405,330冊	420,093冊
学校新聞発行部数	年2回（全世帯配布）267,320部	年2回以上（全世帯配布または回覧）233,690部
学校評議員数	381人	369人
緑のカーテン設置数	52校	52校
木の机・椅子購入数	900組	800組
図書閲覧用木製机購入数	—	60台

(2) 情報管理システム管理運営事業費 31,225,476 円

校務用コンピュータ費	平成24年度		平成25年度	
	1,261台	30,869,328円	1,216台	31,225,476円

[指標]

指標名：児童1人当たりの事業費
 指標説明：直接事業費／児童数（年間数値）



3 小学校環境整備事業費

529,554,587 円（教育政策課）

[総括]

各学校施設の経年劣化や不良箇所の補修を順次行うとともに、全校に対し非構造部材耐震診断の実施、緊急地震速報受信機器の設置のほか、16校に太陽光発電システム無停電電源装置の設置を行い、災害への対応強化を図った。また、環境教育の教材として、豊南小学校の校庭の一部に芝生を整備するとともに、5校へ大型木製遊具を設置した。今後も計画的に補修を行い、学校施設の維持保全に努めていく。

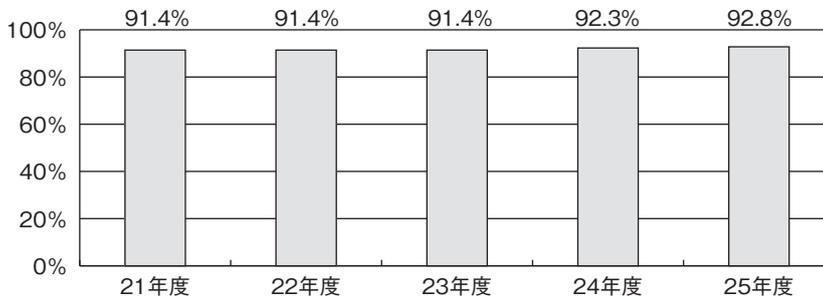
[実績及び成果]

区 分	平成24年度	平成 25 年 度	
		規模等	学 校 名
(1) 校舎等改修事業費	27校	52校	
非構造部材耐震診断	—	52	全校
緊急地震速報受信機器設置	—	52	全校
ケーブルテレビ配線設置	—	36	岩田始め36校
太陽光発電システム無停電電源装置設置	11	16	豊、下地、大村、津田、汐田、幸、福岡、大崎、牛川、下条、富士見、前芝、玉川、細谷、老津、賀茂
防犯カメラ設置	3	7	花田、下地、津田、幸、芦原、天伯、富士見
屋上防水工事等	14	52	全校
体育館照明改修工事	1	12	豊、花田、羽根井、大村、吉田方、芦原、福岡、中野、下条、多米、飯村、二川
トイレ改造工事	2	1	石巻
外壁改修工事	3	5	下地、吉田方、栄、天伯、大清水
非常用放送設備改修工事	—	1	幸
(2) 運動場等整備事業費	4	7	
大型木製遊具設置	—	5	吉田方、岩西、旭、富士見、谷川
校庭芝生整備等	4	2	鷹丘、豊南
(3) プール施設整備事業費	3	8	松山、下地、下条、つつじが丘、旭、谷川、小沢、高根
(4) 一般補修事業費	52	52	全校

[指標]

指標名：小学校施設整備事業進捗率

指標説明：(耐震化進捗率+強化ガラス化整備率+校内LAN整備率+トイレ改造整備率)÷4



科目	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
3項 中 学 校 費	1,495,220,841	205,359,320	460,800,000	1,848,500	827,213,021
1目 学習環境確保費 ＜豊かな学びの場としての学習環境の確保＞	1,495,220,841	205,359,320	460,800,000	1,848,500	827,213,021

1 中学校管理事業費 202,477,963円 (教育政策課)

[総括]

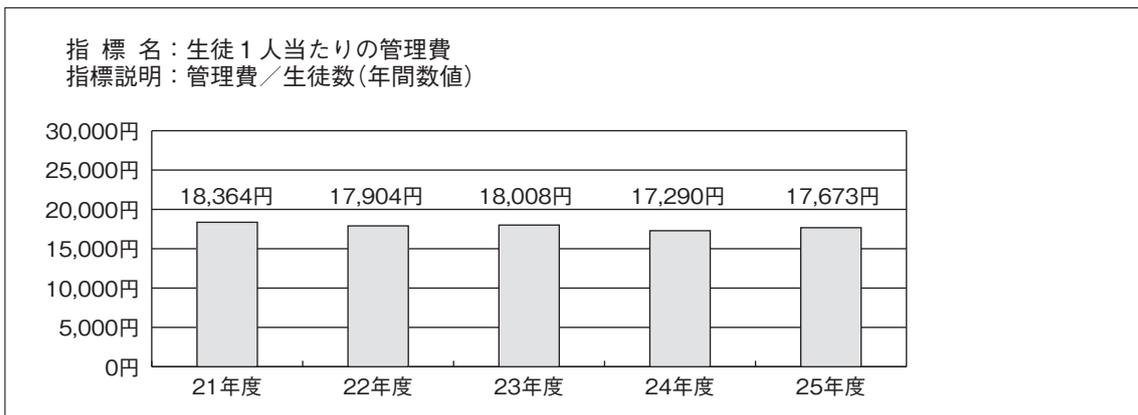
中学校の財産全般を適切に維持管理することにより、安全安心な学校づくりと良好な学習環境の確保を図った。今後も各学校の実情に合わせた学校管理に向け、学校配当予算に導入している総額裁量制予算の効率的な執行など、限られた予算の有効活用に努めていく。

[実績及び成果]

(1) 管理事業費 202,477,963円 (5月1日現在)

区 分	平成24年度	平成25年度
学 校 数	22校	22校
学 級 数	368学級	368学級
生 徒 数	11,523人	11,457人

[指 標]



2 中学校教育推進事業費 174,923,565 円（教育政策課・学校教育課）

[総括]

開かれた学校づくりを推進するため、学校から地域社会への情報（教育目標、活動内容、行事日程など）発信を積極的に進めた。また、生徒が環境問題に関心を持てるよう全校で緑のカーテンを設置した。今後も更なる教育環境の向上に努めていく。

[実績及び成果]

(1) 教育活動事業費 157,238,403 円

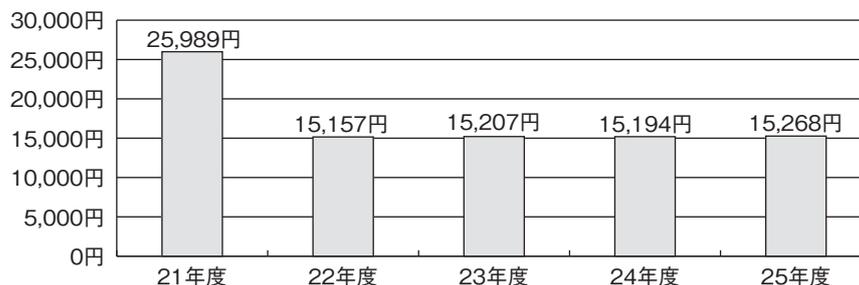
区 分	平成 2 4 年度	平成 2 5 年度
学校図書館蔵書数	290,227冊	298,975冊
学校新聞発行部数	年2回（全世帯配布）261,900部	年2回以上（全世帯配布または回覧）145,920部
学校評議員数	158人	157人
緑のカーテン設置数	22校	22校

(2) 情報管理システム管理運営事業費 17,685,162 円

校務用コンピュータ費	平成 2 4 年度		平成 2 5 年度	
	715台	16,675,764円	758台	17,685,162円

[指標]

指標名：生徒1人当たりの事業費
 指標説明：直接事業費／生徒数（年間数値）



3 中学校校舎等増改築事業費 664,371,100 円（教育政策課）

[総括]

南稜中学校は、生徒数の増加に伴い特別教室が不足しているほか、屋内運動場や運動場の規模も小さいため、平成24・25年度の2か年継続事業により、屋内運動場・特別教室の改築を行った。また、前芝中学校は柔剣道場が整備されておらず、運動場の規模も小さく、多様化する教育に対応することが困難な状況となっているため、柔剣道場を併設した屋内運動場改築等に着手した。

[実績及び成果]

(1) 南稜中学校屋内運動場改築等事業費 456,023,825 円

(ア) 屋内運動場棟改築工事 302,018,930 円

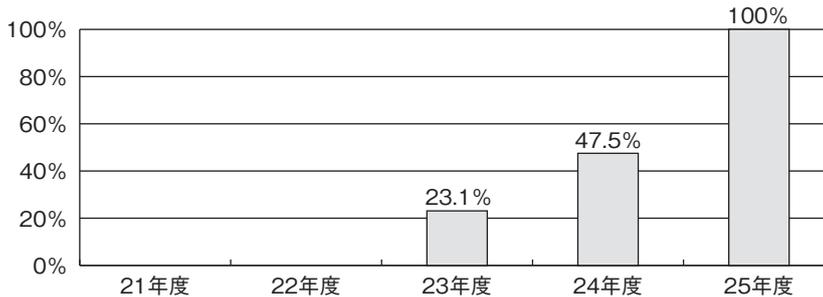
2か年継続事業の最終年度 総事業費 440,418,930 円

区 分	構 造	延床面積
屋 内 運 動 場	鉄筋コンクリート造	2,921㎡
特 別 教 室 6 室	一部鉄骨造 3階建	

(イ) 防球フェンス設置工事等 154,004,895 円

[指 標]

指 標 名：南稜中学校屋内運動場改築等事業進捗率
 指標説明：累積直接事業費／全体直接事業費(平成23年度～25年度)



※平成25年度の全体事業費にて、23年度から再算定

(2) 前芝中学校屋内運動場改築等事業費 208,347,275 円

(ア) 屋内運動場棟改築工事 166,200,000 円

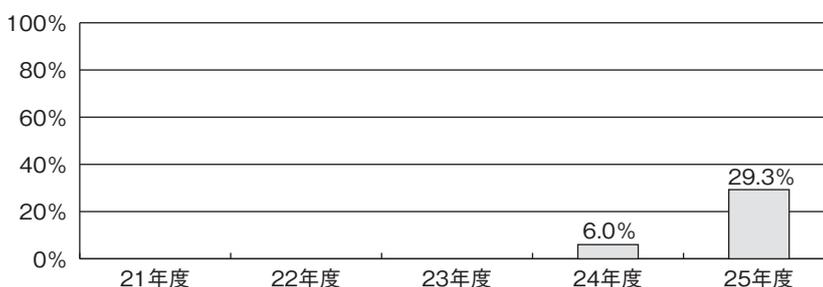
2か年継続事業の初年度 総事業費 542,100,000 円

区 分	構 造	延床面積
屋 内 運 動 場	鉄筋コンクリート造	1,601㎡
柔 剣 道 場	一部木造 平家建	

(イ) 体育倉庫改築工事等 42,147,275 円

[指 標]

指 標 名：前芝中学校屋内運動場改築等事業進捗率
 指標説明：累積直接事業費／全体直接事業費(平成24年度～27年度)



※平成 25 年度の全体事業費にて、24 年度から再算定

4 中学校校舎等大規模改造事業費 120,087,331 円 (教育政策課)

[総 括]

生徒が安心して学習できる環境づくりのため、章南中学校校舎の改造を大規模かつ効率的に行い、生徒の学習効果を高める施設整備に努めた。今後も施設の経年劣化への対応として、施設の更新時期の平準化も考慮する中で、効果的・効率的な維持管理に努めていく。

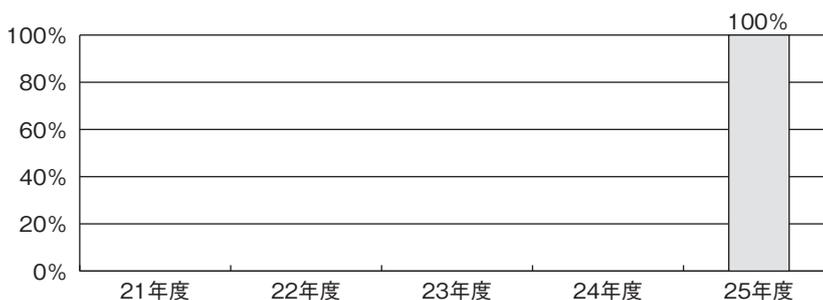
[実績及び成果]

(1) 章南中学校校舎改造事業費 120,087,331 円

内 容	区分・構造	延床面積	改造内容
	校 舎 鉄筋コンクリート造2階建	1,539㎡	外・内部改修

[指 標]

指 標 名：章南中学校校舎改造事業進捗率
 指標説明：累積直接事業費／全体直接事業費(平成25年度)



5 中学校環境整備事業費

172,378,979 円（教育政策課）

[総括]

各学校施設の経年劣化や不良箇所の補修を順次行うとともに、全校に対し非構造部材耐震診断の実施、緊急地震速報受信機器の設置のほか、10校に太陽光発電システム無停電電源装置の設置を行い、災害への対応強化を図った。今後も計画的に補修を行い、学校施設の維持保全に努めていく。

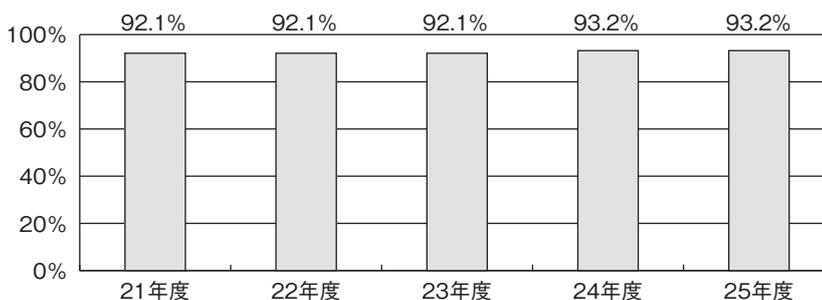
[実績及び成果]

区 分	平成24年度	平成25年度	
		規模等	学 校 名
(1) 校舎等改修事業費	15校	22校	
非構造部材耐震診断	—	22	全校
緊急地震速報受信機器設置	—	22	全校
ケーブルテレビ配線設置	—	18	豊岡始め18校
太陽光発電システム無停電電源装置設置	11	10	東部、中部、豊城、東陵、羽田、牟呂、吉田方、南陽、本郷、二川
防犯カメラ設置	1	2	南部、章南
自転車置場設置工事等	—	22	全校
屋上防水工事等	7	3	東陽、牟呂、高師台
空調設備設置工事	—	1	東陵
外壁改修工事	2	1	二川
体育館照明改修工事	—	2	豊岡、東陽
(2) 運動場等整備事業費	2	2	東陵、高豊
(3) 一般補修事業費	22	22	全校

[指標]

指標名：中学校施設整備事業進捗率

指標説明：(耐震化進捗率+強化ガラス化整備率+校内LAN整備率+トイレ改造整備率)÷4



科目	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
4項 社会教育費	2,174,008,132	365,879,500	165,600,000	211,980,950	1,430,547,682
2目 生涯学習活動費 <生涯学習活動の促進>	8,739,263	0	0	2,374,950	6,364,313

1 生涯学習推進事業費 8,739,263円 (生涯学習課)

[総括]

多様化・専門化する市民ニーズに対応するため、引き続き大学や東三河市町と連携した講座や、講座受講者アンケート等の意向を反映した講座の開催、高齢者の居場所づくり等に寄与する講座などを開催するとともに、リニューアルオープンしたアイプラザ豊橋においても記念講座等を開催し、効果的に生涯学習の周知を図った。今後も、地域の教育力向上、コミュニティ活動の推進を図るとともに、多彩な学習機会の提供をしていく。

[実績及び成果]

(1) 生涯学習市民大学事業費 7,623,894円

(ア) 講座開催事業費 6,942,894円

区 分	平成24年度			平成25年度			開催場所
	事業数	参加者	回数	事業数	参加者	回数	
一 般 コ ー ス	80	2,235人	507回	73	2,174人	431回	地区市民館ほか
高 齢 者 コ ー ス	23	1,787	153	22	1,754	145	〃

(イ) アイプラザ豊橋開館記念講座の開催 681,000円

実 施 内 容	平成24年度	平成25年度
		—

(2) 生涯学習啓発事業費 411,300円

(ア) 生涯学習情報紙発行事業費

発 行 部 数	平成24年度	平成25年度
		年2回 (公共施設等配布) 延 20,000部

(3) 生涯学習活動事業費 704,069円

(ア) 生涯学習活動推進大会開催費補助金 536,570円

補 助 金	平成24年度	平成25年度
		363,931円

(イ) 生涯学習サポートボランティア事業費 12,000円

地 区 市 民 館 生 涯 学 習 サポートボランティア活動回数	平成24年度	平成25年度
		10回

(ウ) 地域教育リーダー養成事業費 91,000円

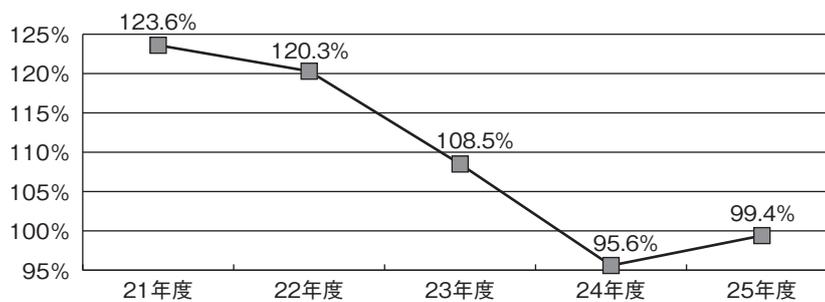
実 施 校 区 ・ 回 数	平成24年度	平成25年度
		2校区 9回 講演会等

(工) 企業内生涯学習活動事業費 64,499 円

実施企業・回数	平成24年度	平成25年度
	—	3企業 4回

[指標]

指標名：生涯学習市民大学定員充足率
指標説明：参加者数／募集定員



科目	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
3目 家庭教育等推進費 <家庭教育・地域教育の推進>	16,858,528	967,000	0	859,950	15,031,578

1 家庭教育事業費 7,577,413円 (生涯学習課)

[総括]

幼児への遊びや読み聞かせなど親子のふれあいを図るとともに、家庭教育の大切さを学ぶ機会を提供するため、家庭教育講座を実施した。講座を通じて、同年齢の子を持つ親の情報交換や交流の促進につながった。また、父親が参加しやすい内容の「パパママ子育て講座」を開催し、父親の育児参加への意識向上に努めた。今後も、家庭や地域における教育力の向上を図るとともに、積極的に家庭教育を推進していく。

[実績及び成果]

(1) 家庭教育講座事業費 4,390,913円

区 分	平成24年度			平成25年度			開催場所
	事業数	参加者	回数	事業数	参加者	回数	
家庭教育講座	6	124人	18回	3	111人	15回	アイプラザ豊橋ほか
幼児ふれあい教室	38	1,393	195	40	1,485	207	地区市民館ほか
パパママ子育て講座	4	170	13	4	194	12	〃

(2) 子育て学習講座事業費 3,186,500円

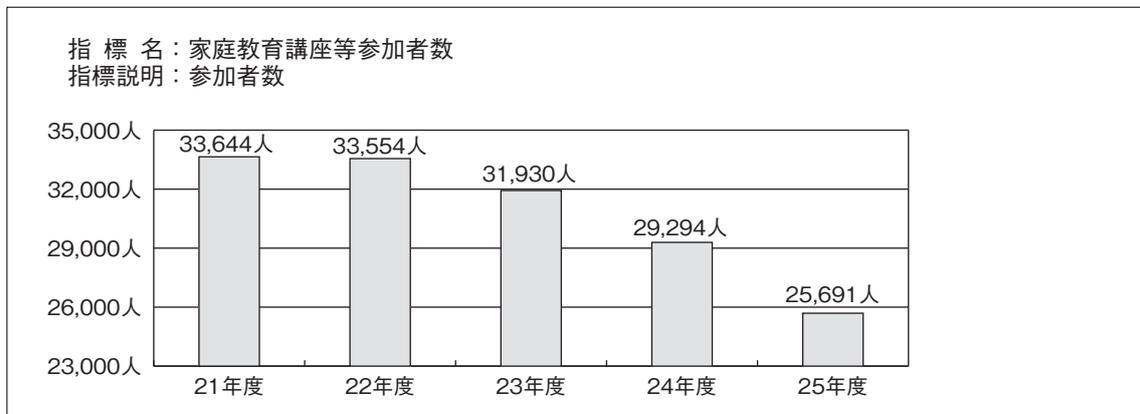
(ア) 講座開催事業費 284,000円

区 分	平成24年度			平成25年度			開催場所
	事業数	参加者	回数	事業数	参加者	回数	
子育て学習講座	43	3,085人	43回	44	3,231人	44回	各小学校
思春期家庭教育講座	1	146	1	2	150	2	中部中学校 東部中学校

(イ) 地域いきいき子育て促進事業費 2,902,500円

内 容	平成24年度			平成25年度			開催場所
	事業数	延参加者	回数	事業数	延参加者	回数	
地域いきいき子育て促進事業	52	24,376人	779回	52	20,520人	687回	校区市民館ほか

[指 標]



2 地域教育推進事業費

5,177,115 円（生涯学習課）

[総括]

地域の特色を生かした講座を開催することで、地域の交流の場を提供し、コミュニティの連帯感を育むことができた。今後も、地域の意向に沿った事業を展開し、社会教育を通じたコミュニティの推進を図っていく。

[実績及び成果]

(1) 生涯学習推進セミナー事業費 307,665 円

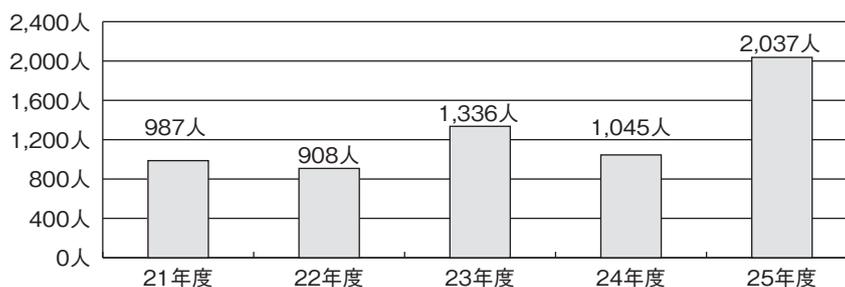
内 容	平成24年度		平成25年度		開催場所
	延参加者	回数	延参加者	回数	
生涯学習推進セミナー	1,045人	15回	2,037人	24回	校区市民館ほか

(2) 成人式開催事業費 4,869,450 円

内 容	平成24年度			平成25年度			開催場所
	校区	参加者	開催か所	校区	参加者	開催か所	
成人式	51	3,630人	46か所	51	3,675人	46か所	小学校体育館ほか

[指標]

指標名：生涯学習推進セミナー参加者数
 指標説明：〃



科目	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
4目 生涯学習等施設費 ＜生涯学習・社会教育施設の充実＞	367,418,929	116,885,000	16,100,000	21,267,814	213,166,115

1 地区市民館管理運営事業費 254,243,929円 (生涯学習課)

[総括]

市民の生涯学習施設として利用されている地区市民館の適切な管理運営を指定管理者とともに実施し、利用促進に努めた。また前芝地区市民館の機能を平成26年度より前芝校区市民館へ移転するための準備を行い、同館は26年3月31日をもって閉館した。今後も市民ニーズを把握しながら施設や設備等の充実を図っていく。

[実績及び成果]

(1) 地区市民館管理運営事業費 (22館) 254,243,929円

[利用状況]

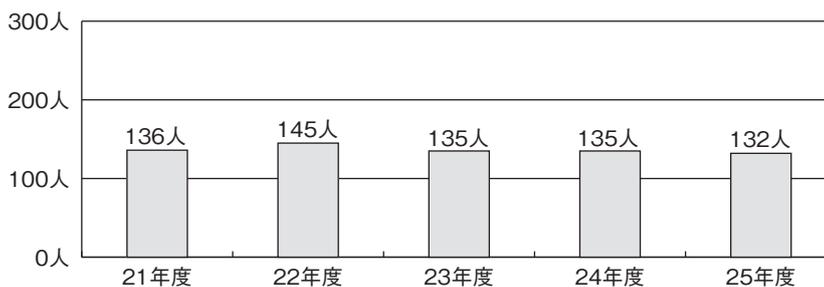
区 分	平成24年度			平成25年度			比 較 (延利用人員) %
	延件数 件	延利用人員 人	延図書貸出 冊	延件数 件	延利用人員 人	延図書貸出 冊	
二川地区市民館	2,156	70,837	45,374	2,109	69,871	46,646	△ 1.4
豊岡 〃	1,422	33,364	2,189	1,425	31,402	3,665	△ 5.9
東陽 〃	1,537	42,775	4,057	1,633	41,795	4,893	△ 2.3
南稜 〃	1,322	54,716	19,450	—	—	—	—
前芝 〃	530	15,404	978	542	17,303	958	12.3
青陵 〃	2,229	79,216	49,192	2,316	81,327	56,596	2.7
杉山 〃	1,076	22,812	1,861	1,043	22,243	1,687	△ 2.5
石巻 〃	1,592	51,725	19,114	1,575	51,367	21,019	△ 0.7
羽根井 〃	1,977	31,801	440	1,894	30,917	767	△ 2.8
吉田方 〃	1,589	28,099	930	1,552	29,411	893	4.7
五並 〃	493	18,564	1,284	553	19,696	1,638	6.1
牟呂 〃	1,389	54,190	9,942	1,590	53,147	11,897	△ 1.9
高豊 〃	728	17,279	1,368	773	18,517	1,277	7.2
北部 〃	1,601	31,695	8,195	1,611	30,313	7,472	△ 4.4
南部 〃	1,924	60,138	31,815	1,876	57,527	30,689	△ 4.3
豊城 〃	1,834	43,672	1,849	1,880	43,865	2,250	0.4
中部 〃	1,510	30,769	2,055	1,478	31,033	1,917	0.9
高師台 〃	1,871	43,369	2,755	1,767	39,970	2,711	△ 7.8
東部 〃	1,288	31,107	2,409	1,328	33,431	1,949	7.5
東部地区市民館飯村分館	3,254	75,917	3,489	3,445	71,096	2,973	△ 6.4
南陽地区市民館	1,637	31,685	1,249	1,585	30,509	1,069	△ 3.7
本郷 〃	1,262	27,352	1,165	1,233	26,704	1,264	△ 2.4
東陵 〃	1,850	59,596	3,268	1,754	56,933	3,206	△ 4.5
計	36,071	956,082	214,428	34,962	888,377	207,436	△ 7.1

〔施設整備〕

内 容	平成24年度	平成25年度
	給水管引込工事(高豊) 冷暖房機取替(豊岡ほか3館) 駐車場等舗装補修工事(高師台ほか1館)	空調設備改修工事(東部飯村) 駐車場内施設改修工事(牟呂) 浄化槽(ばっ気槽)内壁等防水補修(北部)

〔指 標〕

指 標 名：地区市民館1館1日当たりの利用者数
 指標説明：利用者数／(開館日数×地区市民館数)



2 地区市民館整備事業費 113,175,000円 (生涯学習課)

〔総 括〕

南稜地区市民館、南地域図書館(仮称)及び大清水窓口センターとの複合施設として整備を進めるため、平成25年度は旧南稜地区市民館の解体工事を行うとともに、複合施設の建設工事等に着手した。27年4月の供用開始をめざし、整備を進めていく。

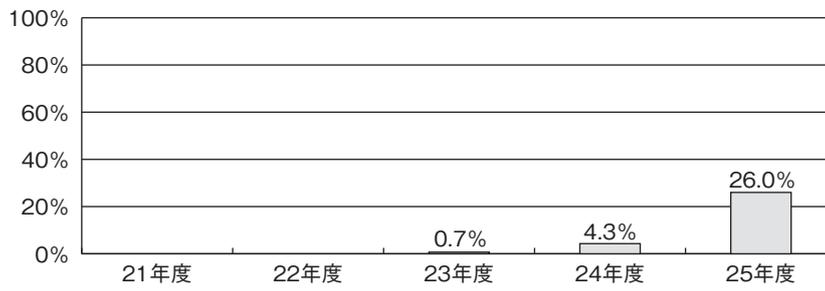
〔実績及び成果〕

- (1) 地区市民館整備事業費 113,175,000円
 2か年継続事業の初年度 総事業費 415,000,000円

構 造	内 容	延床面積
鉄筋コンクリート造及び木造2階建 次世代型エネルギー供給システムの導入	地区市民館機能 多目的室兼会議室、実習室、学習支援ルーム、ボランティア支援ルーム等 その他機能 地域じょうほうひろば (展示コーナー、ブラウジングコーナー等)	1,066㎡ (全体延床面積 2,306㎡)

[指 標]

指 標 名：南稜地区市民館等複合施設整備事業進捗率
指標説明：累積直接事業費／全体直接事業費(平成23年度～26年度)



科目	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
5目 図書館費 < 図書館の充実 >	457,128,863	0	84,200,000	2,404,125	370,524,738

1 中央図書館事業費 274,884,783 円 (図書館)

[総括]

図書館開館 100 周年を記念し、明治 45 年の認可・創立から平成 24 年度までの図書館の歴史を振り返り、その 100 年の足跡を残す記念誌を発行・販売することで、市民とともに歩んだ図書館の歴史やその魅力を多くの市民に PR した。また、児童が本に興味を持つきっかけをつくるため、図書館職員が小学校に出向き、図書館の活用方法を紹介する学校図書館連携事業「図書館へ行こう！」を実施し、継続した読書活動の推進を図った。今後も貴重な資料や有益な図書の収集に努めるとともに、多様化・高度化する図書館へのニーズに対応するため、適切なサービスの提供や環境の整備に努める。

[実績及び成果]

[利用状況等]

区 分	平成 2 4 年度	平成 2 5 年度	比 較
開 館 日 数	287日	285日	△ 0.7%
館 外 貸 出 人 数	延 226,525人	延 217,365人	△ 4.0
館 外 貸 出 冊 数	延 1,181,264冊	延 1,120,973冊	△ 5.1
蔵 書 冊 数	646,768	650,087	0.5
() 内は司文庫	(34,034)	(34,242)	(0.6)
視 聴 覚 資 料 所 蔵 数	7,230枚	7,321枚	1.3

[資料購入状況]

区 分	内 容	平成 2 4 年度	平成 2 5 年度	比 較
図 書	一 般	9,015冊	8,258冊	△ 8.4%
	児 童	3,540	3,840	8.5
	参 考	362	296	△18.2
	郷 土	66	84	27.3
	計	12,983	12,478	△ 3.9
逐次刊行物	雑 誌 等	238種	239種	0.4
	新 聞	22	22	0.0
	追 録	9	8	△11.1
視聴覚資料	C D、D V D 等	91枚	77枚	△15.4

- (1) 児童図書業務費 10,891,161 円
(2) 一般図書業務費 34,191,525 円
(3) レファレンス業務費 2,235,923 円
(4) 郷土・司文庫等図書業務費 3,167,962 円
(ア) 司文庫図書等購入費 1,427,909 円

区 分	平成 2 4 年度	平成 2 5 年度	比 較
図 書 購 入	138冊	208冊	50.7%

- (イ) 和装本整備事業費 469,809 円

(5) AV・CD電子図書業務費 1,709,716円

(ア) 電子情報事業費 1,454,337円

(6) 行事開催業務費 12,072,520円

区 分	平成24年度		平成25年度	
資 料 展 (司文庫展、「平和を求めて」展等)	4回	延 7,106人	8回	延 16,790人
市 民 向 け 講 座	5講座	延 479	5講座	延 429
ボランティア等育成講座、研修	7講座	延 371	8講座	延 464
講 演 会 、 コ ン サ ー ト	3回	延 460	3回	延 388
子ども読書の日記念行事	4~5月	延 876	4~5月	延 949
夏休み子どもフェスティバル	7月	延 207	7月	延 267
図 書 館 ま つ り	12月	延 5,069	12月	延 4,783
開館100周年記念行事				
100年たっても読みたい絵本展	4~5月	延 2,828	—	—
羽田八幡宮文庫フォーラム	10月	109	—	—
市民フォーラム	12月	188	—	—
豊橋市図書館100年のあゆみ展	11~1月	延 1,986	—	—
100年誌刊行記念座談会	—	—	1月	19
初めての絵本との出会い事業 (豊橋版ブックスタート)	50回	配付数 3,536セット (絵本、絵本袋)	49回	配付数 3,363セット (絵本、絵本袋)
初めての絵本との出会い事業 (豊橋版ブックスタート) 赤ちゃん広場	35回	延 3,338人	35回	延 4,626人
お は な し の へ や	474回	延 8,127	477回	延 8,327
図 書 館 へ 行 こ う	—	—	7校	延 410

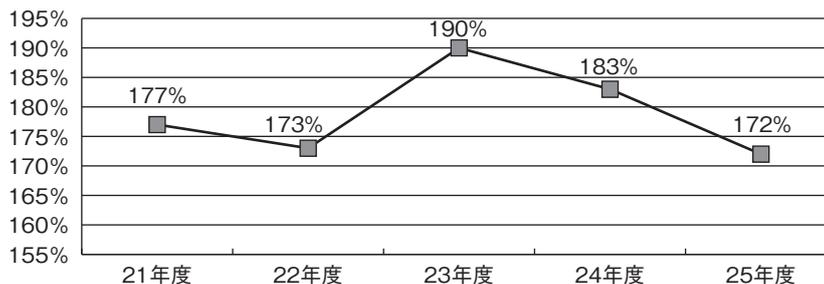
(7) カウンター窓口業務費 21,605,812円

(8) 共通費 2,031,750円

施設整備内容	平成24年度	平成25年度
	ハロン消火設備取替修繕 館内電話システム取替工事等	自動火災報知設備取替修繕等

[指 標]

指 標 名：中央図書館蔵書回転率
指 標 説 明：貸出冊数／蔵書冊数



2 配本センター事業費

40,288,114 円（図書館）

[総括]

市民により身近な場所で図書館サービスを提供するため、アイプラザ豊橋のリニューアルに合わせて図書室を開設し、ネットワーク館（図書館システム設置施設）の拡大を行った。また、平成 24 年度から実施している、テーマごとに選書したセット本を循環方式により交換する図書交換業務を拡大し、市民館での図書室利用促進を図った。今後も、ネットワーク館の拡大により、広範な市域の利用者への充実した図書館サービスの提供に努める。

[実績及び成果]

[利用状況等]

区 分		平成 2 4 年度	平成 2 5 年度	比 較
開 館 日 数		287日	285日	△ 0.7%
館外貸出人数	配 本 セ ン タ ー	延 80,477人	延 76,844人	△ 4.5
	分 室	延 87,111	延 91,675	5.2
	計	167,588	168,519	0.6
館外貸出冊数	配 本 セ ン タ ー	延 368,117冊	延 350,270冊	△ 4.8
	分 室	延 278,500	延 306,882	10.2
	計	646,617	657,152	1.6
蔵 書 冊 数		270,601	272,359	0.6

[資料購入状況]

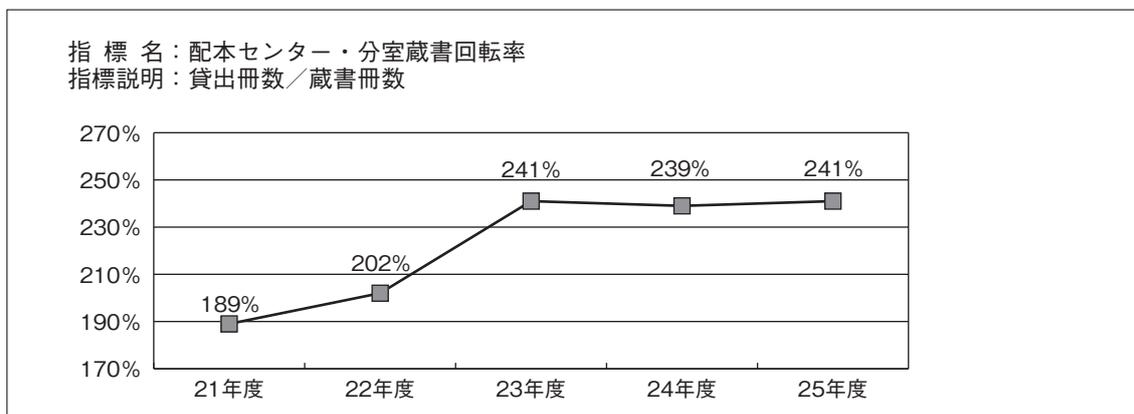
区 分	内 容	平成 2 4 年度	平成 2 5 年度	比 較
図 書	一 般	5,774冊	6,202冊	7.4%
	児 童	4,777	3,473	△27.3
	参 考	1	1	0.0
	郷 土	2	9	4.5倍
	計	10,554	9,685	△ 8.2%
逐次刊行物	雑 誌	48種	50種	4.2
	新 聞	10	10	0.0

(1) 配本業務費 35,654,117 円

(ア) 図書館分室コンピュータネットワーク運営費 1,325,842 円

(2) カウンター窓口業務費 4,633,997 円

[指 標]



3 南地域図書館（仮称）整備事業費 93,660,671 円（図書館）

[総括]

南稜地区市民館の建替えにあわせて複合施設として整備を進めるため、市民館解体工事を実施した後、1月に本体工事に着工した。今後は、駐車場整備工事、しょうぶ園移設工事等を実施するとともに、購入図書・書架の選定や新システムの導入等について検討し、平成27年4月の開館をめざす。南地域における生涯学習の拠点施設として市民館や窓口センターと連携し、地域の住民に充実した図書館サービスを提供する。

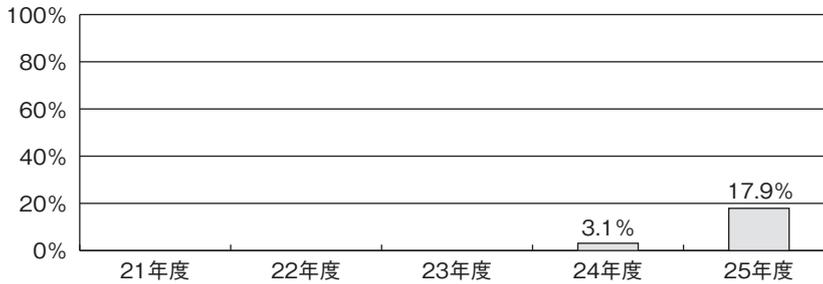
[実績及び成果]

- (1) 南地域図書館（仮称）整備事業費 93,660,671 円
 2か年継続事業の初年度 総事業費 435,000,000 円

構 造	内 容	延 床 面 積
鉄筋コンクリート造及び木造2階建 次世代型エネルギー供給システムの導入	図書館機能 一般開架、児童開架、事務・作業スペース その他機能 地域じょうほうひろば (展示コーナー、ブラウジングコーナー等)	1,118㎡ (全体延床面積 2,306㎡)

[指 標]

指 標 名：南地域図書館（仮称）整備事業進捗率
 指標説明：累積直接事業費／全体直接事業費（平成24年度～26年度）



科目	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
6目 子ども・若者健全育成費 <子ども・若者の健全育成活動の推進>	20,775,237	0	0	146,600	20,628,637

1 子ども・若者健全育成事業費 7,138,716円 (生涯学習課)

[総括]

青少年育成団体活動の支援、市民への多面的な意識啓発をはじめ、各小中学校区青少年健全育成会への支援を通じ、小中学生への健全育成活動を積極的に実施した。今後も青少年健全育成のつどいや明るい家庭づくり推進大会等を実施するとともに、青少年だより「ちぎりの子ども」を発行し、地域で活躍する青少年や青少年育成団体の紹介を行い、健全育成に対する意識啓発を図る。

[実績及び成果]

(1) 子ども・若者育成事業費 4,478,716円

(ア) 青少年問題協議会委員 81,000円

青少年問題協議会開催数	平成24年度	平成25年度
		1回

(イ) 子ども・若者健全育成啓発費 1,097,716円

青少年だより「ちぎりの子ども」発行部数	平成24年度	平成25年度
		33,000部

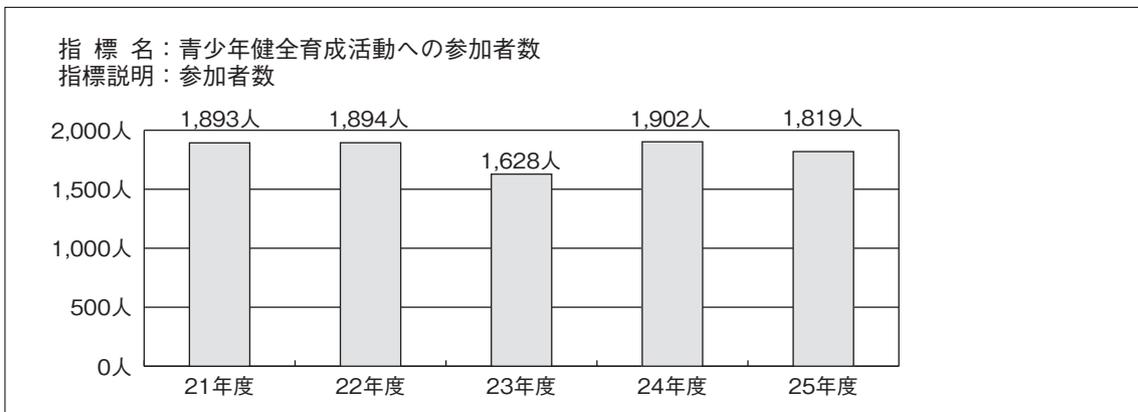
(ウ) 地域子ども会活動費 3,300,000円

地域子ども会活動報告団体数	平成24年度	平成25年度
		346団体

(2) 青少年健全育成事業補助金 2,660,000円

区 分	平成24年度	平成25年度
青少年健全育成会	22中学校区 52小学校区	22中学校区 52小学校区
補助金	2,660,000円	2,660,000円

[指標]



2 子ども・若者交流活動促進事業費 374,569 円（生涯学習課）

[総括]

平成 25 年度は、交流体験学習活動においては、「自然体験プログラム」遊びイベント 21 の内容の充実と情報発信を強化したことにより参加者が大幅に増加した。青少年指導者養成派遣事業においても、キャンプ指導員の派遣者数を増加し事業の充実を図った。

[実績及び成果]

(1) 交流体験学習活動費 294,837 円

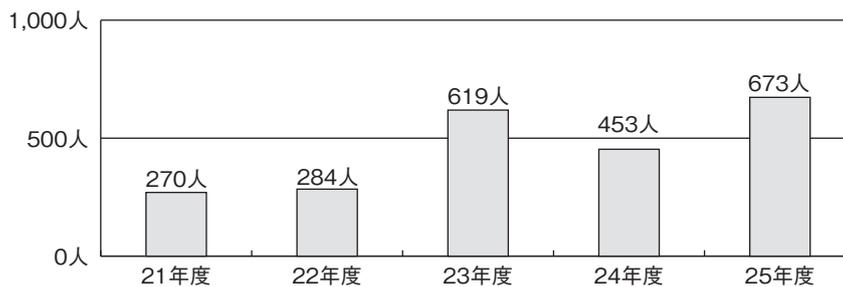
内 容	平成 2 4 年度			平成 2 5 年度			開催場所
	事業数	参加者	回数	事業数	参加者	回数	
「自然体験プログラム」遊びイベント21	1	453人	19回	1	673人	21回	少年自然の家

(2) 青少年指導者養成派遣事業費 79,732 円

区 分	平成 2 4 年度			平成 2 5 年度			開催場所
	事業数	派遣者	回数	事業数	派遣者	回数	
キャンプ指導員派遣事業	1	1人	1回	1	7人	3回	少年自然の家

[指 標]

指 標 名：子ども・若者交流活動促進事業への参加者数
 指標説明：参加者数



科目	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
7目 子ども・若者自立支援費 〈自立に困難を抱える若者への支援の充実〉	692,368	0	0	0	692,368

1 子ども・若者自立支援事業費 692,368円 (生涯学習課)

[総括]

平成23年4月に開設した子ども・若者総合相談窓口の市民への認知度が上がったことにより、寄せられる相談件数も増加したため、相談窓口業務を拡充した。また、子ども・若者への理解者を増やすための市民向け講習会「ユースアドバイザー養成講習会」を引き続き開催し、受講修了者の中から豊橋市ユースアドバイザーを委嘱し、自立に困難を抱える子ども・若者支援への協力を得た。今後も、更なる取組みを推進することにより、困難や悩みを抱える子ども・若者への支援充実を図る。

[実績及び成果]

(1) 子ども・若者自立支援事業費 692,368円

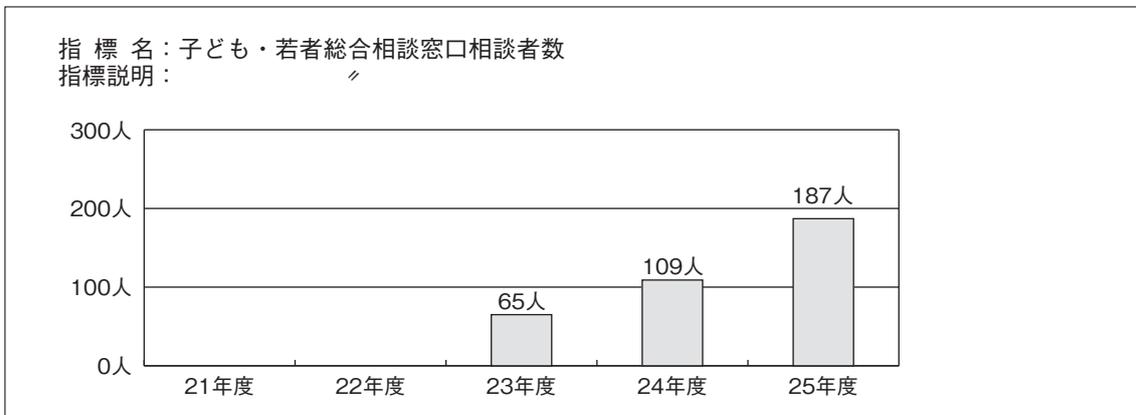
(ア) 子ども・若者総合相談窓口運営費 496,000円

子ども・若者総合相談窓口 相 談 者 数	平成24年度	平成25年度
	109人	187人

(イ) 子ども・若者支援地域協議会運営費 196,368円

ユースアドバイザー 養 成 講 習 会 受 講 人 数	平成24年度	平成25年度
	1,290人	1,109人

[指 標]



※とよはし若者サポートステーション事業は除く

科目	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
8目 放課後児童対策費 <放課後児童の居場所づくりの推進>	374,358,329	88,904,000	0	90,636,000	194,818,329

1 放課後児童対策事業費 374,358,329円 (生涯学習課)

[総括]

児童クラブ内におけるインフルエンザやノロウイルスなどの感染症を予防するため、施設環境の改善を行うとともに、民間児童クラブ利用者の更なる支援を図るためクラブ費助成対象を拡大した。

また、放課後子ども教室は昨年度開設した教室の開催を週2回から週4回に拡大し、充実を図った。今後も学校や地域との連携を通し、放課後児童対策事業を推進し、児童の健全育成を図る。

[実績及び成果]

(1) 公営児童クラブ運営事業費 237,978,336円

区 分	平成24年度		平成25年度	
事業費	39クラブ	236,533,818円	39クラブ	237,978,336円
年間利用者数	延13,671人		延14,062人	

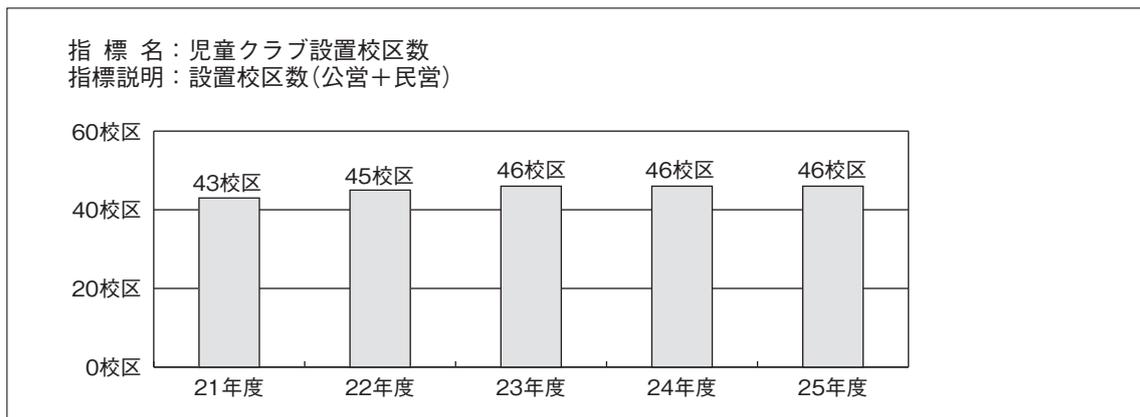
(2) 民間児童クラブ運営事業費 126,284,788円

区 分	平成24年度		平成25年度	
民間児童クラブ運営費補助金	26クラブ	115,156,000円	26クラブ	120,151,000円
民間児童クラブ利用料助成費	延131人	4,306,500	延153人	5,068,500
民間児童クラブ環境改善費	—		26クラブ	1,065,288

(3) 放課後子ども教室運営事業費 10,095,205円

内 容	平成24年度		平成25年度	
	6教室の開設 閉所1か所(つつじが丘) 開所1か所(多米)			6教室の開設

[指標]



科目	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
9目 子ども・若者施設費 <子ども・若者の育成施設の充実>	107,856,911	24,500,000	0	1,968,726	81,388,185

1 青少年教育施設管理運営事業費 107,856,911 円 (生涯学習課)

[総括]

平成25年度は、少年自然の家と野外教育センターの2施設については、雨天による利用取下げや市立学校の利用減により利用人員が伸びなかったものの、テント宿泊利用が増え、体験活動推進の効果が表れた。また、一体運営の推進により、野外教育センター利用を促進することができ、一定の効果をj得ることができた。引き続き、青少年団体の活動拠点として効果的な施設運営を行うとともに、子ども・若者育成支援の場としても充実を図る。

[実績及び成果]

(1) 青少年センター管理運営事業費 44,199,712 円

[利用状況]

区 分	平成24年度	平成25年度	比 較
遊 戯 室	延 1,328人	延 1,648人	24.1%
展 示 室	延 3,109	延 2,538	△18.4
研 修 棟	延 6,247	延 6,271	0.4
宿 泊 棟	延 3,031	延 692	△77.2
運 動 広 場	延 6,839	延 6,257	△ 8.5
体 育 室	延 16,632	延 15,625	△ 6.1
音 楽 室	延 4,598	延 4,125	△10.3
大 研 修 室	延 9,162	延 6,067	△33.8
そ の 他	延 19,135	延 19,768	3.3
計	70,081	62,991	△10.1

(2) 少年自然の家管理運営事業費 22,607,513 円

[利用状況]

区 分	平成24年度	平成25年度	比 較
管 理 棟 (日帰り)	延 6,958人	延 6,256人	△10.1%
宿 泊 棟	延 3,811	延 3,715	△ 2.5
キ ャ ン プ 場	延 537	延 724	34.8
計	11,306	10,695	△ 5.4

[施設整備]

内 容	平成24年度	平成25年度
	—	管理棟冷暖房工事

(3) 野外教育センター管理運営事業費 26,629,944 円

〔利用状況〕

区 分	平成24年度	平成25年度	比 較
本 館（日 帰 り）	80人	399人	5.0倍
宿 泊 室	4,397	4,482	1.9%
計	4,477	4,881	9.0

〔施設整備〕

内 容	平成24年度	平成25年度
	—	宿泊棟冷暖房工事

(4) 神田ふれあいセンター管理運営事業費 3,147,742 円

〔利用状況〕

内 容	平成24年度	平成25年度	比 較
利 用 者 数	延 2,157人	延 2,524人	17.0%

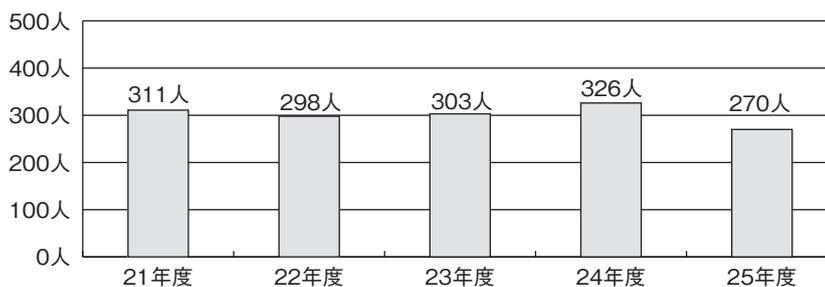
(5) 江比間野外活動センター管理負担金 11,272,000 円

〔利用状況〕

区 分	平成24年度	平成25年度	比 較
宿 泊 利 用	延 4,435人	延 3,667人	△17.3%
日 帰 研 修	延 4,760	延 4,466	△ 6.2
キ ャ ン プ 利 用	延 692	延 684	△ 1.2
内 豊 橋 市 利 用 人 数	延 2,400	延 1,738	△27.6

〔指 標〕

指 標 名：青少年教育施設1日当たりの利用者数
 指標説明：利用者数／開館日数



科目	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
10目 美術博物館費 <美術博物館の充実>	259,747,354	0	23,200,000	29,462,187	207,085,167

1 美術博物館事業費 213,684,200 円 (美術博物館)

[総括]

郷土豊橋を中心とした、美術、歴史について幅広く紹介するため「豊橋美術展」、「柴田家文書展」などの展覧会を開催した。また、洋画家木村荘八の生誕120年を記念した「木村荘八展」をはじめ、ハローキティの絵画やオブジェなどのオリジナル作品を集めた「ハローキティアート展」や日本の美しい四季になぞらえて、美人画を紹介した「雪月花～美人画の四季～」展を開催した。そのほか、「『新』収藏品展」では美術博物館が収集した資料を紹介した。今後も、市民に幅広く受け入れられる企画展や講座等の開催に努める。

[実績及び成果]

(1) 施設管理事業費 30,608,544 円

[利用状況]

区 分	平成24年度		平成25年度		比 較
開 館 日 数	309日		309日		0.0%
企 画 展	11件	延 89,489人	10件	延 79,029人	△11.7
共 催 展	4	延 6,155	5	延 8,906	44.7
一 般 展	84	延124,862	90	延118,611	△ 5.0
公 開 講 座 等	33	延 3,301	41	延 5,703	72.8
計	223,807		212,249		△ 5.2

(2) 展覧会事業費 56,697,271 円

(ア) 展覧会開催事業費 50,756,568 円

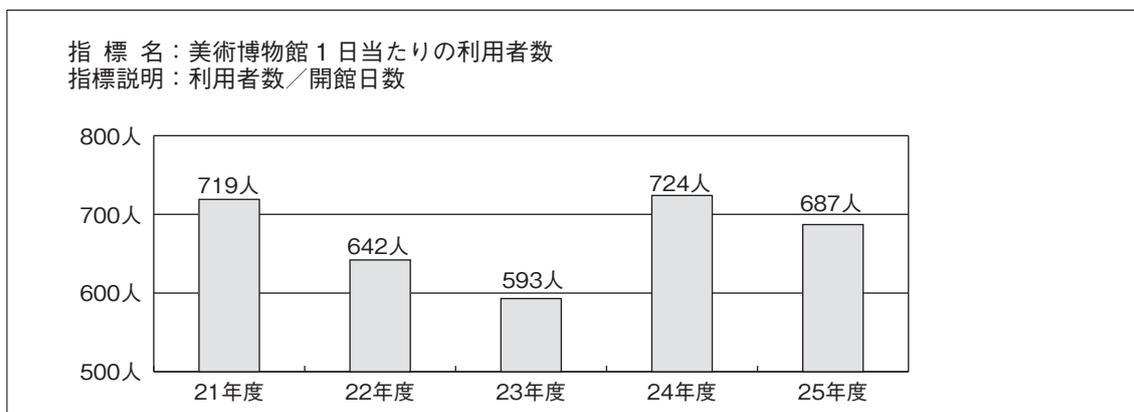
平成 24 年度		平成 25 年度		入場者数 比較
展覧会名	延入場者数	展覧会名	延入場者数	
豊橋市美術博物館 「新」収蔵品展	7,162人	豊橋市美術博物館 「新」収蔵品展	5,953人	△16.9%
第 34 回 豊 橋 美 術 展	4,110	第 35 回 豊 橋 美 術 展	3,904	△ 5.0
第 62 回 豊 橋 市 民 展	3,320	第 63 回 豊 橋 市 民 展	3,423	3.1
鬼・オニ・ONI展	6,291 (2回 150人)	生誕 120 年記念 木村莊八展	4,774 (2回 68人)	—
「戦後映画の黄金期」展	5,001	柴田家文書展	3,131 (1回 38人)	—
夏休み企画展 「自然と幻想の博物誌」	5,319	ハローキティアート展	15,670	—
「近代日本画の名作」展	10,611 (2回 133人)	培広庵コレクション 雪月花～美人画の四季～	7,770 (1回 52人)	—
豊橋市美術博物館収蔵品展 「中村正義をめぐる」	6,251 (1回 84人)	豊橋市美術博物館収蔵品展 「墨のいろ～モノクロームの世界に遊ぶ～」	5,270 (2回 52人)	—
「F氏の絵画コレクション」展	6,255	夏休み常設企画展 「こわい絵」	13,033	—
文化人・芸能人の多才な美術展	17,944	—	—	—
常 設 展	17,225	常 設 展	16,101	△ 6.5
延470日	89,489 (5回 367人)	延472日	79,029 (6回 210人)	△11.7

※ () は記念講演会等の開催回数及び参加人数で外書き

(3) 資料収集事業費 9,981,400 円

区 分	平成 24 年度	平成 25 年度
美 術 資 料	平川敏夫作 日本画 「樹峨」等 4点	木村莊八作 洋画 「襟巻きをせる自画像」等 18点
歴 史 資 料	「夜窓鬼談」等 4件	「御代の栄」等 10件

[指 標]



2 民俗資料収蔵室運営事業費 3,440,413 円（美術博物館）

[総括]

民俗資料収蔵室として活用している旧多米小学校は、昭和 19 年に建てられた市内に残る唯一の木造校舎で、当時のたたずまいを思い起こさせる歴史的な価値を備えており、民俗資料を活用した小学生の体験教室にも利用された。また、映画「早咲きの花」のロケ地として使用されたことをきっかけとして当時の教室の様子を再現している。今後は、将来に向けての保存及び活用方法を検討し、利用者の拡大を図る。

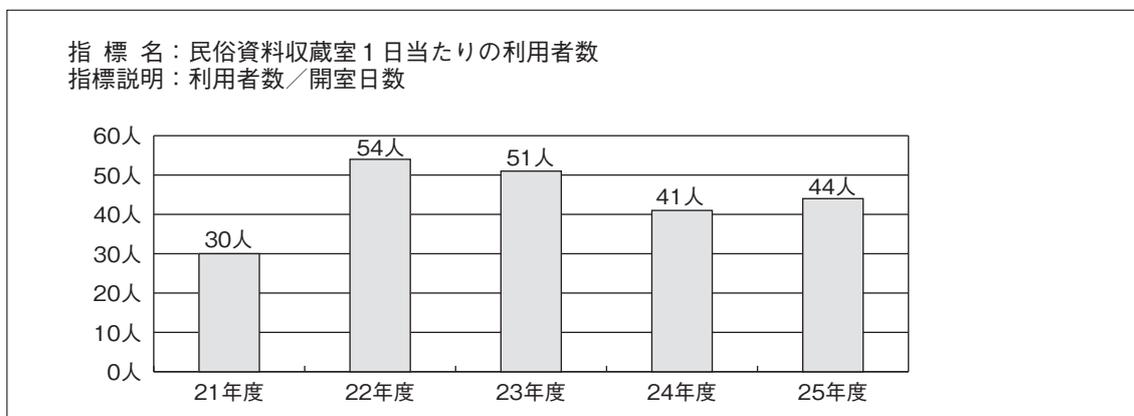
[実績及び成果]

(1) 民俗資料収蔵室運営事業費 3,440,413 円

[利用状況]

区 分	平成 2 4 年度	平成 2 5 年度	比 較
開 室 日 数	126日	133日	5.6%
延 入 室 者 数	5,145人	5,907人	14.8

[指 標]



3 美術博物館収蔵庫等整備事業費 37,709,100 円（美術博物館）

[総括]

美術博物館の美術・歴史資料の適切な保管・活用に必要な収蔵庫及び展示室を増築するため、実施設計を行った。今後は、建築工事を計画的に進め、施設の機能充実と利用者の利便性及び鑑賞環境の向上に努める。

[実績及び成果]

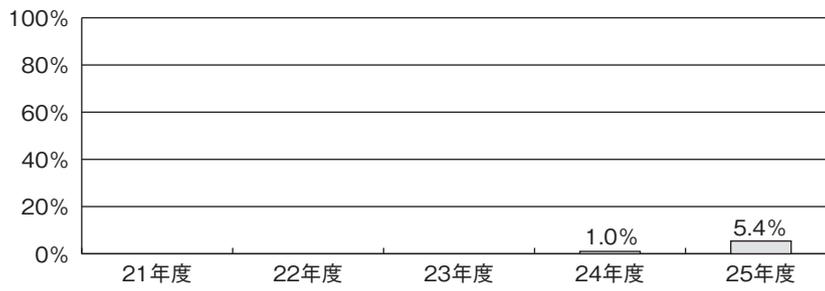
(1) 美術博物館収蔵庫等整備事業費 37,709,100 円

内 容	平成 2 4 年度	平成 2 5 年度
	基本設計委託等	実施設計委託等

[指 標]

指 標 名：美術博物館収蔵庫等整備事業進捗率

指標説明：実施事業費／総事業費(平成24年度～27年度)



科目	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
11目 文化財保護費 <文化財保護活動の推進>	222,326,601	94,023,500	0	50,263,214	78,039,887

1 文化財保護事業費 222,326,601円 (美術博物館)

[総括]

市内に所在する文化財を保存し活用するため、埋蔵文化財の発掘調査や指定・登録文化財に関わる各種調査等を実施した。また、指定文化財の修理費に対する補助や市内に所在する文化財についての普及・活用のための事業を行った。このほか、埋蔵文化財収蔵庫(野依町)から旧母子保健センターや旧看護学校(松葉町)に機能を移し文化財センターを開設するとともに、国史跡瓜郷遺跡の土地買い上げに着手した。なお、年ごとの発掘調査事業の増加に対処するための調査体制の整備や、指定文化財の増加に伴い、これに係る修理補助金の増加や支出方法が課題となる。

[実績及び成果]

(1) 文化財調査事業費 211,043,203円

(ア) 市内遺跡発掘調査

内 容	平成24年度	平成25年度
	相生塚古墳・羽根井遺跡・橋良遺跡の緊急発掘調査等	

(イ) 史跡購入(瓜郷遺跡)

内 容	平成24年度	平成25年度
		—

(ウ) 牛川西部地区緊急発掘調査

内 容	平成24年度	平成25年度
	西側遺跡の発掘調査	

(エ) 牟呂坂津地区緊急発掘調査

内 容	平成24年度	平成25年度
	若宮遺跡・内田貝塚ほかの発掘調査	

(オ) 報告書作成業務

内 容	平成24年度	平成25年度
	埋蔵文化財調査報告書第124・125・126・127集や指定文化財修理等調査報告書の作成	

(カ) 埋蔵文化財緊急発掘調査

内 容	平成24年度	平成25年度
	吉田城址の緊急発掘調査や中郷西遺跡ほかの試掘確認調査	

(キ) 指定天然記念物植生調査

内 容	平成24年度	平成25年度
	葦毛湿原・ナガバノイシモチソウ自 生地の植生調査や回復作業	

(ク) 戦争遺跡資料データ化等事業費（緊急雇用創出事業）

内 容	平成24年度	平成25年度
	—	

(2) 文化財保存事業補助金 959,000 円

内 容	平成24年度	平成25年度
	浄慈院地藏堂の改修復原（第2期）	

(3) 文化財保存活用事業費 10,324,398 円

(ア) 文化財保護講演会等開催

内 容	平成24年度	平成25年度
	「瓜郷遺跡と弥生時代」と題した講 演会を駅前文化ホールで実施	

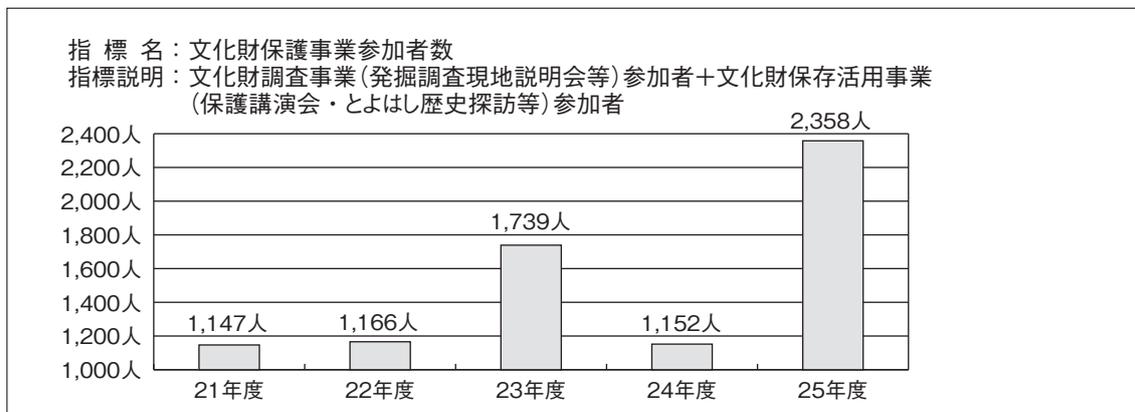
(イ) 文化財説明標示板設置

内 容	平成24年度	平成25年度
	船町高札始め3か所に説明標示板や 標柱を設置	

(ウ) 史跡等の公開活用

内 容	平成24年度	平成25年度
	—	

[指 標]



科目	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
12目 歴史的建造物保護費 <歴史的建造物の保存と活用>	163,260,694	40,600,000	42,100,000	12,564,864	67,995,830

1 二川宿本陣資料館事業費 75,760,694 円 (美術博物館)

[総括]

東海道を中心とした江戸時代の交通、地域の歴史や文化を紹介するため、常設展示をはじめ、「葛飾北斎展」、「愛知県美術館サテライト展示 川瀬巴水展」、「『二川宿ゆかりの文人たち－田村幹皋－』展」などの企画展や「体験講座」、「ひなまつり」などを開催したほか、地元住民が主体となって開催する「大名行列」への助成、展示資料収集、調査研究活動に取り組んだ。今後、より多くの市民に来館してもらえるような魅力的な企画展の開催に努めるとともに、イベント等開催にあたって地域住民との更なる連携に努める。

[実績及び成果]

(1) 施設管理事業費 29,832,381 円

[利用状況]

区 分	平成24年度	平成25年度	比 較
開 館 日 数	312日	310日	△ 0.6%
延 入 館 者 数	32,675人	35,860人	9.7

(2) 展覧会事業費 14,206,055 円

(ア) 展覧会開催事業費 7,596,826 円

平成24年度		平成25年度	
区 分	延入館者数	区 分	延入館者数
絵葉書のなかの豊橋Ⅱ	2,210人	葛飾北斎展	6,608人
歌麿とその時代展	8,284	愛知県美術館サテライト展示 川瀬巴水展	6,661
美濃路展	9,495	「二川宿ゆかりの文人たち －田村幹皋－」展	1,985
常設企画展 3回	5,635	常設企画展 2回	4,923
記念講演会等 2	112	記念講演会等 1	47
計	25,736	計	20,224

(イ) 琴のしらべ開催等事業費 663,463 円

平成24年度		平成25年度	
区 分	延入館者数等	区 分	延入館者数等
五月人形展－端午の節句－	会期中入館者 1,877人	五月人形展－端午の節句－	会期中入館者 2,045人
琴のしらべ・本陣茶会	入館者 373	琴のしらべ・本陣茶会	入館者 343
ほんじん講座	受講者 21	ほんじん講座	受講者 32
七夕の節句	会期中入館者 605	七夕の節句	会期中入館者 589
本陣体験講座「わらぞうりを作ろう」	参加者 20	本陣体験講座「わらぞうりを作ろう」	参加者 20
本陣体験講座「和本を作ろう」	参加者 15	本陣体験講座「和本を作ろう」	参加者 13
菊の節句－重陽－	会期中入館者 1,066	菊の節句－重陽－	会期中入館者 851
春の七草展－人日の節句－	会期中入館者 827	春の七草展－人日の節句－	会期中入館者 1,001
ひなまつり	会期中入館者 11,639	ひなまつり	会期中入館者 12,074
本陣句会	応募者 86	本陣句会	応募者 95

(ウ) 二川宿ブランド化調査等 5,069,732 円

内 容	平成24年度	平成25年度
	灯籠で飾ろう二川宿、本陣・旅籠屋に泊まろう	灯籠で飾ろう二川宿、本陣・旅籠屋に泊まろう等

(3) 資料収集事業費 990,000 円

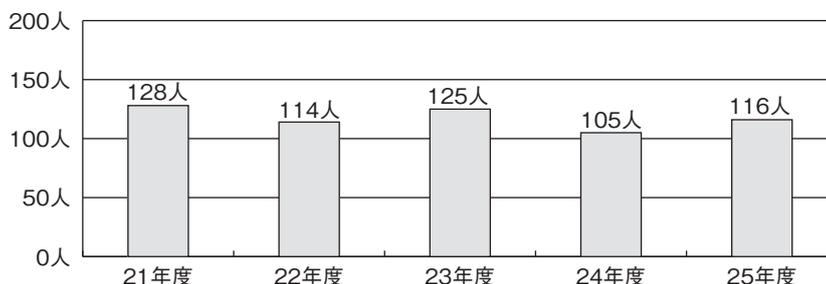
内 容	平成24年度	平成25年度
	江の島まうで浜のさゝ波等 12点	懷宝一覽花の都路等 7点

(4) 二川宿本陣まつり（大名行列）開催事業補助金 4,500,000 円

補 助 金	平成24年度	平成25年度
	4,500,000円	4,500,000円

[指 標]

指 標 名：二川宿本陣資料館1日当たりの入館者数
 指標説明：入館者数／開館日数



2 二川宿本陣資料館周辺整備事業費 87,500,000 円（美術博物館）

[総括]

平成 24 年度から 3 か年で実施する豊橋市指定有形文化財である商家「駒屋」の改修復原工事の 2 年目にあたり、主屋・脇門・離れ座敷の 3 棟が完成し、部分しゅん工した。引き続き、残りの建物の改修復原工事を確実に進めていく。

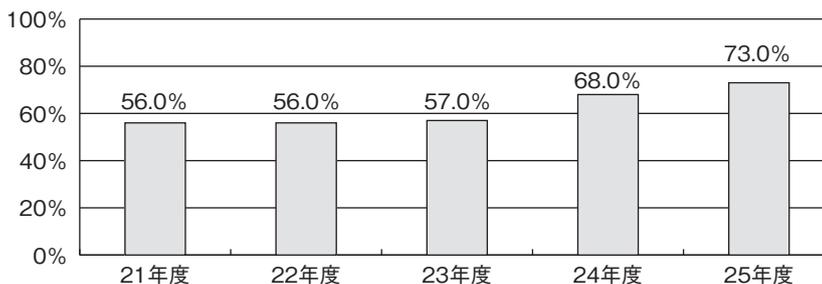
[実績及び成果]

- (1) 商家「駒屋」整備事業費 87,500,000 円
 3 か年継続事業の 2 年度 総事業費 436,000,000 円

内 容		構 造	延床面積
改 修 復 原	主屋、南土蔵、中土蔵、北土蔵、北倉	木造 2 階建	516㎡
	渡り廊下、離れ座敷、茶室	木造平家建	118
	脇門	木 造	2
新 築	管理事務所	木造平家建	41

[指 標]

指 標 名：二川宿本陣資料館周辺整備事業進捗率
 指標説明：実施事業費／総事業費(平成12年度～27年度)



科目	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
5項 保健給食費	3,574,834,740	74,618,000	18,800,000	1,491,846,986	1,989,569,754
2目 子どもの健康増進費 <子どもの心と体の健康増進>	3,475,068,482	74,618,000	18,800,000	1,491,846,986	1,889,803,496

1 学校保健事業費 173,599,566 円 (保健給食課)

[総括]

児童生徒及び教職員の健康状態を把握し、疾病の早期発見に努めるとともに、児童生徒が安全かつ健康的な学校生活を送れるよう学校環境の衛生管理を行った。今後も各学校や関係機関と連携し、効率的・効果的な健康診断の実施や、学校環境調査後、基準超過校への事後措置の徹底を図っていく。

[実績及び成果]

(1) 学校健康診断事業費 138,515,740 円

(ア) 学校医、学校歯科医、学校薬剤師報酬 101,508,320 円

区 分		人 員	
		平成24年度	平成25年度
学 校 医	内 科	84人	83人
	耳 鼻 科	16	15
	眼 科	14	14
学 校 歯 科 医		82	81
学 校 薬 剤 師		38	38
計		234	231

(イ) 健康診断費 37,007,420 円

区 分	対 象	平成24年度	平成25年度	比 較
検 便	児 童	32,393人	31,783人	△ 1.9%
検 尿	児 童 生 徒	35,201	34,232	△ 2.8
心 電 図 検 査	小中高各1年・小4年・その他	11,148	11,084	△ 0.6
就 学 時 健 診	入 学 予 定 児	3,428	3,548	3.5
教 職 員 健 診	全 員	8,496	8,410	△ 1.0

(2) 学校保健会補助金 649,788 円

補 助 金	平成24年度	平成25年度
	649,455円	649,788円

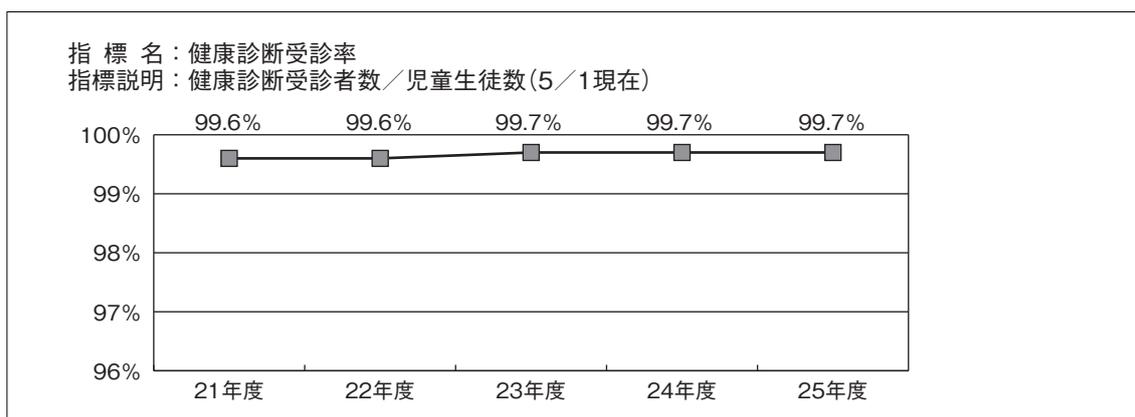
(3) 学校事故災害給付金等請求事業費 32,613,540 円

(ア) 日本スポーツ振興センター共済掛金負担金 31,536,030 円

(4) 学校結核予防事業費 1,820,498 円

区 分	児 童 生 徒			教 職 員		
	平成24年度	平成25年度	比 較	平成24年度	平成25年度	比 較
ツベルクリン反応検査	0人	0人	0.0%	—	—	—
間 接 撮 影	257	274	6.6	1,812人	1,816人	0.2%
直 接 撮 影	166	198	19.3	8	9	12.5
事 後 措 置	0	0	0.0	0	0	0.0

[指標]



2 共同調理場運営事業費 1,349,915,729 円（保健給食課）

[総括]

小学校 52 校、中学校 22 校の児童生徒に安全な給食を提供することを目的に衛生管理に十分配慮した調理を行うとともに、施設設備の充実改善に努めた。また、平成 25 年 9 月から南部学校給食共同調理場において、調理業務を民間業者へ委託し、民間ノウハウの活用と人件費の削減や業務の効率化を図った。給食物資については、生産者の顔が見える安全・安心で新鮮な地場産物の活用を推進し、栄養価を考慮しながらおいしい給食が提供できるように取り組んだ。

[実績及び成果]

(1) 共同調理場運営事業費（南部） 193,327,110 円

平成 24 年度			平成 25 年度			食数比較
小学校 13校	5,966人	延1,648,439食	小学校 13校	5,860人	延1,635,378食	
中学校 5	3,072		中学校 5	3,089		

(2) 共同調理場運営事業費（北部） 467,705,889 円

平成 24 年度			平成 25 年度			食数比較
小学校 13校	4,857人	延1,433,539食	小学校 13校	4,754人	延1,408,686食	
中学校 6	2,996		中学校 6	2,961		

(3) 共同調理場運営事業費（西部） 139,260,805 円

平成 24 年度			平成 25 年度			食数比較
小学校 11校	5,712人	延1,515,122食	小学校 11校	5,609人	延1,498,786食	
中学校 5	2,562		中学校 5	2,557		

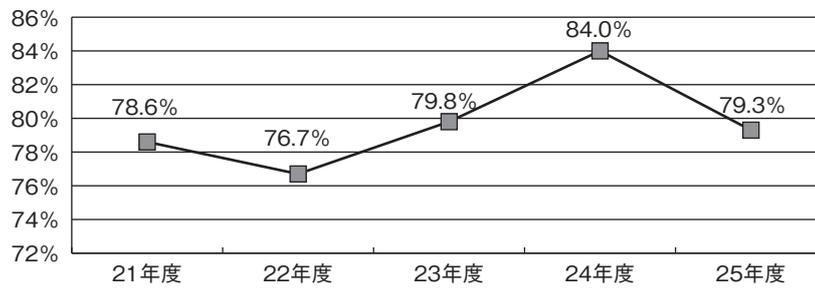
(4) 共同調理場運営事業費（東部） 177,655,606 円

平成 24 年度			平成 25 年度			食数比較
小学校 15校	6,741人	延1,883,054食	小学校 15校	6,609人	延1,852,314食	
中学校 6	3,644		中学校 6	3,602		

[指 標]

指 標 名：学校給食の豊橋産食材使用率

指標説明：豊橋産食材使用日数／給食実施日数



科目	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
6項 市民体育費	885,275,452	208,554,000	15,600,000	24,218,554	636,902,898
2目 スポーツ活動促進費 <スポーツ活動への参加促進>	110,479,362	0	0	18,433,680	92,045,682

1 地域スポーツ推進事業費 8,097,530円 (スポーツ課)

[総括]

市民一人ひとりが生涯を通じてスポーツ活動を行うための体制づくりと生涯スポーツに対する意識高揚を図った。今後もスポーツ推進委員活動、スポーツ少年団活動及び総合型地域スポーツクラブの連携を進め、地域スポーツ活動の推進を図っていく。

[実績及び成果]

(1) スポーツ推進委員活動事業費 7,196,650円

スポーツ推進委員	平成24年度		平成25年度	
		112名	6,720,000円	112名

(2) スポーツ少年団活動事業補助金 900,000円

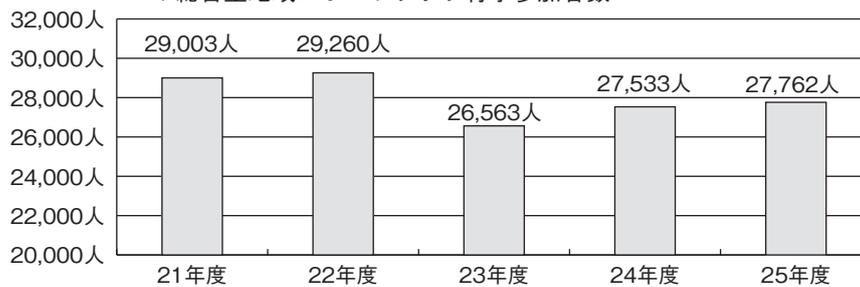
補助金	平成24年度		平成25年度	
		124団体	900,000円	126団体

(3) 総合型地域スポーツクラブ支援事業費 880円

内 容	平成24年度		平成25年度	
		説明会の開催		説明会の開催

[指標]

指標名：地域スポーツ行事参加者数
 指標説明：スポーツ推進委員活動行事参加者数＋スポーツ少年団活動事業参加者数
 ＋総合型地域スポーツクラブ行事参加者数



2 一般体育振興事業費 102,381,832 円 (スポーツ課)

[総括]

スポーツの普及発展を図るための各種大会の開催や学校体育施設の開放事業のほか、豊橋市体育協会への活動支援を行った。今後も各種スポーツ行事の内容を検討し、より一層のスポーツ振興を図る。

[実績及び成果]

(1) スポーツ活動推進事業費 9,351,775 円

(ア) 行事開催

区 分	平成24年度			平成25年度		
	開催日	会 場	参加人数	開催日	会 場	参加人数
スポーツフェスタ	7月～11月	陸上競技場ほか	延7,934人	7月～12月	陸上競技場ほか	延8,026人
三遠南信スポーツ交流事業	24.5.10	総合体育館	330	26.2.11	総合体育館	202
体育の日記念行事 (ウエルネス)	24.10.8	総合体育館	2,600	25.10.14	総合体育館	2,500
競技力向上対策事業	24.4.29～30	アクアリーナ	124	25.8.22	総合体育館	70
	24.8.29	市民球場	54			
	24.12.22～23	陸上競技場	280			
豊橋みなと シティマラソン	24.11.25	総合スポーツ公園 -神野西町一丁目	3,926	25.10.13	総合スポーツ公園 -神野西町一丁目	2,845
渥美半島駅伝競走大会	24.12.16	伊良湖～技科大前	545	休止		
穂の国・豊橋ハーフマラソン	25.3.31	陸上競技場発着 (市内周回)	4,444	26.3.30	陸上競技場発着 (市内周回)	4,342

(イ) 生涯スポーツ推進市民会議の開催

開 催 回 数	平成24年度		平成25年度	
		1回		1回

(2) 市民スポーツ祭事業補助金 500,000 円

補 助 金	平成24年度		平成25年度	
		31種目	500,000円	31種目

(3) 学校体育施設開放運営事業費 37,169,131 円

開放施設 市立小・中学校、県立高校 計 81 校

[利用状況]

区 分	平 成 2 4 年 度			平 成 2 5 年 度		
	体育館	運動場	計	体育館	運動場	計
バレーボール	延200,834人	—人	200,834人	延201,902人	—人	201,902人
剣 道	延 66,802	—	66,802	延 65,884	—	65,884
空 手	延 39,549	—	39,549	延 39,755	—	39,755
野 球	—	延171,701	171,701	—	延155,411	155,411
ソフトボール	—	延 43,230	43,230	—	延 38,826	38,826
卓 球	延 20,080	—	20,080	延 18,241	—	18,241
バドミントン	延 38,573	—	38,573	延 37,721	—	37,721
サ ッ カ ー	—	延233,825	233,825	—	延250,663	250,663
バスケットボール	延105,550	—	105,550	延 99,524	—	99,524
ソフトバレー	延118,693	—	118,693	延113,244	—	113,244
インディアカ	延 34,430	—	34,430	延 33,279	—	33,279
そ の 他	延129,470	延 37,136	166,606	延118,358	延 34,453	152,811
計	753,981	485,892	1,239,873	727,908	479,353	1,207,261

(4) 豊橋市体育協会補助金 48,060,926 円

補 助 金	平成 2 4 年度	平成 2 5 年度
		46,976,471円

(5) 日本港湾福利厚生協会補助金 7,000,000 円

補 助 金	平成 2 4 年度	平成 2 5 年度
		プール延利用者数 53,453人 7,200,000円

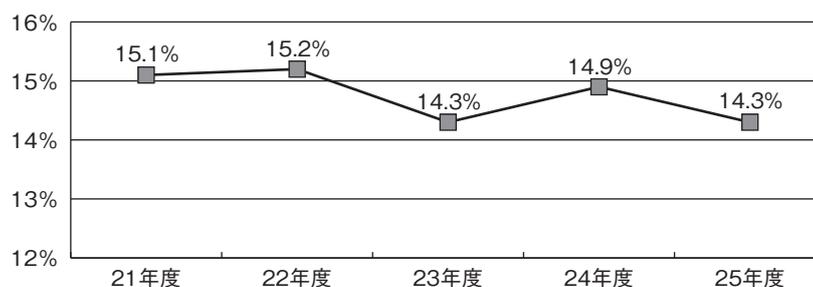
(6) 市町村対抗駅伝競走大会参加補助金 300,000 円

補 助 金	平成 2 4 年度	平成 2 5 年度
		300,000円

[指 標]

指 標 名：市・体育協会主催スポーツ活動参加率

指標説明：市民の市・体育協会主催スポーツ活動参加者数／10月1日現在豊橋市民数



科目	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
3目 競技スポーツ振興費 <競技スポーツの振興>	3,475,317	0	0	563,360	2,911,957

1 スポーツ大会誘致事業費 1,996,550円 (スポーツ課)

[総括]

市民のスポーツへの関心を高めるとともに、競技力の向上を図るため新たにバスケットボールWリーグ公式戦を誘致した。今後も市民がスポーツとふれあう機会の充実を図るため、積極的に誘致活動に取り組む。

[実績及び成果]

- (1) 各種スポーツ大会誘致促進事業補助金 1,996,550円
 - (ア) 日本女子ソフトボールリーグ1部豊橋大会開催補助金 200,000円

補 助 金	平成24年度	平成25年度
		200,000円

- (イ) プロ野球ウエスタンリーグ公式戦開催補助金 1,496,550円

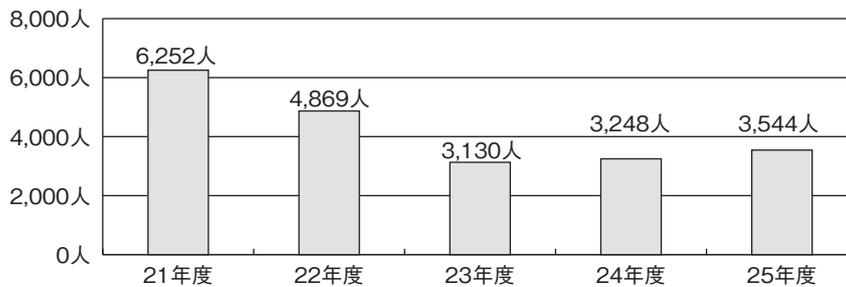
補 助 金	平成24年度	平成25年度
		1,496,030円

- (ウ) バスケットボールWリーグ公式戦開催補助金 300,000円

補 助 金	平成24年度	平成25年度
		—

[指 標]

指 標 名：誘致スポーツ大会1大会当たりの観客数
 指標説明：観客数/誘致大会数



科目	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
4目 スポーツ環境整備費 ＜スポーツ環境の整備充実＞	701,833,385	208,554,000	15,600,000	5,221,514	472,457,871

1 スポーツ施設管理運営事業費 701,833,385円 (スポーツ課)

[総括]

各スポーツ施設は指定管理者により、効率的、効果的な管理運営が行われた。また、豊橋市民球場のグラウンド改修工事を行うとともに、全面的な内部改修工事に着手するなど、施設の整備充実を図った。今後も施設の改修、整備を計画的かつ効率的に行い、市民が手軽にスポーツに親しめるよう施設の充実を図る。

[実績及び成果]

(1) 総合運動場管理運営事業費 76,438,509円

[利用状況]

＜総合運動場＞

区 分	平成24年度		平成25年度		比 較 (延利用人員)
	利用日数	延利用人員	利用日数	延利用人員	
豊 橋 球 場	161日	47,005人	241日	61,845人	31.6%
東 田 球 場	252	38,925	229	34,428	△11.6
陸 上 競 技 場	301	56,564	305	59,897	5.9
硬 式 庭 球 場	312	6,813	313	6,117	△10.2
軟 式 庭 球 場	315	33,462	341	34,185	2.2
計	—	182,769	—	196,472	7.5

＜市民プール＞

区 分	平成24年度		平成25年度		比 較 (延利用人員)
	延利用人員	1日平均	延利用人員	1日平均	
大 人	6,371人	95人	6,203人	111人	△ 2.6%
小 ・ 中 学 生	7,087	105	6,709	120	△ 5.3
幼 児	3,761	56	3,470	62	△ 7.7
団 体	228	—	401	—	75.9
計	17,447	256	16,783	293	△ 3.8

区 分	平成24年度	平成25年度	比 較
開 場 日 数	67日	56日	△16.4%
1日の最高入場者数	835人	756人	△ 9.5

<武道館>

区 分	平成24年度		平成25年度		比 較 (延利用人員)
	利用日数	延利用人員	利用日数	延利用人員	
柔 道 場	296日	16,074人	293日	18,972人	18.0%
剣 道 場	305	12,888	303	15,890	23.3
弓 道 場	304	10,783	304	13,124	21.7
相 撲 場	165	1,225	160	1,168	△ 4.7
ト レ ー ニ ン グ 室	305	21,867	304	24,115	10.3
計	—	62,837	—	73,269	16.6

〔施設整備〕

内 容	平成24年度	平成25年度
	豊橋球場スコアボード設置工事 豊橋球場本部席改築工事 豊橋球場バックスクリーン等改築工事	硬式庭球場ナイター照明用安定器修繕 硬式庭球場夜間照明絶縁不良修繕 陸上競技場地質調査委託料

(2) 地区体育館管理運営事業費 57,537,401 円

〔利用状況〕

区 分	平成24年度		平成25年度		比 較 (延利用人員)
	利用日数	延利用人員	利用日数	延利用人員	
前 田 南	305日	38,902人	306日	41,008人	5.4%
新 栄	308	26,782	307	28,373	5.9
牛 川	302	31,154	304	32,446	4.1
草 間	302	37,376	304	37,927	1.5
飯 村	308	47,305	307	47,111	△ 0.4
下 五 井	309	35,992	307	35,624	△ 1.0
浜 道	308	34,189	307	34,091	△ 0.3
二 川	308	27,811	302	28,010	0.7
石 巻	308	27,314	296	26,666	△ 2.4
大 清 水	308	39,194	307	42,829	9.3
計	—	346,019	—	354,085	2.3

〔施設整備〕

内 容	平成24年度	平成25年度
	浜道地区体育館自動火災報知設備修繕 地区体育館バスケットコートライン引き	浜道地区体育館犬走り修繕 牛川地区体育館競技場照明オートリフター修繕

(3) トレーニングセンター管理運営事業費 7,927,003 円

〔利用状況〕

区 分	平成24年度		平成25年度		比 較 (延利用人員)
	利用日数	延利用人員	利用日数	延利用人員	
競 技 場	307日	15,354人	307日	14,376人	△ 6.4%
ト レ ー ニ ン グ 室	249	871	231	865	△ 0.7
和 室	50	648	97	926	42.9
調 理 室	4	100	5	285	2.9倍
研 修 室 ・ 集 会 室	282	5,193	281	5,186	△ 0.1%
テ ニ ス コ ー ト 等	248	4,895	238	4,608	△ 5.9
計	—	27,061	—	26,246	△ 3.0

(4) グリーンスポーツセンター管理運営事業費 8,209,818 円

〔利用状況〕

区 分	平成24年度		平成25年度		比 較 (延利用人員)
	利用日数	延利用人員	利用日数	延利用人員	
テ ニ ス コ ー ト	286日	4,590人	278日	4,396人	△ 4.2%
多 目 的 広 場	308	38,063	305	36,273	△ 4.7
キ ャ ン プ 場	26	536	34	564	5.2
パ タ ー ゴ ル フ	160	1,776	142	1,563	△12.0
グリーンスポーツハウス	4	120	10	329	2.7倍
計	—	45,085	—	43,125	△ 4.3%

(5) 岩田総合球技場管理運営事業費 308,033,099 円

〔利用状況〕

区 分	平成24年度		平成25年度		比 較 (延利用人員)
	利用日数	延利用人員	利用日数	延利用人員	
市 民 球 場	191日	53,511人	192日	45,294人	△15.4%
市 民 球 技 場	77	25,880	73	24,260	△ 6.3
市 民 庭 球 場	298	34,570	296	33,663	△ 2.6
市 民 ク ラ ブ ハ ウ ス	155	4,989	148	4,825	△ 3.3
計	—	118,950	—	108,042	△ 9.2

〔施設整備〕

内 容	平成24年度	平成25年度
	岩田総合球技場灯外管修繕	

- (ア) 市民球場内部改修事業費 20,900,000 円
 2 か年継続事業の初年度 総事業費 100,000,000 円

改修箇所	内 容	延床面積
ロッカー室、管理室、大会役員室、審判員室、ダッグアウト、放送室、トイレ、廊下等	天井・床張替、内装塗装、照明器具更新、トイレ洋式化、ロッカー設置等	1,320㎡

- (6) 運動広場管理運営事業費 29,937,298 円

〔利用状況〕

区 分	平成 2 4 年度		平成 2 5 年度		比 較 (延利用人員)
	利用日数	延利用人員	利用日数	延利用人員	
高師緑地青少年広場	309日	37,624人	299日	33,029人	△12.2%
明 海 広 場	124	21,731	119	22,259	2.4
明 海 少 年 広 場	135	7,410	138	6,970	△ 5.9
高 山 広 場	219	10,652	191	8,536	△19.9
向 山 運 動 広 場	278	17,124	284	18,481	7.9
石 巻 運 動 広 場	276	82,121	273	81,387	△ 0.9
臨 海 運 動 広 場	134	17,137	128	16,624	△ 3.0
レクリエーション広場	60	3,735	23	1,752	△53.1
中 島 広 場	177	27,112	182	29,026	7.1
計	—	224,646	—	218,064	△ 2.9

〔施設整備〕

内 容	平成 2 4 年度	平成 2 5 年度
	高師緑地青少年広場ナイター照明塔 安定器・ランプ取替修繕	石巻運動広場量水器修繕 羽根井スポーツ広場便所給水修繕

- (7) 総合体育館管理運営事業費 89,140,779 円

〔利用状況〕

区 分		平成 2 4 年度		平成 2 5 年度		比 較 (延利用人員)
		利用日数	延利用人員	利用日数	延利用人員	
競 技 場	スポーツ	273日	127,898人	248日	135,994人	6.3%
	そ の 他	26	25,502	10	2,480	△90.3
卓 球 室		290	8,664	303	10,459	20.7
会 議 室		141	5,280	117	4,343	△17.7
研 修 室		106	3,889	108	4,133	6.3
計		—	171,233	—	157,409	△ 8.1

〔施設整備〕

内 容	平成24年度	平成25年度
	中央監視システムローカル端末修繕 神野新田ポンプ場破碎機修繕	舞台吊物設備修繕 中央監視システムローカル端末装置取替修繕 第1競技場棟屋根等漏水修繕 第1競技場棟外壁等漏水修繕

(8) 万場調整池庭球場管理運営事業費 1,476,422 円

〔利用状況〕

区 分	平成24年度		平成25年度		比 較 (延利用人員)
	利用日数	延利用人員	利用日数	延利用人員	
テニスコート	296日	9,420人	292日	9,100人	△ 3.4%

(9) 屋内プール・アイスアリーナ管理運営事業費 123,133,056 円

〔利用状況〕

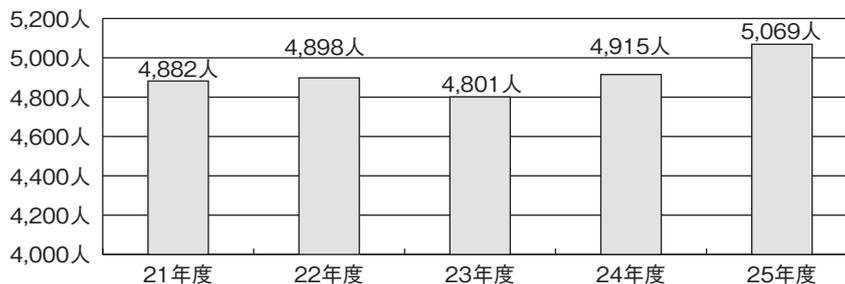
区 分	平成24年度		平成25年度		比 較 (延利用人員)
	利用日数	延利用人員	利用日数	延利用人員	
屋 内 プ ー ル	104日	26,892人	110日	29,496人	9.7%
アイスアリーナ	178	54,151	189	61,876	14.3
トレーニング室	306	36,718	308	39,544	7.7
計	—	117,761	—	130,916	11.2

〔施設整備〕

内 容	平成24年度	平成25年度
	圧縮機修繕	競技システム用サーバー修繕 大型映像表示システム用端末パソコン修繕

〔指 標〕

指 標 名：全スポーツ施設 1日当たりの利用者数
 指標説明：利用者数／開場・開館日数



科目	決算額等	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
			国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
11款	災 害 復 旧 費	76,401,198	3,517,000	0	2,144,831	70,739,367
1項	土 木 施 設 災 害 復 旧 費	7,443,450	0	0	0	7,443,450
1目	道 路 橋 梁 災 害 復 旧 費	7,443,450	0	0	0	7,443,450

1 道路橋梁災害応急復旧費 7,443,450 円 (道路維持課)

[総括]

平成 25 年 9 月の台風 18 号により、神野西町一丁目地内の防潮ネットを始め、多大な被害を受けたため、迅速な復旧に努めた。

[実績及び成果]

(1) 道路橋梁災害応急復旧費 7,443,450 円

内 容	平成 2 4 年度		平成 2 5 年度	
	道路損壊復旧	1 か所	道路損壊復旧	4 か所

科目	決算額等	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
			国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
2項	農 林 水 産 施 設 災 害 復 旧 費	3,190,950	0	0	0	3,190,950
1目	農 林 水 産 施 設 災 害 復 旧 費	3,190,950	0	0	0	3,190,950

1 漁港海岸施設災害応急復旧費 3,190,950 円 (農地整備課)

[総括]

平成 25 年 10 月の台風 26 号により、二川漁港海岸施設に多大な被害を受けたため、迅速な復旧に努めた。

[実績及び成果]

(1) 漁港海岸施設災害応急復旧費 3,190,950 円

内 容	平成 2 4 年度		平成 2 5 年度	
	—		堆砂除去工 路肩復旧工 護岸コンクリート板復旧工	

科目	決算額等	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
			国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
3 項	そ の 他 施 設 費	65,766,798	3,517,000	0	2,144,831	60,104,967
1 目	そ の 他 施 設 費	65,766,798	3,517,000	0	2,144,831	60,104,967

1 諸施設災害応急復旧費 65,766,798 円 (資産経営課始め 16 課)

[総括]

平成 25 年 9 月の台風 18 号及び 10 月の台風 26 号により、公園、学校等の施設に多大な被害を受けたため、迅速な復旧に努めた。

[実績及び成果]

(1) 諸施設災害応急復旧費 65,766,798 円

内 容	平成 2 4 年度		平成 2 5 年度	
	公共施設復旧		公共施設復旧	
防災危機管理課	岩田防災備蓄倉庫	資産経営課	庁舎ほか	
総合老人ホーム	総合老人ホーム	市民協働推進課	嵩山校区市民館	
業 務 課	西部環境センターほか	保 育 課	くすみ保育園ほか	
施 設 課	資源化センター東西工場棟	長寿介護課	東細谷老人憩の家	
港湾活性課	ポートインフォメーションセンター	業 務 課	南部環境センターほか	
土木管理課	豊橋駅周辺施設	施 設 課	資源化センター東西工場棟ほか	
住 宅 課	南大清水住宅ほか	埋立処理課	最終処分場	
(消)総務課	下条分団器具庫ほか	港湾活性課	ポートインフォメーションセンター	
教育政策課	向山小学校ほか	住 宅 課	南大清水住宅ほか	
生涯学習課	野外教育センターほか	公園緑地課	伊古部遊園ほか	
スポーツ課	トレーニングセンターほか	(消)総務課	吉田分団第二部器具庫ほか	
美術博物館	民俗資料収蔵室ほか	教育政策課	南陽中学校ほか	
科学教育センター	視聴覚教育センター	生涯学習課	高豊地区市民館ほか	
公園緑地課	高師緑地ほか	スポーツ課	万場調整池庭球場ほか	
スポーツ課	中島広場	美術博物館	民俗資料収蔵室ほか	
		科学教育センター	視聴覚教育センター	
		公園緑地課	高師緑地ほか	
		スポーツ課	中島広場ほか	
			倒木処理	